

都市構造再編集集中支援事業 旧市民会館解体工事

解体建築図	
K-01	解体工事特記仕様書
K-02	案内図・配置図
K-03	解体施工ステップ図
K-04	周辺仮設計画図、解体配置図
K-05	仮設支障物解体雑詳細図
K-06	解体仮設参考計画図1
K-07	解体仮設参考計画図2
K-08	解体仮設参考計画図3
K-09	仕上げ表-1
K-10	仕上げ表-2
K-11	地階解体平面図
K-12-1	1階解体平面図-1
K-12-2	1階解体平面図-2
K-13-1	2階解体平面図-1
K-13-2	2階解体平面図-2
K-14-1	屋根解体平面図-1
K-14-2	屋根解体平面図-2
K-15	北・東立面図
K-16	南・西立面図
K-17	全体断面図
K-18	大ホール断面図
K-19	矩計図1
K-20	矩計図2
K-21	映写室廻り・天井伏詳細図
K-22	大ホール展開図1

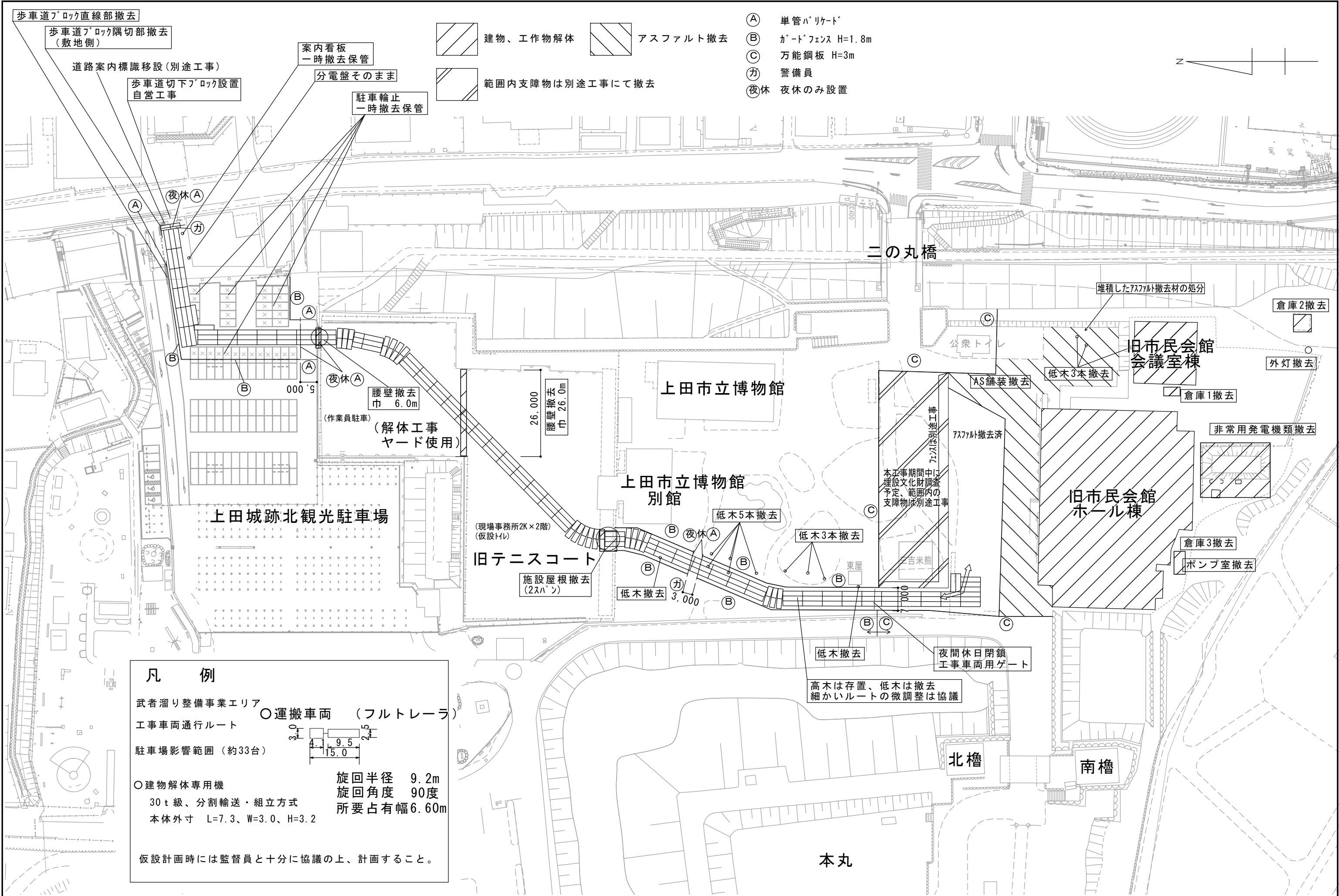
K-23	大ホール展開図2
K-24	会議室棟矩計図
K-25	雑詳細図
K-26	天井伏図2
K-27	天井伏図3
K-28	天井伏図4
K-29	舞台機構仕様一覧表(H15)
K-30	舞台 平面図(H15)
K-31	舞台 断面図(H15)
K-32	舞台 ガイドレール(H15)
K-33	舞台 ガイドレール詳細図1(H15)
K-34	舞台 ガイドレール詳細図2(H15)
K-35	舞台 反射板及びどん帳(H15)
K-36	舞台 下車ベース及びレール下部サポート1(H15)
K-37	舞台 下車ベース及びレール下部サポート2(H15)
K-38	舞台 網元補強材及び水平材1(H15)
K-39	舞台 網元補強材及び水平材2(H15)
K-40	アスベスト分布参考平面図-ホール棟地階
K-41-1	アスベスト分布参考平面図-ホール棟1階-1
K-41-2	アスベスト分布参考平面図-ホール棟1階-2
K-42-1	アスベスト分布参考平面図-ホール棟2階-1
K-42-2	アスベスト分布参考平面図-ホール棟2階-2
K-43-1	アスベスト分布参考平面図-会議室棟1階-1
K-43-2	アスベスト分布参考平面図-会議室棟1階-2
K-44-1	アスベスト分布参考平面図-会議室棟2階-1
K-44-2	アスベスト分布参考平面図-会議室棟2階-2

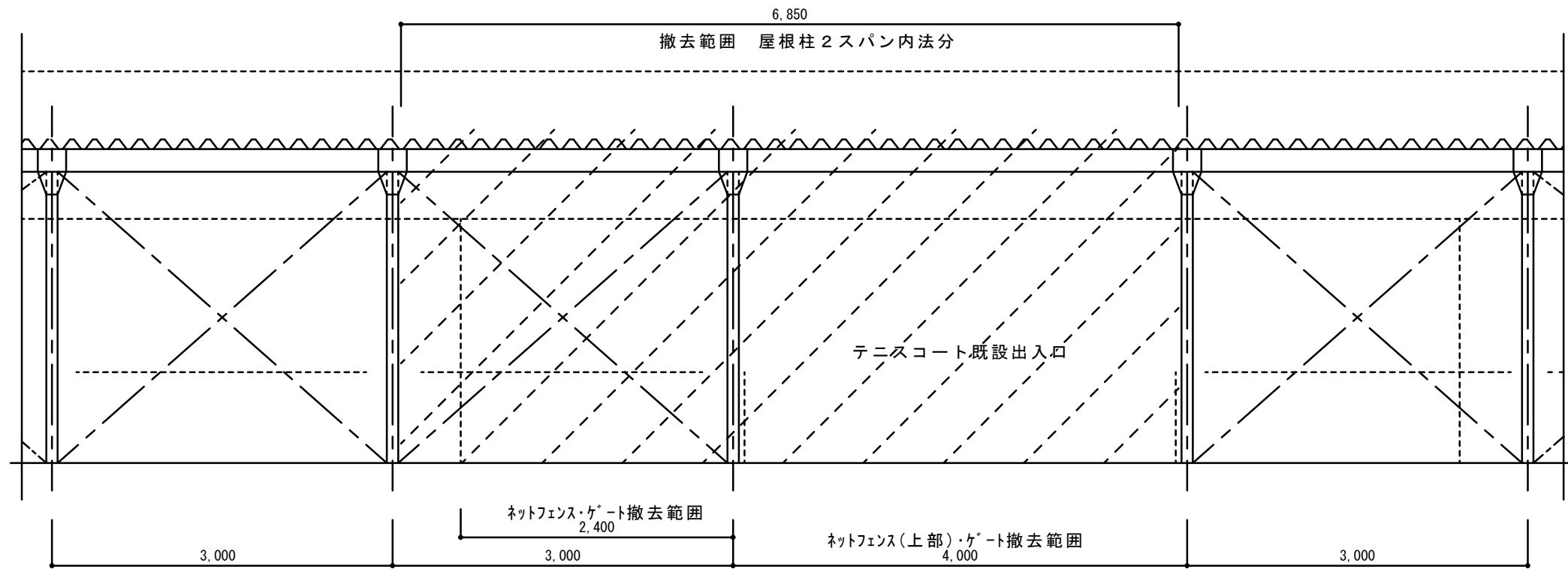
構造図	
S-01	基礎伏図
S-02	B階梁伏図
S-03	1階基礎及び梁伏図
S-04	2階梁伏図
S-05	3階梁伏図
S-06	オーデトリウム屋根伏図 舞台屋根伏図
S-07	断面図
S-08	オーデトリウム屋根鉄骨詳細1
S-09	オーデトリウム屋根鉄骨詳細2
S-10	オーデトリウム屋根鉄骨詳細3
S-11	オーデトリウム断面詳細図
S-12	オーデトリウム大壁配筋詳細図1
S-13	オーデトリウム大壁配筋詳細図2
S-14	オーデトリウム大壁配筋詳細図3
S-15	舞台部分断面表
S-16	F'通ラーメン図(舞台部分)
S-17	舞台部分鉄骨詳細
S-18	ホワイエ、集会室部分断面表1
S-19	ホワイエ、集会室、回廊部分床版、基礎詳細図
S-20	ホワイエ、集会室部分基礎、ラーメン図
S-21	ホワイエ、集会室部分基礎詳細図
S-22	ホワイエ、集会室部分断面表
S-23	ホワイエ、集会室部分ラーメン図
電気設備図	
E-01	幹線引き込み配置図

E-02	変電設備装置、電力系統図
E-03	幹線配置図
E-04	受変電設備改修図(H15)
E-05	受変電盤・第2変電キュービクル設備図(H15)
E-06	受変電設備平面図(H15)
E-07	主幹盤設備図(H15)
E-08	電灯設備図1(H15)
E-09	電灯設備図2(H15)
E-10	地下1階電灯コンセント配線図
E-11	1階電灯コンセント配線図
E-12	2階電灯コンセント配線図
E-13	地下1階動力設備図
E-14	1階動力設備図
E-15	2階動力設備図
機械設備図	
M-01	機械設備引込配置図
M-02	衛生設備配置図
M-03	舞台暖房設備図(H15)
M-04	ガス設備図(H15)
M-05	ホワイエ空調設備図(H15)
M-06	衛生設備地階平面図
M-07	衛生設備1階平面図
M-08	暖房換気設備地階平面図
M-09	暖房換気設備1階平面図
M-10	暖房換気設備中2階・2階平面図
M-11	暖房換気設備機械室詳細図

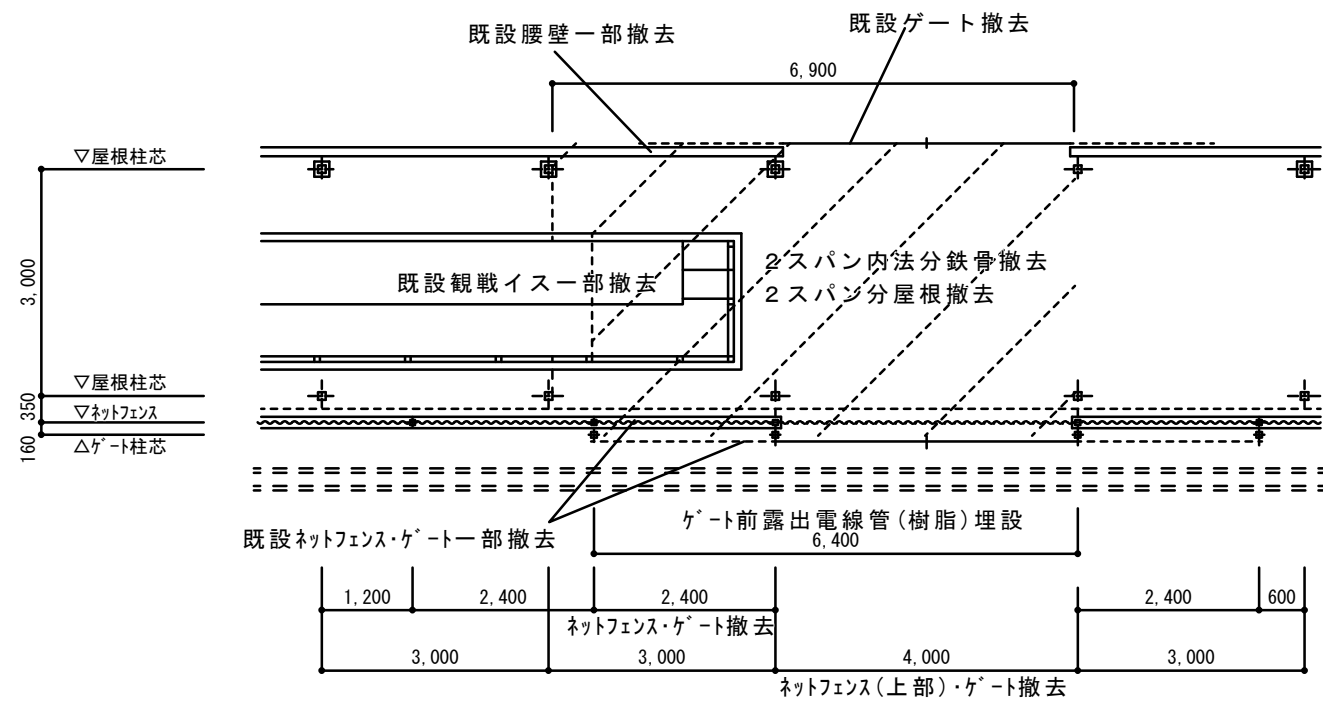
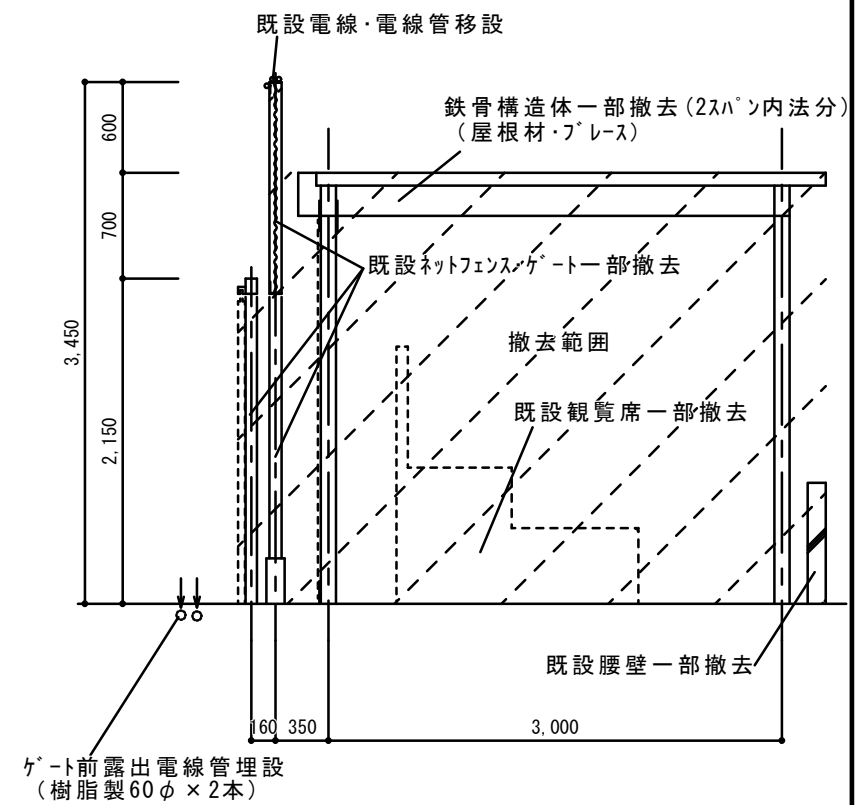
※H15の記載は改修図







テニスコート南側入口撤去断面図 S=1/50



テニスコート南側入口撤去平面図 S=1/100



公衆トイレ

真田丸イベント会場用間仕切り、仕上げ解体（躯体を除くハッチング内）

庭園柱梁撤去-

会議室棟解体（アスベスト撤去共）

旧市民会館

会議室棟解体（アスベスト撤去共）

枠組足場1W900 H=7000程度 防音バツル張り
設置期間4か月程度

凡例・特記

☐ W=900 枠 (370 kg / スパン)

 撤去範圍

杵組足場1…設置期間4か月

枠組足場2…設置期間4か月

柁組足場3…設置期間3か月

※架け払い期間を含む



上田市都市建設部建築課

事業年度
R-

事業名	
図名	

都市構造再編集中支援事業 旧市民会館解体工事
解体仮設参考計画図1

SCALE
A3: S=1/400

NO.
K-06

公衆ト化

階段解体、重機用ｽﾎｰﾌﾟ形成

舞台床木仕上げ撤去
吊物撤去、天井材撤去

総棚足場
ﾎｰﾙ天井仕上撤去用
天井高9800*14600程度

旧市民会館

凡例・特記

- W=900枠 (370k gノスパン)
- 撤去範囲
- 枠組足場1…設置期間4か月
- 枠組足場2…設置期間4か月
- 枠組足場3…設置期間3か月
- ※架け払い期間を含む



上田市都市建設部建築課

事業年度
R-06

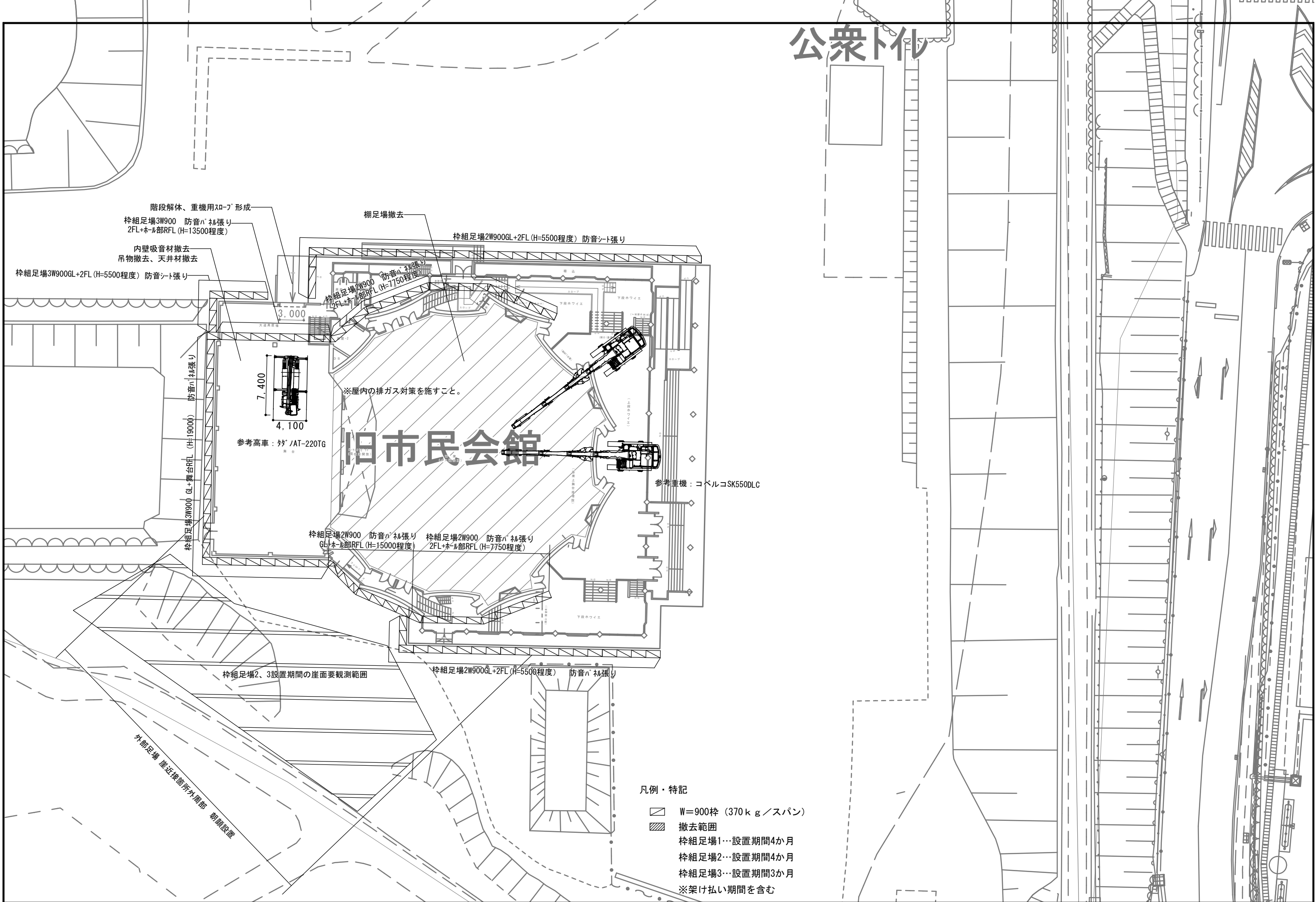
事業名
図名

都市構造再編集集中支援事業 旧市民会館解体工事
解体仮設参考計画図2

SCALE
A3:S=1/400

NO.
K-07

公衆トビ



上田市都市建設部建築課

事業年度
R-06

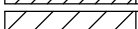
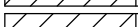
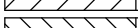
事業名
図名

都市構造再編集集中支援事業 旧市民会館解体工事
解体仮設参考計画図3

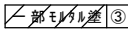
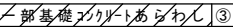
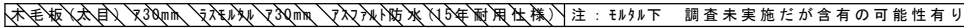
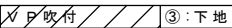
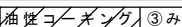
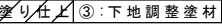
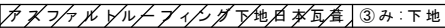
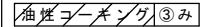
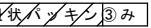
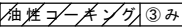
SCALE
A3:S=1/400

NO.
K-08

アスベスト調査 判定結果

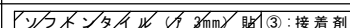
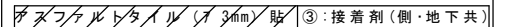
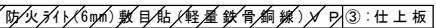
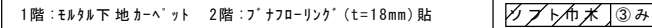
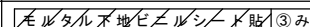
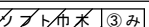
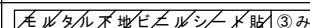
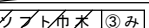
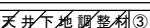
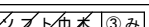
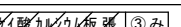
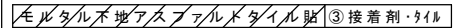
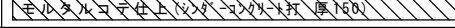
	①	アスベスト含有	レベル 1
	②	アスベスト含有	レベル 2
	③	アスベスト含有	レベル 3
	③み	アスベスト含有	レベル 3 含有みなし
	注	アスベスト含有調査未実施の為、解体時注意が必要	

外 部 仕 上 表

旧市民会館 ホール棟	壁	曲面壁部分：コンクリート打放し ホワイエ外壁：小口磁器タイル貼 一部ｽﾌﾟﾚｯﾄﾞｸﾞﾗｲﾄﾞｯｼｬﾝｽ 舞台外壁：小口磁器タイル貼	旧市民会館 会議室棟	壁	小口磁器タイル貼 一部ｽﾌﾟﾚｯﾄﾞｸﾞﾗｲﾄﾞｯｼｬﾝｽ  ③
	柱・梁型	コンクリート打放し		柱・梁型	コンクリート打放し  ③
	屋 根	大ホール及び舞台屋根：  注：モルタル下 調査未実施だが含有の可能性有り ホワイエ屋根： ｱｽﾌｧﾙﾄ防水(15年耐用仕様) シﾝﾀｰ-ｺﾝｸﾘｰﾄ押え(水下にて60mm) 防水モﾙﾀﾙ塗730mm ｴﾗｽﾀｲﾄ目地約①.800 庇： モルタル防水		屋 根	ｱｽﾌｧﾙﾄ防水(15年耐用仕様)ｼﾝﾀｰ-ｺﾝｸﾘｰﾄ押え(水下にて60mm)防水モﾙﾀﾙ塗 730mm ｴﾗｽﾀｲﾄ目地 階段室屋根： モルタル防水 庇： モルタル防水
	犬 走	玉石積（千曲川産）φ150mm 舞台廻り根石：防水モルタルH=150		犬 走	玉石積（千曲川産）φ150mm
	外部ｽﾛｰﾌﾟ	コンクリート打放し		堅 樋	4 〃φ鋼管ＯＰ 2 〃φ鋼管ＯＰ
	庇 鼻	コンクリート打放し 銅板フラッシング		庇 鼻	コンクリート打放し 銅板フラッシング
	庇 裏	コンクリート打放し  ③：下地		階 段	コンクリート打放し ＶＰ吹付
	階 段	御影石 小口空き仕様		テラス	砂利敷き テラス手摺：コンクリート打放し
	堅 樋	4 〃φ鋼管ＯＰ 2 〃φ鋼管ＯＰ		外部サッシ枠	 ③み
	ドライエリア	床：防水モﾙﾀﾙ塗目地切 壁：防水モﾙﾀﾙ刷毛引 ﾄﾞﾗｲｴﾘｱ階段：蹴上踏面共モﾙﾀﾙ金ｺﾞ仕上 ｴﾝｽﾘｯﾌﾟｶｰﾎｰﾗﾝﾀﾞﾑﾀｲﾙ 一部天井：  ③：下地調整塗材			
	ピロティー	床：クリンカータイル180角 塩焼		外部便所 壁	 ③み 腰壁：木板張
	手 摺	ＰＣ製 手摺子1 1/2 〃鋼管ＯＰ		屋 根	 ③み：下地
	外部サッシ枠	 ③み		スロープ	コンクリート打放し
	その他	ﾄﾞﾗｲｴﾘｱ排水ﾊﾞｲﾌﾟ：2 〃φ白ｶﾞｽﾊﾞｲﾌﾟ 外部角ダクト(設備)保温材：  ③み		外部サッシ枠	 ③み

注意 外部ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し部分は、合成樹脂透明塗料塗とする
ＶＰ：ﾋﾞﾆｰﾙﾊﾞﾝﾄﾞ ＯＰ：ｵｲﾙﾊﾞﾝﾄﾞ ＣＬ：ｸﾘｱﾗｯｶｰ ＳＬ：ｽﾃｲﾝﾗｯｸ

内 部 仕 上 表 （ホール棟）

室 名	床	巾 木		壁	天 井	備 考
			H (mm)			
玄関風除室	ノンスリップ用ゴムタイル敷込(73mm)	木製 ＯＰ	1 0 0	ＹＮブラスター下地ＶＰ	コンクリート打放ＶＰ吹	
上段・下段ホワイエ	 ③：接着剤	木製 ＯＰ	1 0 0	巾150松板(P24)堅羽目敷目地化粧ﾋﾞｰｽ止め 目地巾15mm目地底ﾌｧｰﾑ塗 ＹＮﾌﾞﾗｽﾀｰ下地VP	木毛板(細目)715mm打込VP 一部モﾙﾀﾙ塗VP吹付	上段ホワイエのみイベント用後付け仕上げ材等有
真田丸イベント会場	タイルカーペット	ソフト巾木	1 0 0	紙クロス		
側廊下・地下廊下	 ③：接着剤(側・地下共)	木製 ＯＰ	1 0 0	ＹＮブラスター下地ＶＰ	木毛板(細目)715mm打込VP 一部モﾙﾀﾙ塗VP吹付	
大ホール	モルタルコテ仕上 車椅子席：  ③み 通路部分 モルタルクリスター ノンスリップ 1 1/2 〃真鍮	木製 ＯＰ	1 0 0	コンクリート打放及び トムレックス吹付 ①前回除去 映写室側部分：ｱｽﾍﾞｽﾄｸﾛｰｽﾞ下地 ｱｽﾍﾞｽﾄ板張 ②時少量付着 腰 ラワン(難燃処理)ゴマガラ ステインラック	 ③：仕上板 防火ﾌﾛｯﾄ(6mm)敷目貼(軽鉄鉄骨鋼筋)×P 反響板：ﾗｽﾍﾞｰﾄﾞ(7mm)ＹＮﾌﾞﾗｽﾀｰ-寒冷沙ＶＰ	音響拡散パネル 70ヶ所取付 オーケストラビット 内部防水モルタル塗 土間ｺﾝｸﾘｰﾄ下 砂利760敷 目透しモﾙﾀﾙｱｽﾌｧﾙﾄﾌｧﾙﾄ22kg一層接合部
舞台	厚18松板下貼 桧正30板 本実貼	木製 ＯＰ	1 0 0	コンクリート打放のまま 階段廻りモルタル塗	コンクリート打放のまま	
大道具置場・調光台	モルタルコテ仕上 (調光台 シｰﾀｰ-150打)	モルタル	1 0 0	コンクリート打放のまま	コンクリート打放のまま	調光台電気ダクト(建築工事)
楽屋1・2	1階：モﾙﾀﾙ下地ｶｰﾍﾞｯﾄ 2階：ﾌﾞﾅﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ(t=18mm)貼	 ③み	1 0 0	ＹＮブラスター下地ＶＰ 柱型梁型 打放	カラーブライ(73mm)600×600 敷目貼	鏡75mm 600×450(建築工事) 化粧机は備品家具を利用する 洗面器(設備工事)
楽屋 便所	モルタル下地ビニルシート貼			ＹＮブラスター下地ＶＰ	カラーブライ(73mm)600×600 敷目貼	
楽屋 浴室・踏込	モルタルコテ仕上	木製 ＯＰ	6 0	桧縁甲板(718)相じゃくり貼	カラーブライ(73mm)600×600 敷目貼	桧製スノコ落込み
浴室 脱衣室	桧縁甲板(厚18)本実貼	木製 ＯＰ	6 0	桧縁甲板(718)相じゃくり貼	カラーブライ(73mm)600×600 敷目貼	脱衣棚桧製(建築工事) 洗面器・鏡(設備工事)
楽屋前通路	 ③み	 ③み	6 0	桧縁甲板(718)相じゃくり貼	カラーブライ(73mm)600×600 敷目貼	
男子便所	モルタルクリスター (水勾配1/100)			110角施ゆう半磁器タイル貼(白)	カラーブライ(73mm)600×600 敷目貼	大便間仕切 耐水ﾋﾞﾆﾌﾗｯｼｬﾝﾄﾞﾙ 730VP 巾木：人研ﾌﾞﾛｯｸ及脇71 〃φ西銅ﾊﾞｲﾌﾞ 小便器 両テ 人研ﾌﾞﾛｯｸ(建築工事)
女子便所	モルタルクリスター (水勾配1/100)			110角施ゆう半磁器タイル貼(白)	カラーブライ(73mm)600×600 敷目貼	大便間仕切
身障者便所(後増設)	 ③み	 ③み	1 0 0	モルタル下地壁シート貼	 ③	
A 階段（玄関）	踏面：稲田石小叩き 蹴上：稲田石小叩き ノンスリップ：ナシ 手摺：稲田石本磨貼 手摺子：ナシ					
B 階段（初イ）	踏面：ソフトタイル 蹴上：モルタルコテＶＰ ノンスリップ：真鍮1 1/2 〃ﾋﾞﾆｰﾙ入 手摺：ケヤキ成型合板ＣＬ 手摺子：角ﾊﾞｲﾌﾞ20×20ｳﾐｴｲﾝﾄ吹付 ボーダー：人研 巾100					
C 階段（便所）	踏面：ｱｽﾌｧﾙﾄﾀｲﾙ 蹴上：モルタルコテＶＰ ノンスリップ：真鍮1 1/2 〃ﾋﾞﾆｰﾙ入 手摺：ケヤキ成型合板ＣＬ 手摺子：角ﾊﾞｲﾌﾞ20×20ｳﾐｴｲﾝﾄ吹付 ボーダー：人研 巾100					
D 階段（側廊下）	踏面：ｱｽﾌｧﾙﾄﾀｲﾙ 蹴上：モルタルコテＶＰ ノンスリップ：真鍮1 1/2 〃ﾋﾞﾆｰﾙ入 手摺：ﾅｼ(手当り部分色違いVP塗) 手摺子：角ﾊﾞｲﾌﾞ20×20ｳﾐｴｲﾝﾄ ボーダー：人研					
E 階段（舞台側）	踏面：モﾙﾀﾙｺﾞ仕上 蹴上：モルタルコテ仕上 ノンスリップ：鉄製1 〃ＯＰ 手摺：1 1/2 〃鋼管ＯＰ 手摺子：1 〃鋼管ＯＰ					
音響室・前室	モルタル下地カーペット	 ③み	1 0 0	モﾙﾀﾙ下地壁ｼｰﾄ貼 間仕切壁：  ③み	モルタル塗	
映写室・整流器室	モルタルコテ仕上	モルタルコテ仕上	1 0 0	モルタル刷毛引	モルタル塗	
ミキサー室	 ③接着剤・ﾀｲﾙ	モルタルコテ仕上	1 0 0	モルタル刷毛引	モルタル塗	
フィルム庫	 ③	 ③	1 0 0	モルタル刷毛引	モルタル塗	注：施設状態の為、調査未実施
照明室・倉庫	モルタルコテ仕上	モルタルコテ仕上	1 0 0	モルタル刷毛引	モルタル塗	注：モﾙﾀﾙ下 調査未実施だが含有の可能性有り
冷暖房機械室(B1F)	 ③	 ③	1 0 0	モルタル刷毛引	コンクリート打放のまま白セメント吹付	注：浸水状態の為、調査未実施
電機室(B1F)	モルタルコテ仕上(シンダーコンクリート打 厚150)	モルタルコテ仕上	1 0 0	モルタル刷毛引	モルタル塗	電気ダクト(蓋付)建築工事に含む
ダクト	ヒル石モルタル			ヒル石モﾙﾀﾙ 及び 打放しのまま(一部防水モﾙﾀﾙ下地)	ヒル石モルタル塗	設備配管エルボ部保温材：  ②：建物全体の設備配管部分に該当



①

アスベスト含有 レベル 1

②

アスベスト含有 レベル 2

③

アスベスト含有 レベル 3

③み

アスベスト含有 レベル 3 含有みなし

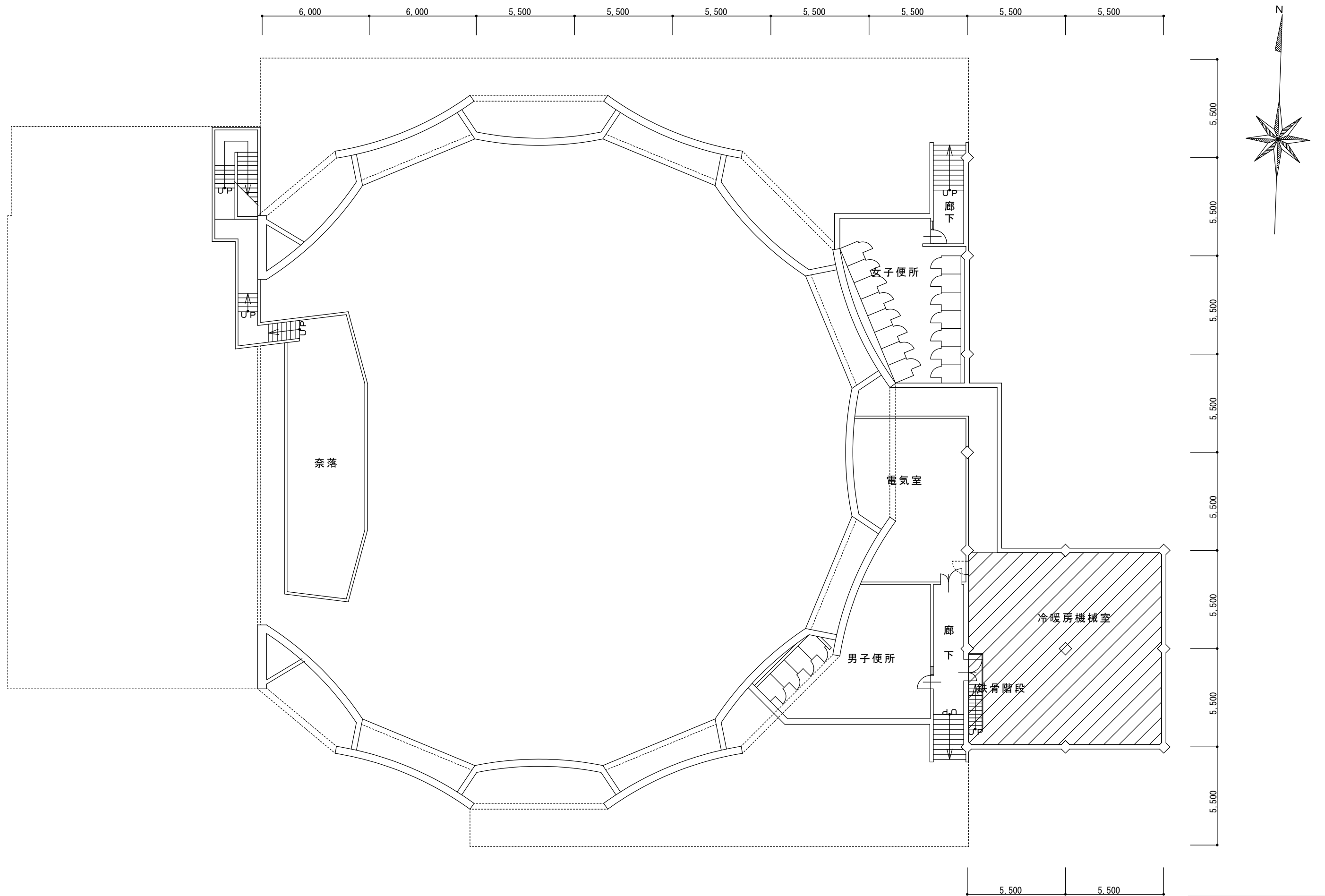
注

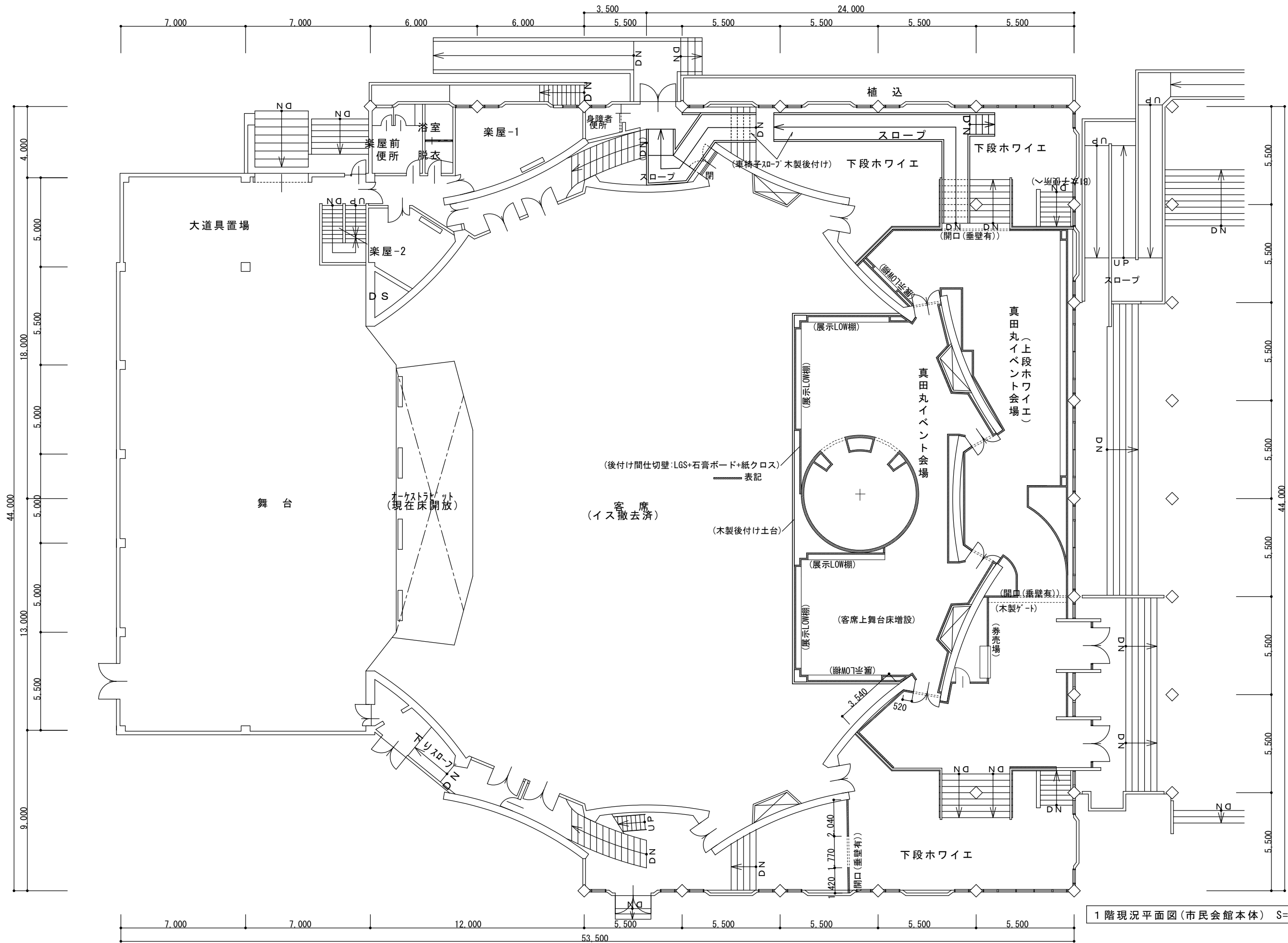
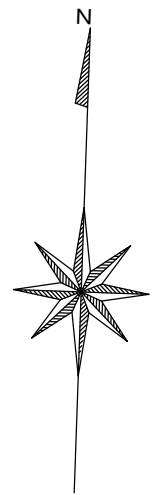
アスベスト含有調査未実施の為、解体時注意が必要

アスベスト調査 判定結果

内 部 仕 上 表 (会議室棟)

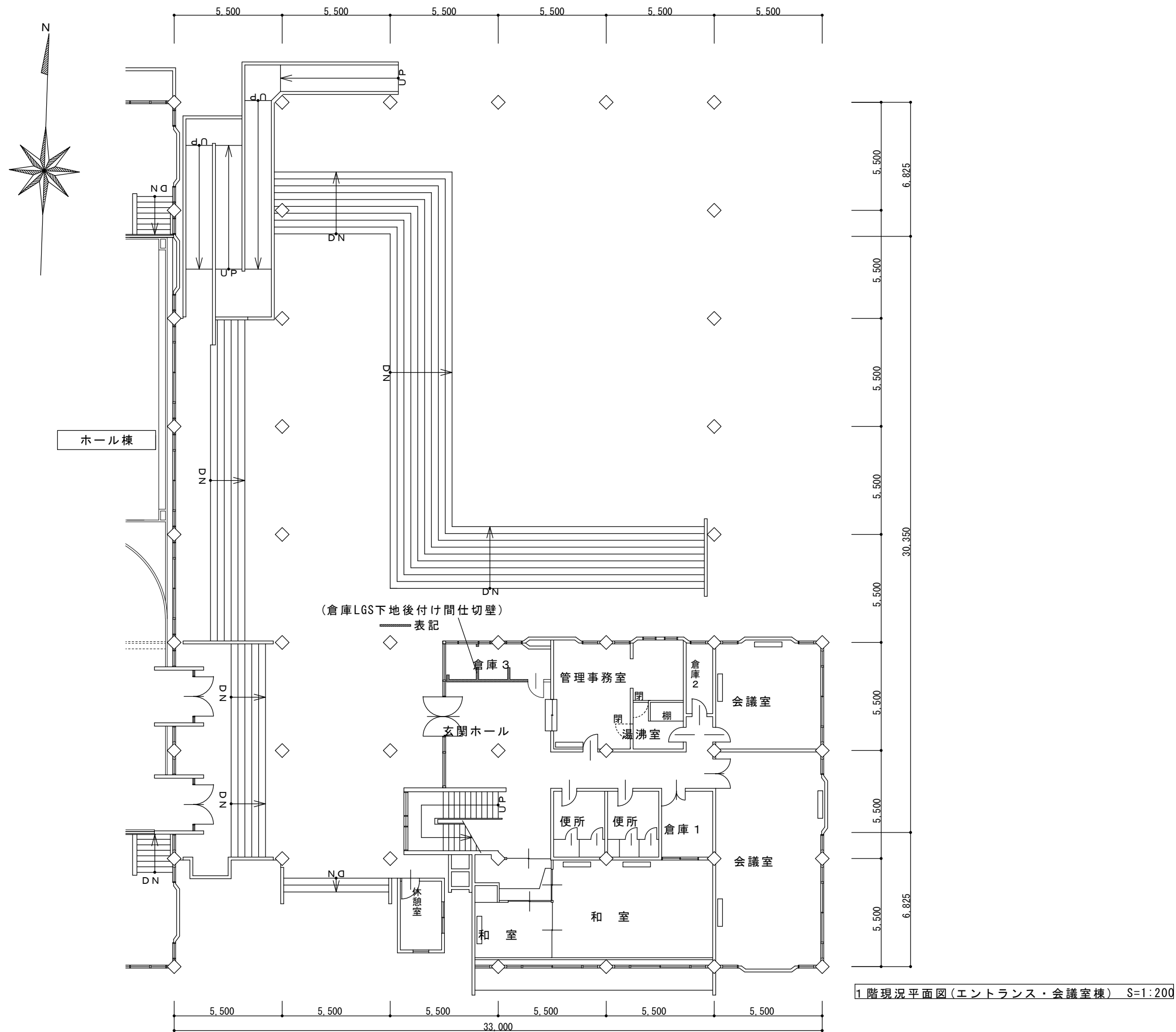
室 名	床	巾 木	H (mm)	壁	天 井	備 考
◎ 1 階						
玄関ホール・倉庫 3	モルタル下地 グリーンカータイル貼 ③み:タイル ③:接着剤	白ラワン S L 木製 O P	6 0	白ラワンベニア (7 6mm) 豎羽目張 C L Y N プラスター V P	カラーブライ (73mm) 600×600 敷目板貼 梁型打放	
管理事務室	アスファルトタイル (7/3mm)/貼/暗色 ③:タイル・接着剤	木製 O P	6 0	Y N プラスター V P	カラーブライ (73mm) 600×600 敷目板貼 梁型打放	
宿直室	タタミ敷			モルタル下地クロス貼 (ハッション程度)	杉板へこ7 竿縁天井	踏込床:モルタルコテ仕上 壁: YNﾌﾟﾗｽﾀｰVP 天井: : カラーﾌﾞﾗｲ
湯沸室	モルタル下地 グリーンカータイル貼 ③み:タイル ③:接着剤	木製 O P	6 0	Y N プラスター V P 柱梁型 Y N プラスター V P	スレートボード張 ③み	人研流し コンロ台 造作戸棚
会議室 (1)	モルタル下地 グリーンカータイル貼 ③み:タイル ③:接着剤	木製 O P	6 0	Y N プラスター V P	カラーブライ (73mm) 600×600 敷目板貼 梁型打放	排水溝 真鍮蓋付
会議室 (2)	モルタル下地 グリーンカータイル貼 ③み:タイル ③:接着剤	木製 O P	6 0	Y N プラスター V P	カラーブライ (73mm) 600×600 敷目板貼 梁型打放	
和室 (20帖)	タタミ敷			腰:新島の子貼 H=450 壁:YNﾌﾟﾗｽﾀｰ下地ｼﾞｬｸｻﾃﾞﾝ吹付	杉板へこ7敷目貼 船底天井 目地ﾌｯｶｰ塗	照明 建築工事 床の間 鏡板 杉松へこ7線付 落し元=ｷｬｷへこ7厚30mmCL
和室 (6帖)	タタミ敷			腰:新島の子貼 H=450 壁:YNﾌﾟﾗｽﾀｰ下地ｼﾞｬｸｻﾃﾞﾝ吹付	杉板へこ7 竿縁天井	水屋
和室踏込	グリーンカータイル180角 塩焼	木製 O P	6 0	Y N プラスター V P ｼﾞｬｸｻﾃﾞﾝ吹付	杉板へこ7 竿縁天井	下駄箱
押 入	杉 厚15板 相じゃくり貼			ラワンベニア厚4mm 素地	ラワンベニア厚4mm 素地	戸棚 天袋
倉 庫 1 ・ 2	モルタルコテ仕上	木製 O P	6 0	モルタル刷毛引	コンクリート打放しのまま	
休憩室 (外部倉庫)	タタミ敷	木製 O P	6 0	モルタル下地クロス貼	杉板へこ7 竿縁天井	注:施設状態の為、調査未実施
◎ 2 階						
ホール	アスファルトタイル (7/3mm)/貼/暗色 ③:タイル・接着剤	白ラワン S L 木製 O P	6 0	白ラワンベニア (7 6mm) 豎羽目張 C L Y N プラスター V P	カラーブライ (73mm) 600×600 敷目板貼 梁型打放	
会議室 (3)	アスファルトタイル (7/3mm)/貼/暗色 ③:タイル・接着剤	木製 (桧) OP スレート材 ③:シート・接着剤	6 0	YNﾌﾟﾗｽﾀｰVP 有孔へこ7 (コマイ) t=6mmVP (ソフテックス内貼)	有孔カラーブライ	
会議室 (4)	アスファルトタイル (7/3mm)/貼/暗色 ③:タイル・接着剤	木製 (桧) OP スレート材 ③:シート・接着剤	6 0	YNﾌﾟﾗｽﾀｰVP 有孔へこ7 (コマイ) t=6mmVP (ソフテックス内貼)	有孔カラーブライ	
会議室 (5)	アスファルトタイル (7/3mm)/貼/暗色 ③:タイル・接着剤	木製 (桧) OP スレート材 ③:シート・接着剤	6 0	YNﾌﾟﾗｽﾀｰVP 有孔へこ7 (コマイ) t=6mmVP (ソフテックス内貼)	有孔カラーブライ	
会議室 (6)	アスファルトタイル (7/3mm)/貼/暗色 ③:タイル・接着剤	白ラワン S L	6 0	白ラワンベニア (6mm) 1 部クロス貼	ベニア4mmクロス貼	
倉 庫	アスファルトタイル (7/3mm)/貼③み:タイル・接着剤	木製 O P	6 0	白ラワンベニア C L Y N プラスター V P	カラーブライ	
◎ 共通						
廊下 (1 階)	モルタル下地 グリーンカータイル貼 ③み:タイル ③:接着剤	木製 (桧) O P	6 0	白ラワンベニア C L Y N プラスター V P	有孔カラーブライ (73mm) 600×600 敷目板貼	
廊下 (2 階)	アスファルトタイル (7/3mm)/貼/暗色 ③:タイル・接着剤	木製 (桧) O P	6 0	YNﾌﾟﾗｽﾀｰVP 及び コマイt=6mmへこ7VP	カラーブライ (73mm) 600×600 敷目板貼	
階段	アスファルトタイル (7/3mm)/貼/暗色 ③:タイル・接着剤	木製 (桧) O P	6 0	YNﾌﾟﾗｽﾀｰVP 及び コマイt=6mmへこ7VP	カラーブライ (73mm) 600×600 敷目板貼	
階段室 (屋上 PH)	アスファルトタイル (7/3mm)/貼/暗色 ③:タイル・接着剤	木製 (桧) O P	6 0	YNﾌﾟﾗｽﾀｰVP 及び コマイt=6mmへこ7VP	カラーブライ (73mm) 600×600 敷目板貼	
男子便所	無ゆう磁器モザイクタイル貼			110角施ゆう半磁器タイル貼 (白)	カラーブライ (73mm) 600×600 敷目板貼	
女子便所	無ゆう磁器モザイクタイル貼			110角施ゆう半磁器タイル貼 (白)	カラーブライ (73mm) 600×600 敷目板貼	
下階段	路面:モルタル下地 グリーンカータイル貼 ③み:タイル ③:接着剤	蹴上:モルタル下地ﾍﾞﾆｰﾙ床シート ノンスリップ: 1 1/2"真鍮ﾋﾟｬﾝﾍﾞﾝ入ｷｬｷ(成形成板) C L 手摺子: 角ﾊﾞｲﾌﾞ 20角ﾒﾗﾐﾝ吹付 ｷｬｰﾀﾞｰ: 人研				
ダクトスペース	ヒル石モルタル			コンクリート打放しのまま 及び コンクリートﾌﾞﾛｯｸ積のまま	コンクリート打放しのまま	設備配管エルボ部保温材: 水回り保温材 ②:建物全体の設備配管部分に該当

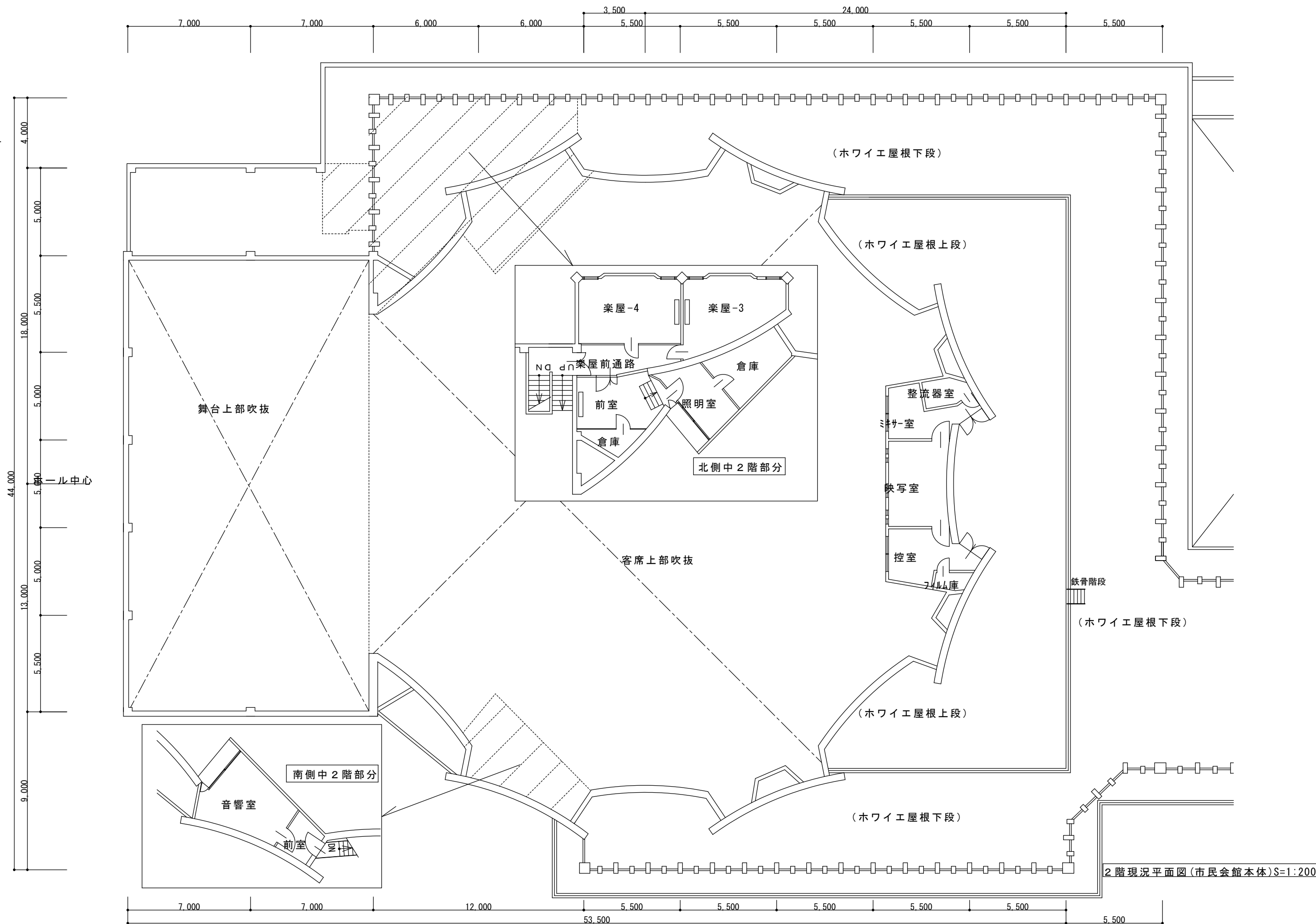
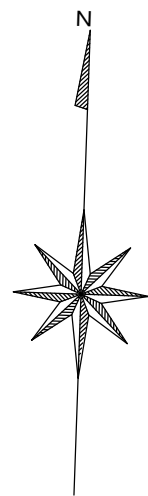




1階現況平面図(市民会館本体) S=1:200







上田市都市建設部建築課

事業年度
R-06

事業名
図名

都市構造再編集集中支援事業 旧市民会館解体工事
2階解体平面図-1

SCALE
A3:S=1/200

NO.
K-13-1

ホール棟

鉄骨階段

(ホワイエ屋根下段)

便所

倉庫

便所

UP

DN

ホール

会議室

会議室

会議室

会議室

2階現況平面図(エントランス・会議室棟) S=1:200



上田市都市建設部建築課

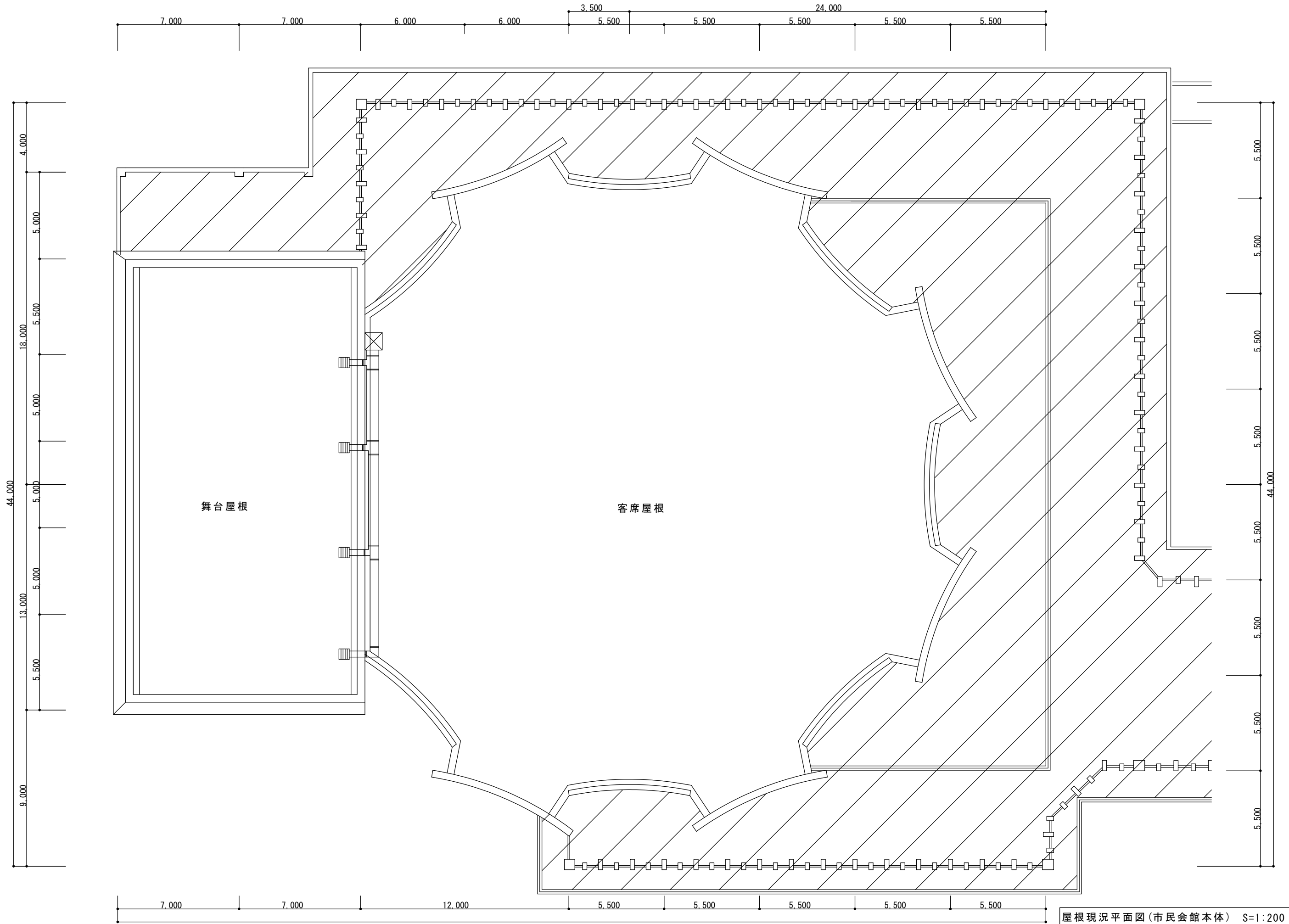
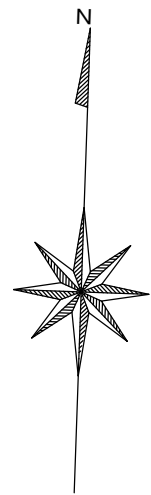
事業年度
R-06

事業名
図名

都市構造再編集集中支援事業 旧市民会館解体工事
2階解体平面図-2

SCALE
A3:S=1/200

NO.
K-13-2



屋根現況平面図(市民会館本体) S=1:200



上田市都市建設部建築課

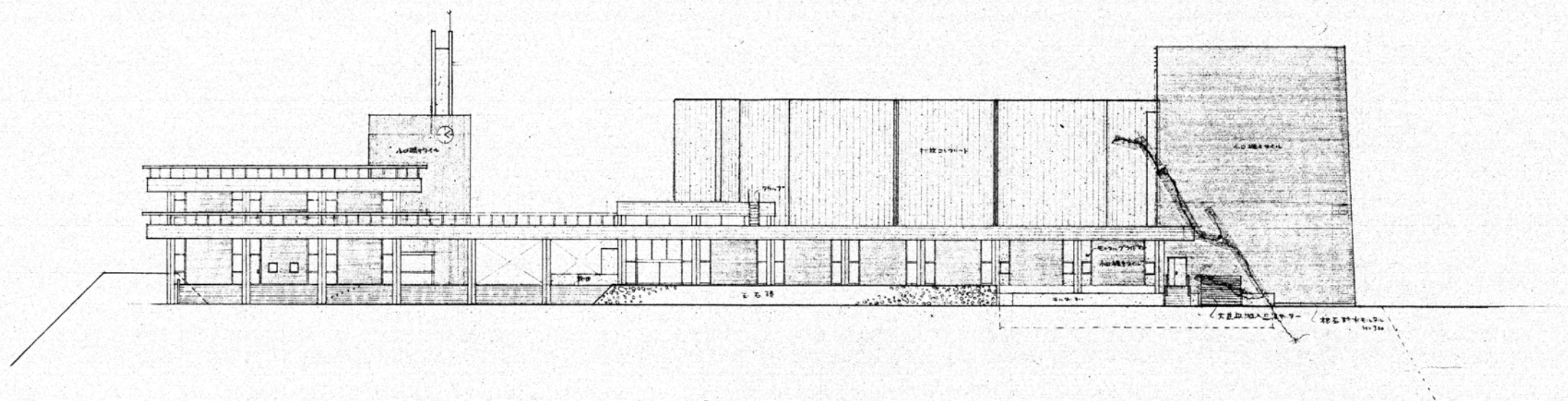
事業年度
R-06

事業名
図名

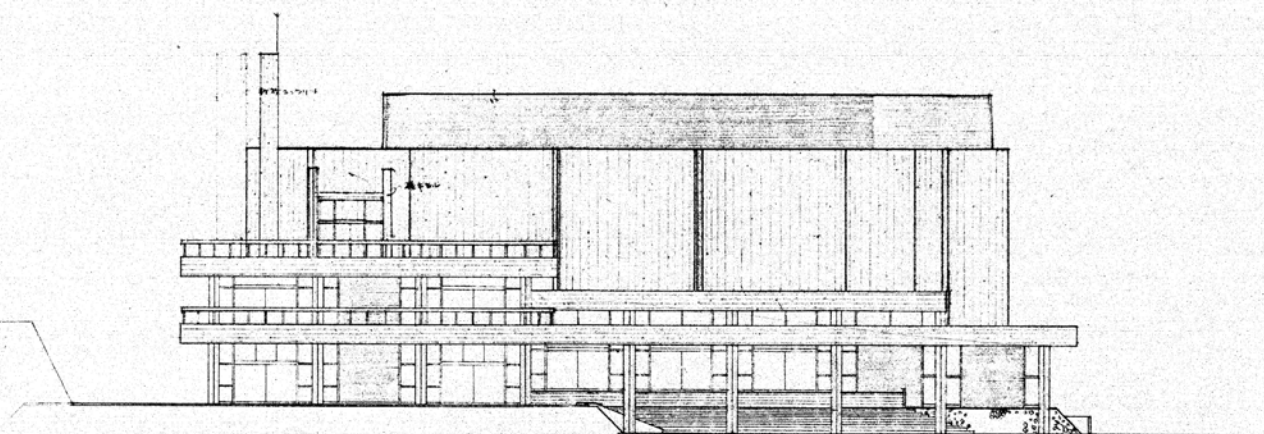
都市構造再編集支援事業 旧市民会館解体工事
屋根解体平面図-1

SCALE
A3:S=1/200

NO.
K-14-1

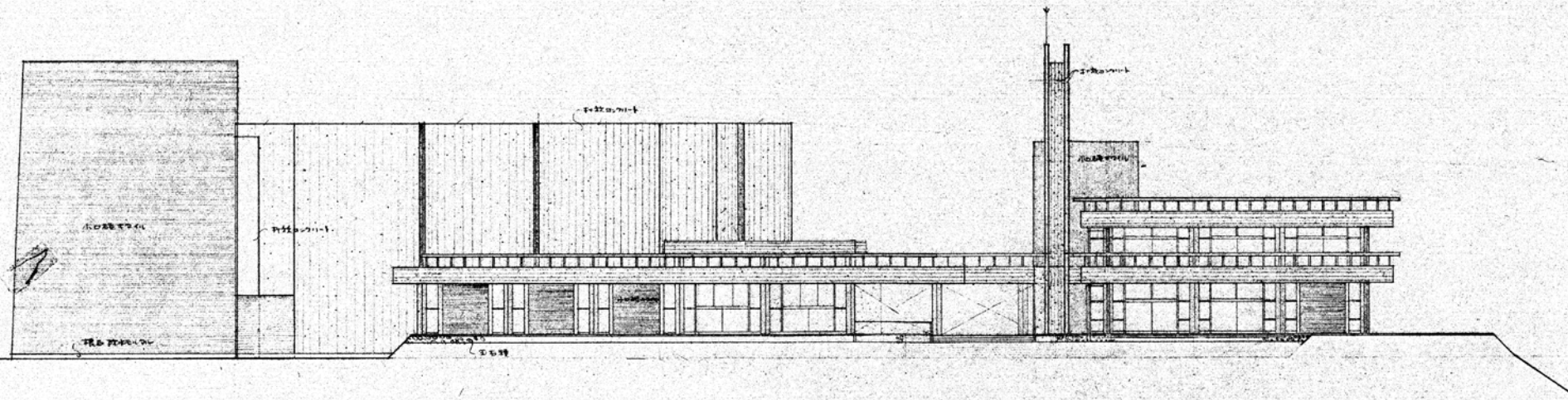


北側立面図 1:200
1:400

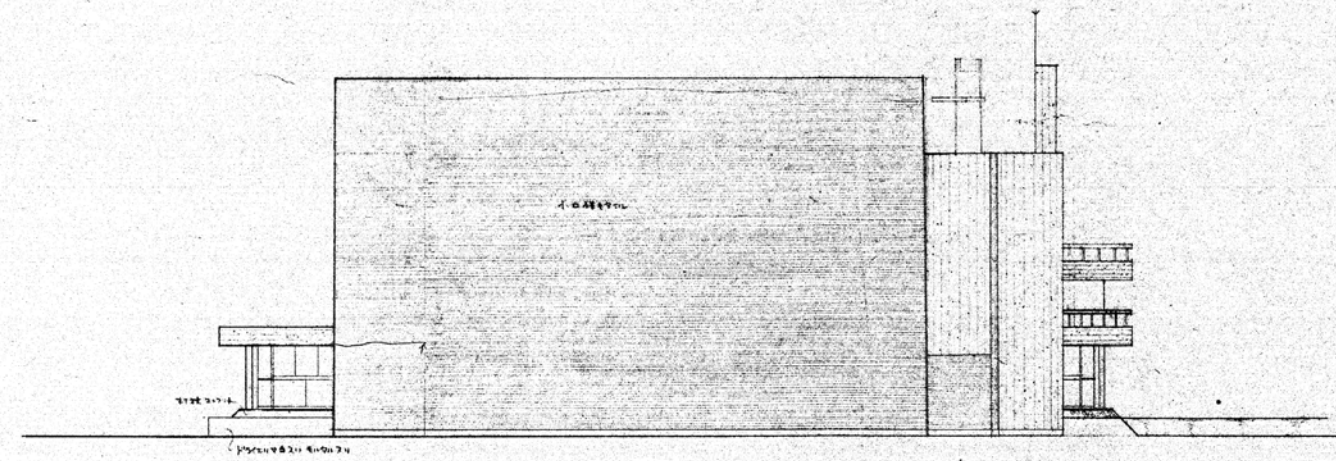


東側立面図 1:200
1:400



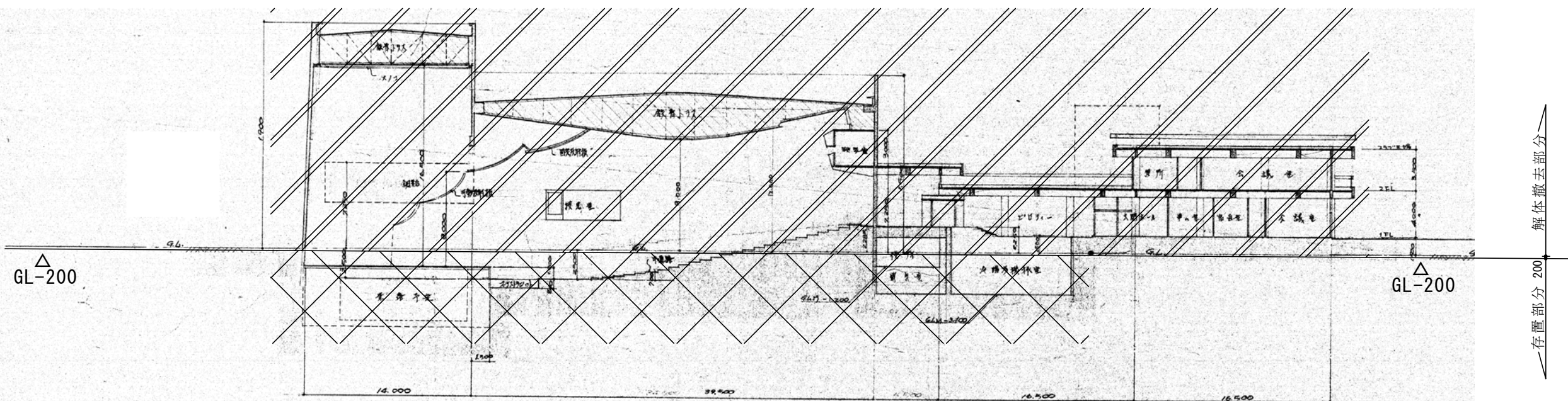


南側立面図 ~~1:200~~
1:400

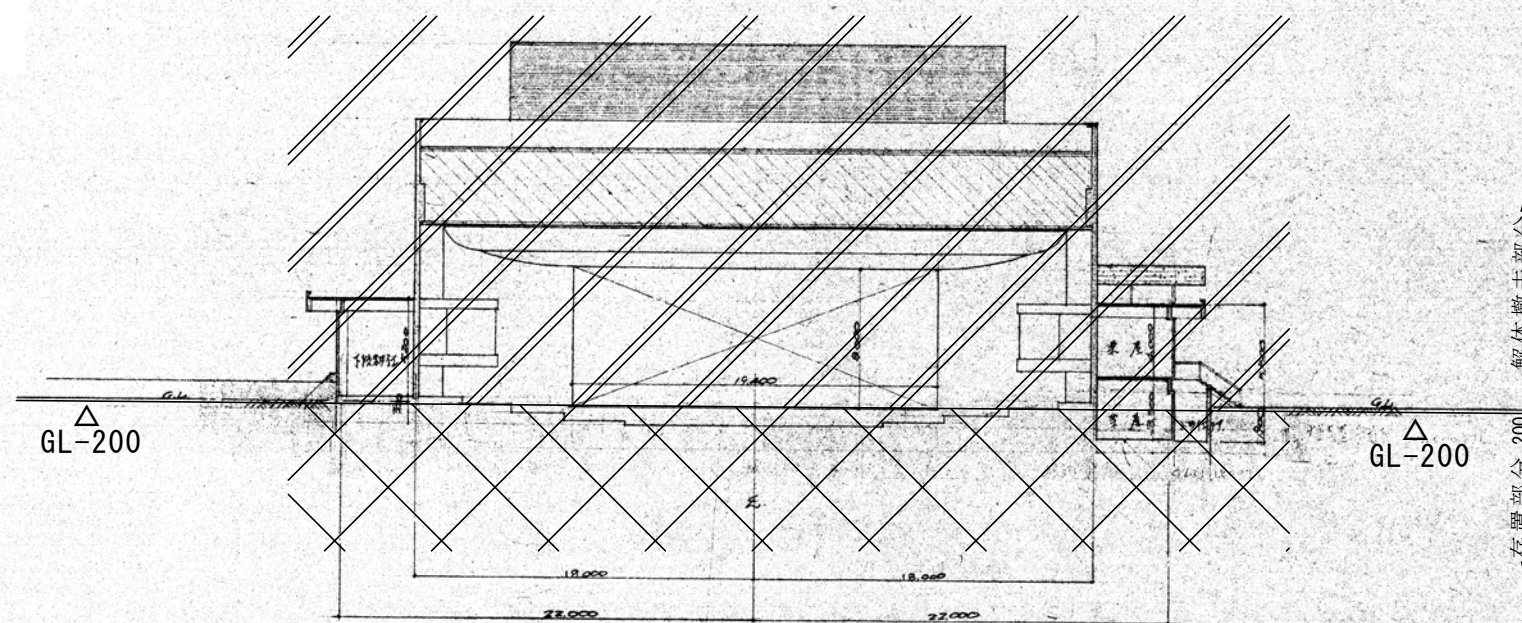


西側立面図 ~~1:200~~
1:400





A 断面図 1:200
1:400

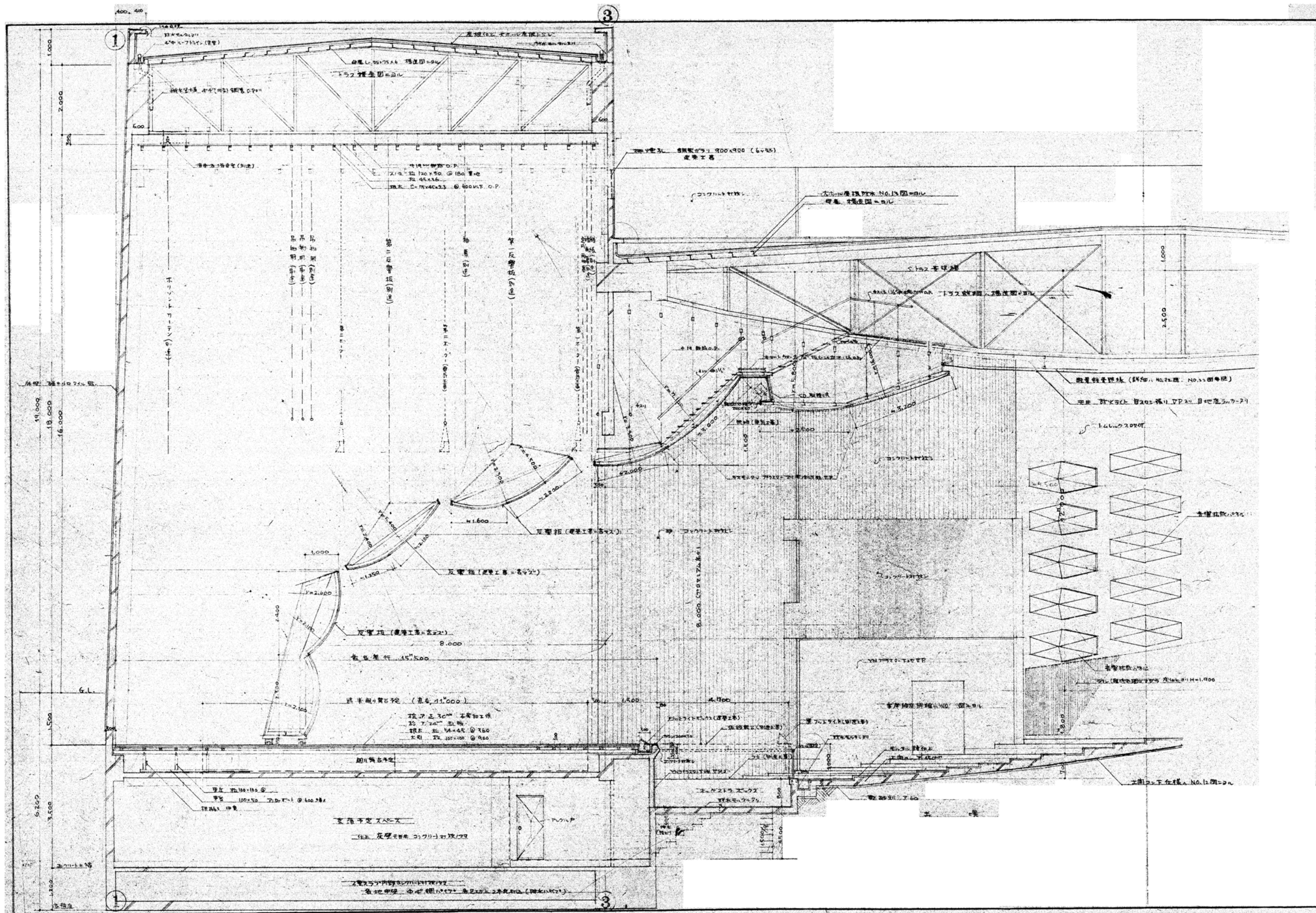


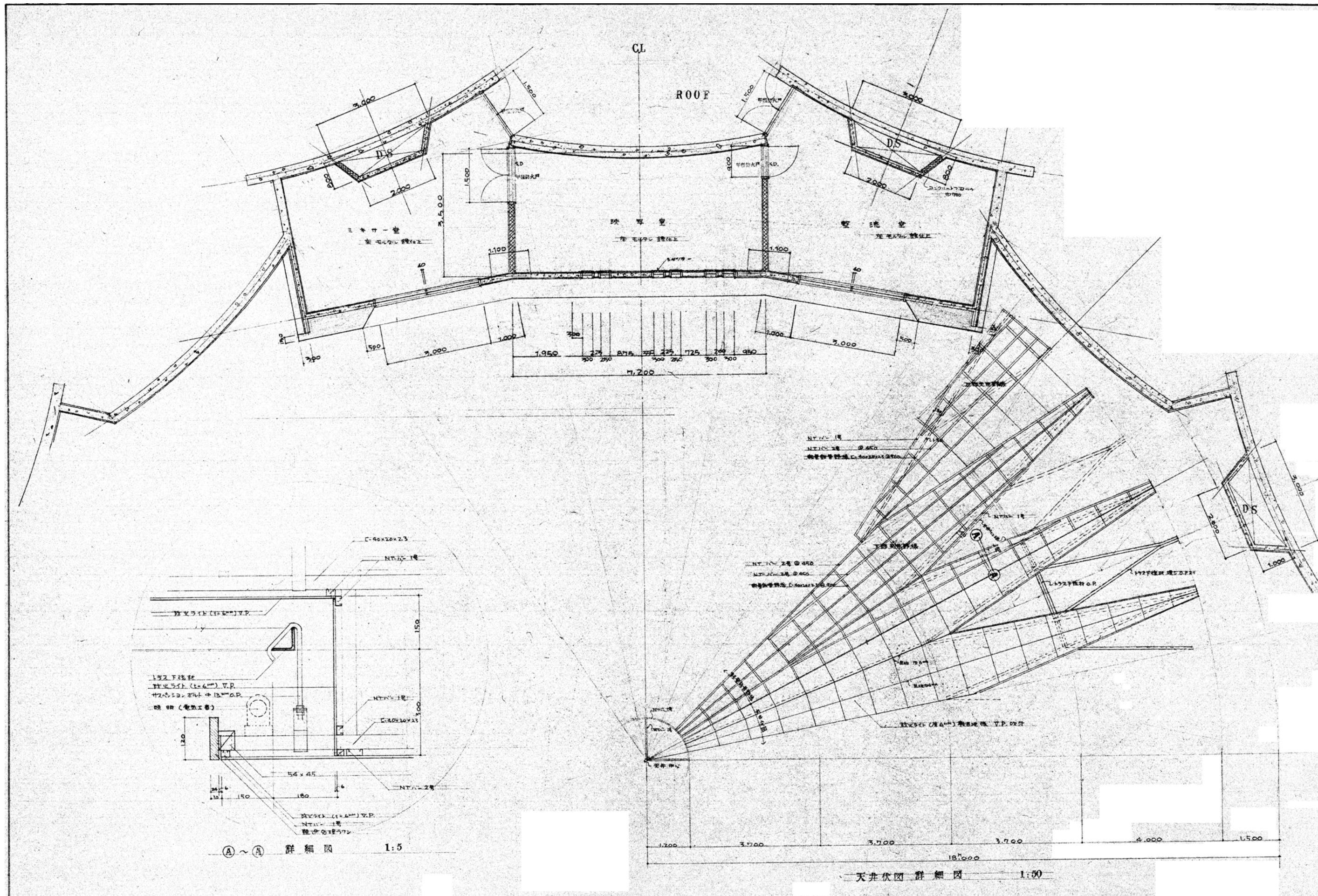
B 断面図 1:200
1:400

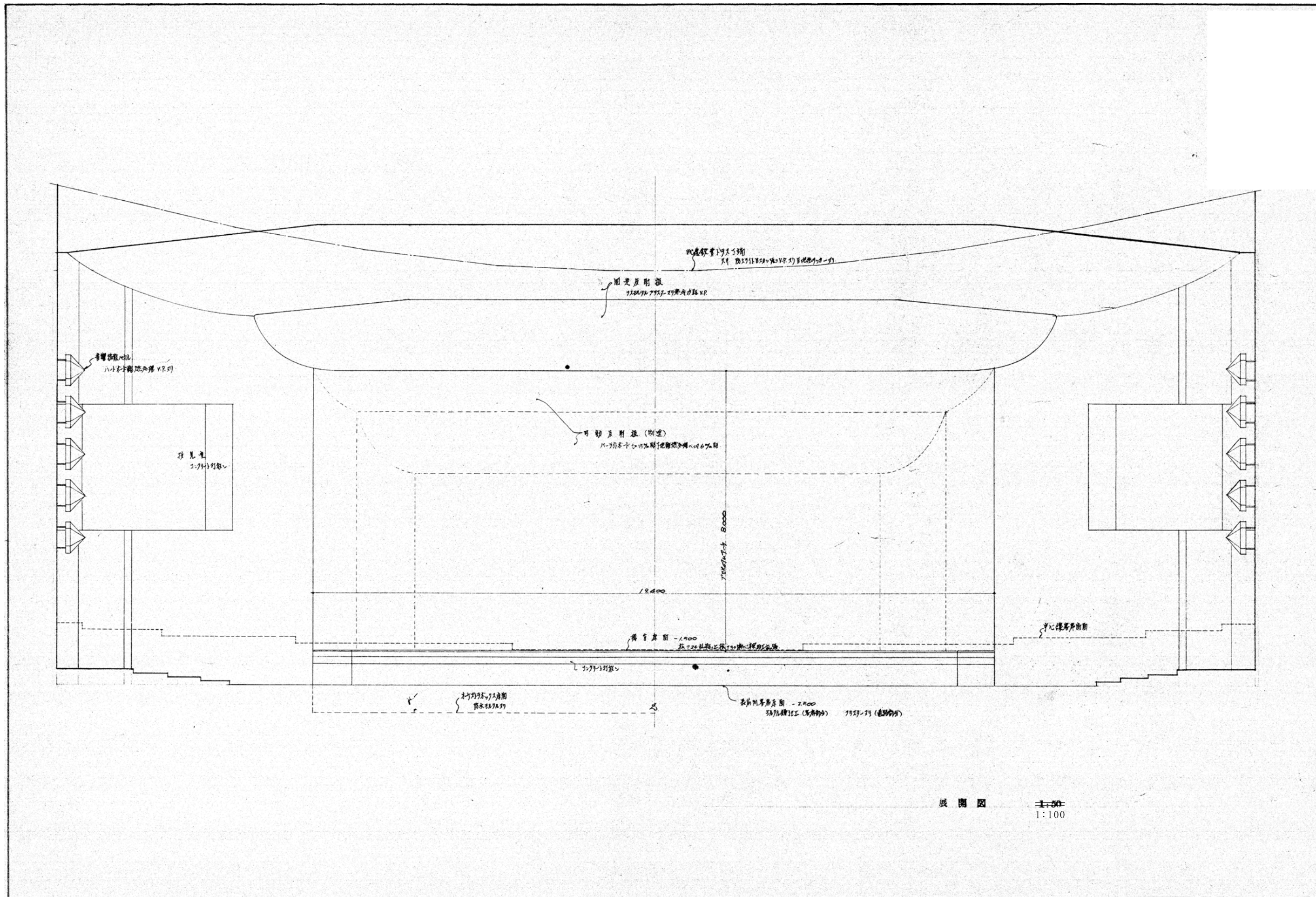
◎GL-200から上部構造物は全て撤去

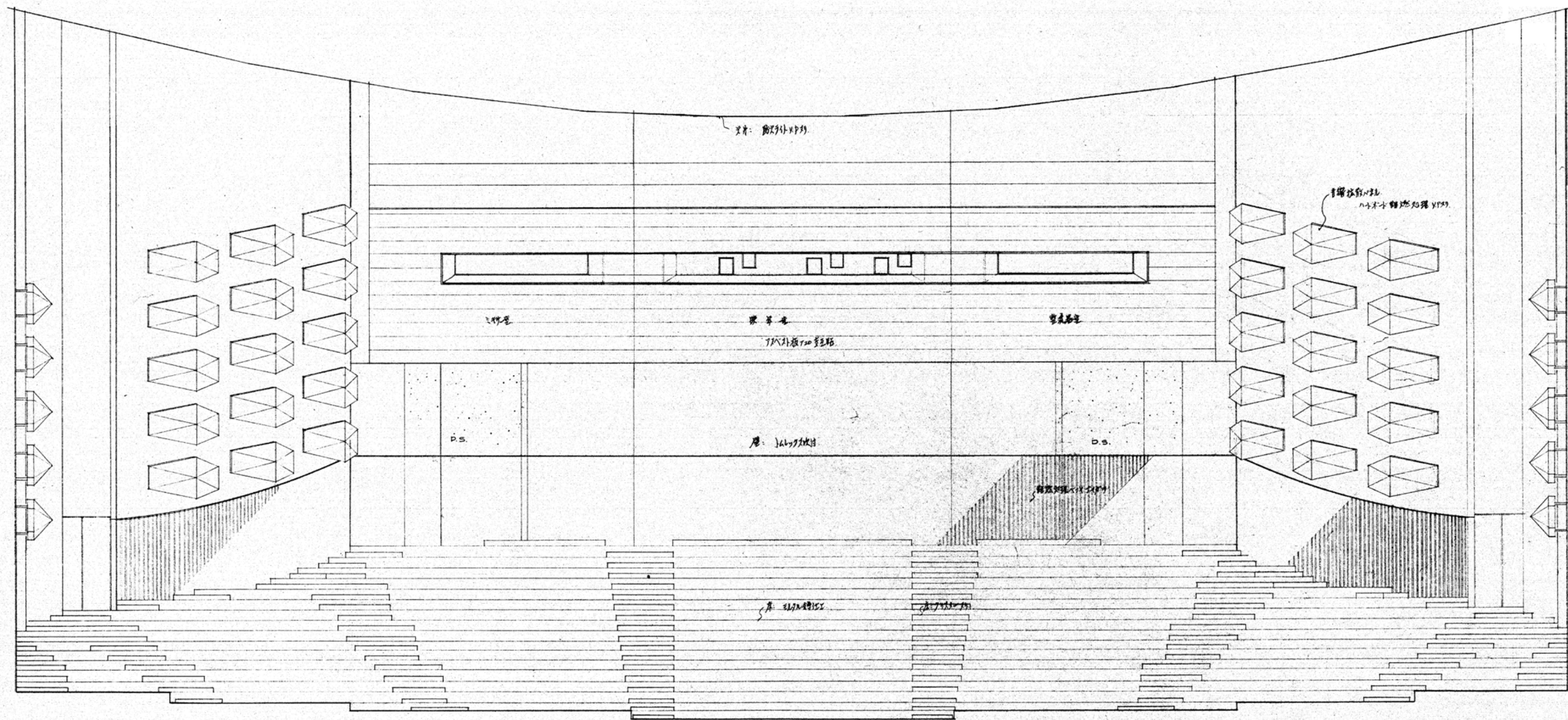
◎GL-200から下部については、敷地南側傾斜部の崩壊から傾斜部を保護する為に構造物存置とする
ただし、個々の独立基礎部分(F番号)については解体撤去とする
また、存置部の空間部分と独立基礎撤去部分については埋戻しとする





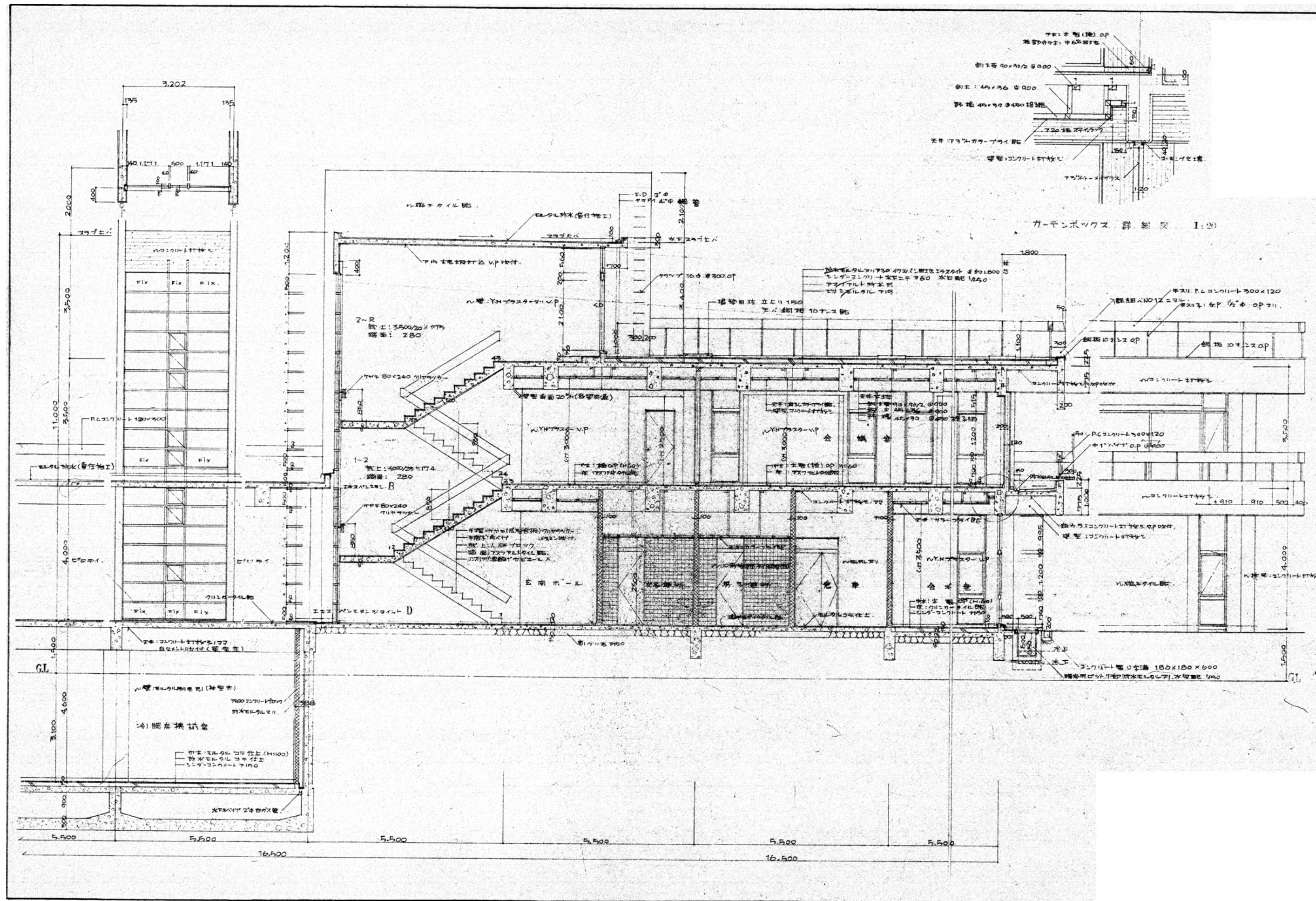


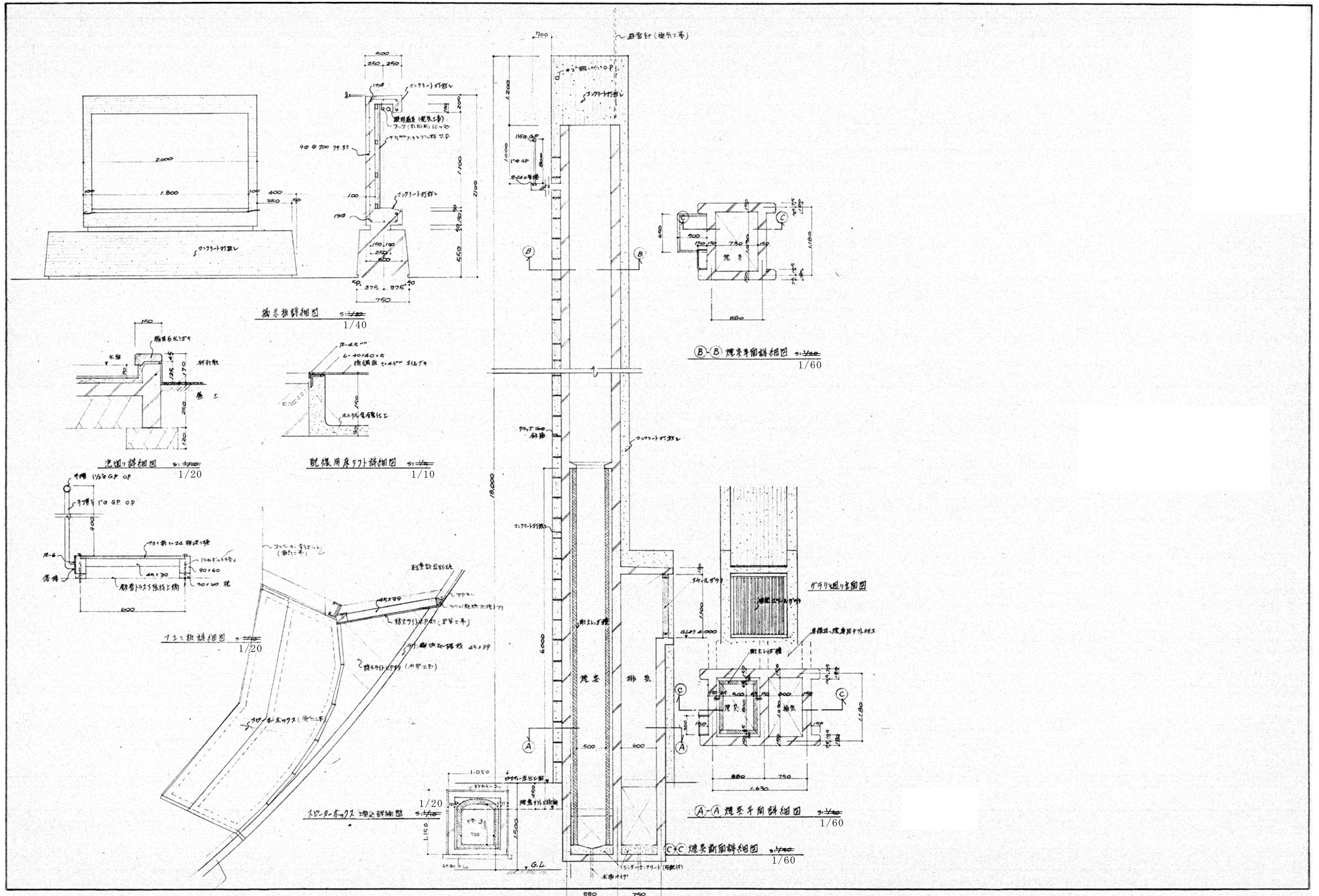


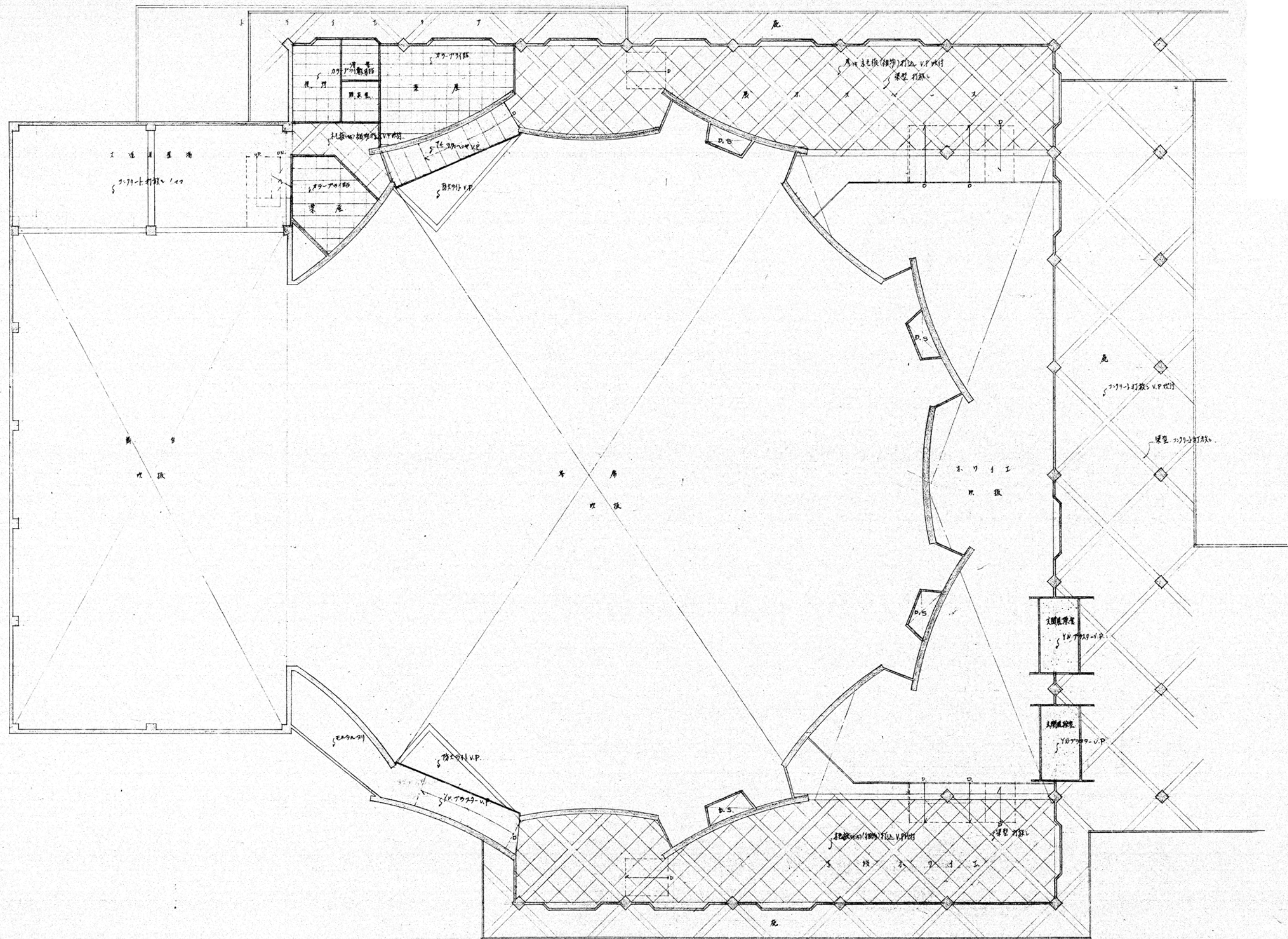


展開図 1:100



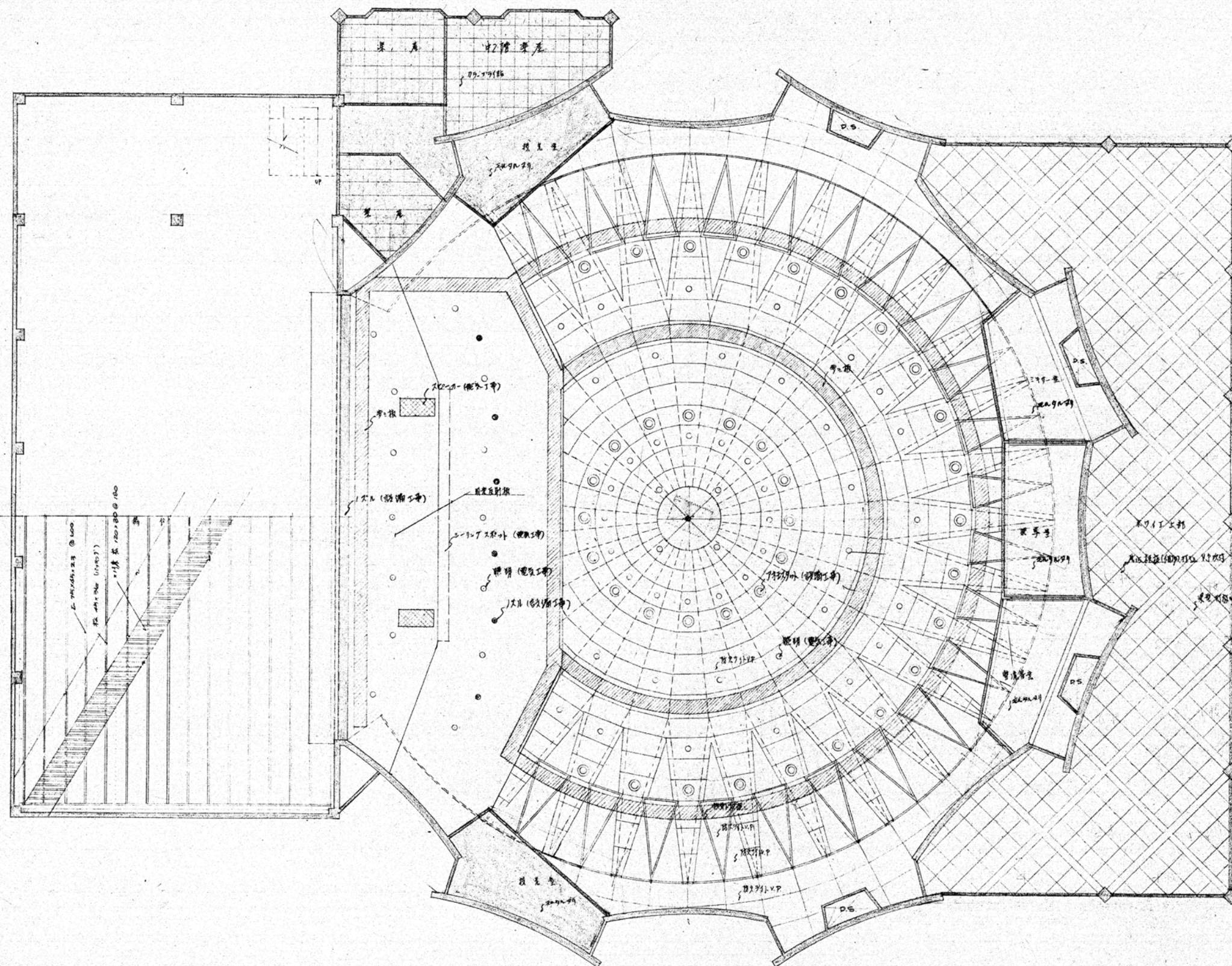






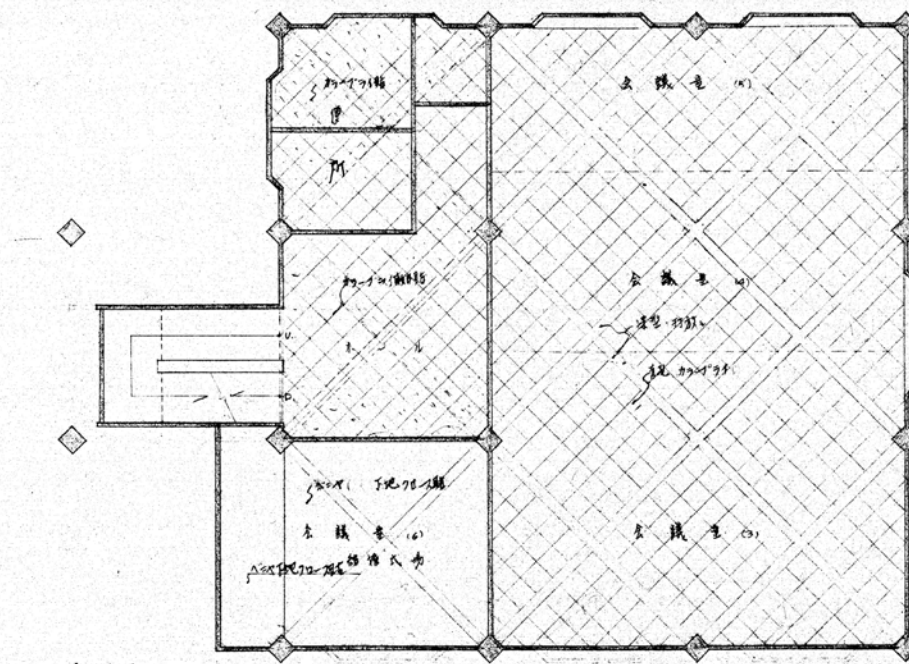
Ⅰ 階 天 井 伏 図 1:200
1:100



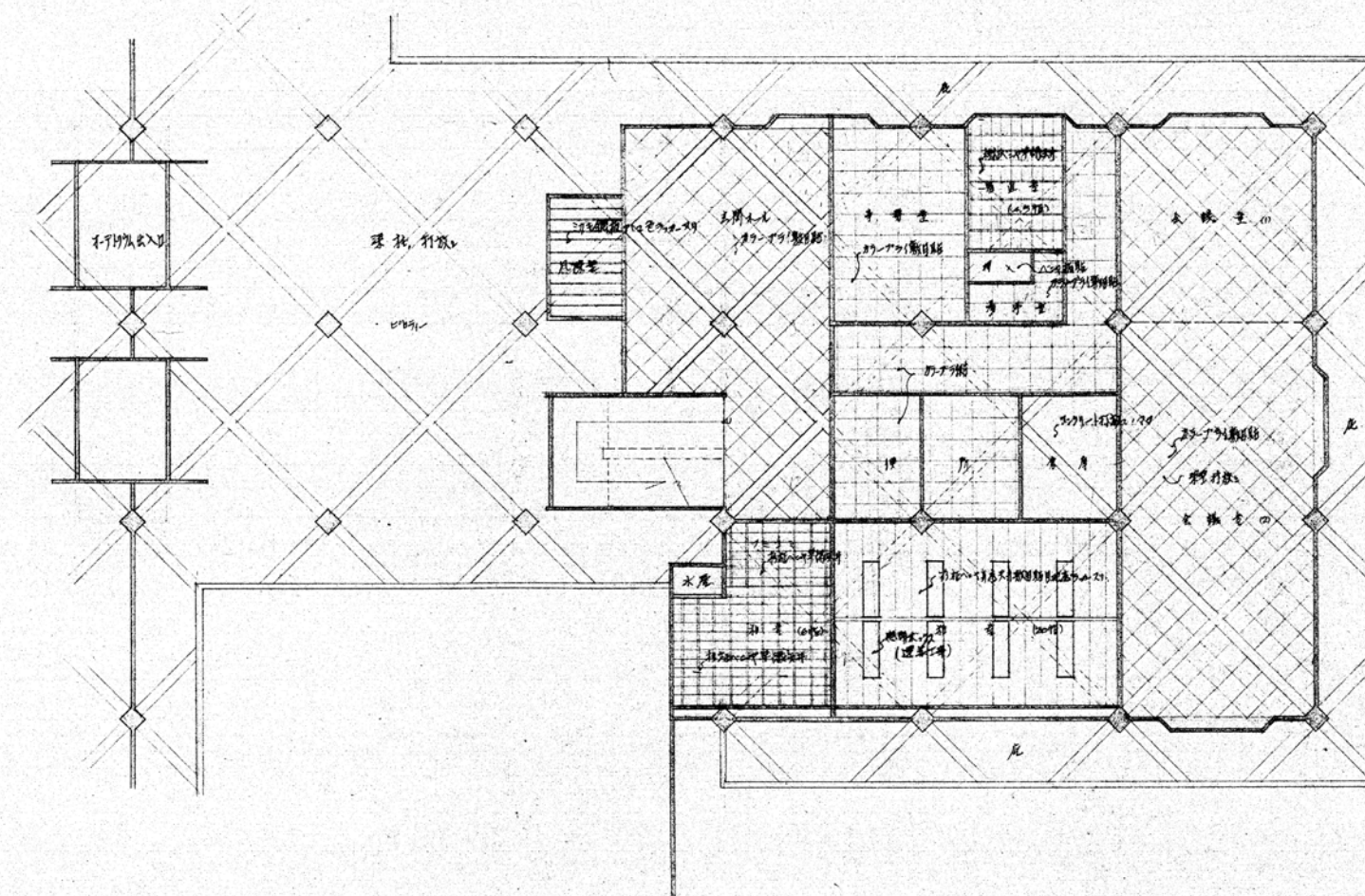


2階天井伏図 1:200





2 階 天 井 伏 図 ~~1:100~~
1:200



1 階 天 井 伏 図 ~~1:100~~
1:200

改修後吊物仕様

NO	名 称	操 作		大きさ	バトン パイプ	吊点	昇降方式	ストローク	重量 (kg)		ファイアロープ	ファイアロープ 1本当りの荷重	速度 (m/min)	動力 (XkW)	工 事 内 容							
		昇降	開閉						自重	吊荷重					摘要	バトン パイプ の交換	しずわく及びウェイト		ファイアロープ 既設撤去、新規取付	滑車 既設 撤去、新規取付	ハンドル高さ の調整	ブドウ棚の改修
																	既設撤去	新規取付				
1	どん帳	電動	—	20,000	φ42.7	7	ワイヤードラフ	—	680	—	φ 6	97	30	1.5	ちちひも 既設撤去、新規取付	○	—	—	○	○	○ 綱元部に補強材を取付ける 滑車取付用流し材を新規に 取付ける	
2	第1袖幕	—	手動				—		500	100	φ 4		—	—		—	—	—	○	—		
3	定式幕	固定					—		100	45	φ 4		—	—		—	—	—	○	—		
4	暗転幕	手動	—	20,000	φ42.7	7	カウンターウェイト	—	110	80	φ 5	27	—	—		○	—	—	○	○		
5	第1ボーダーライト	手動	—	16,500	φ48.6	7	カウンターウェイト	—	120	340	φ 6	66	—	—		○	—	—	○	○		
6	第1エリアライト (サス)	手動	—	16,500	φ48.6	7	カウンターウェイト	—	70	600	φ 6	95	—	—	現況吊荷重300kgを600kgに変更、しずわく拡大、*エリアライト既設撤去、新規取付	○	○	○	○	○		
7	第1一文字幕	手動	—	20,000	φ42.7	7	カウンターウェイト	—	75	50	φ 5	18	—	—		○	—	—	○	○		
8	第2袖幕	手動	—	21,000	φ42.7	8	カウンターウェイト	—	185	65	φ 5	31	—	—	本設にする。(ガイドレール及びカーテンレール4500×2を設け1本バトンとする)	○	—	○	○	○		
9	第1吊物用バトン	手動	—	16,500	φ42.7	7	カウンターウェイト	—	100	300	φ 5	57	—	—	現況吊荷重160kgを300kgに変更、しずわく拡大	○	○	○	○	○		
10	第1天井反響板	手動	—		φ60.5	7	カウンターウェイト	—	1900	—	φ 10	271	—	—	ペンキ塗り (塗装仕様は監督員と協議の上、決定するものとする)	—	—	—	○	○		
11	第2一文字幕	手動	—	20,000	φ42.7	7	カウンターウェイト	—	75	50	φ 5	18	—	—		○	—	—	○	○		
12	第3袖幕	手動	—	21,000	φ42.7	8	カウンターウェイト	—	185	65	φ 5	31	—	—	本設にする。(ガイドレール及びカーテンレール4500×2を設け1本バトンとする)	○	—	○	○	○		
13	第2吊物用バトン	手動	—	16,500	φ42.7	7	カウンターウェイト	—	100	300	φ 5	57	—	—	現況吊荷重160kgを300kgに変更、しずわく拡大	○	○	○	○	○		
14	第3吊物用バトン	手動	—	16,500	φ42.7	7	カウンターウェイト	—	100	300	φ 5	57	—	—	現況吊荷重160kgを300kgに変更、しずわく拡大	○	○	○	○	○		
15	第2ボーダーライト	手動	—	16,500	φ48.6	7	カウンターウェイト	—	120	340	φ 6	66	—	—		○	○	○	○	○		
16	第2エリアライト (サス)	手動	—	15,700	φ48.6	7	カウンターウェイト	—	70	600	φ 6	96	—	—	現況吊荷重300kgを600kgに変更、しずわく拡大、*エリアライト既設撤去、新規取付	○	○	○	○	○		
17	中割幕	手動	手動	21,000	φ42.7	8	カウンターウェイト	—	370	190	φ 5	70	—	—		○	—	—	○	○		
18	第3一文字幕	手動	—	20,000	φ42.7	7	カウンターウェイト	—	75	50	φ 5	18	—	—		○	—	—	○	○		
19	第4吊物用バトン	手動	—	16,500	φ42.7	7	カウンターウェイト	—	100	300	φ 5	57	—	—	現況吊荷重160kgを300kgに変更、しずわく拡大	○	○	○	○	○		
20	第4袖幕	手動	—	21,000	φ42.7	8	カウンターウェイト	—	185	65	φ 5	31	—	—	本設にする。(ガイドレール及びカーテンレール4500×2を設け1本バトンとする)	○	—	○	○	○		
21	第2天井反響板	手動	—		φ60.5	7	カウンターウェイト	—	1650	—	φ 10	236	—	—	ペンキ塗り (塗装仕様は監督員と協議の上、決定するものとする)	—	—	—	○	○		
22	第5吊物用バトン	手動	—	16,500	φ42.7	7	カウンターウェイト	—	100	300	φ 5	57	—	—	現況吊荷重160kgを300kgに変更、しずわく拡大	○	○	○	○	○		
23	第3ボーダーライト (サス代り)	手動	—	16,500	φ48.6	7	カウンターウェイト	—	120	600	φ 6	103	—	—	現況吊荷重300kgを600kgに変更、しずわく拡大、*ボーダーライト既設撤去、新規取付	○	○	○	○	○		
24	第4一文字幕	手動	—	20,000	φ42.7	7	カウンターウェイト	—	75	50	φ 5	18	—	—	本設にする。(ガイドレールを設ける)	○	—	○	○	○		
25	第5袖幕	手動	—	21,000	φ42.7	8	カウンターウェイト	—	185	65	φ 5	31	—	—	本設にする。(ガイドレール及びカーテンレール4500×2を設け1本バトンとする)	○	—	○	○	○		
26	第6吊物用バトン	手動	—	16,500	φ42.7	7	カウンターウェイト	—	100	300	φ 5	57	—	—	現況吊荷重160kgを300kgに変更、しずわく拡大	○	○	○	○	○		
27	ホリゾントライト	手動	—	16,500	φ48.6	7	カウンターウェイト	—	90	300	φ 6	56	—	—		○	—	—	○	○		
28	大黒幕	手動	—	21,000	φ42.7	8	カウンターウェイト	—	370	190	φ 5	70	—	—		○	—	—	○	○		
29	ホリゾント幕	手動	—	21,000	φ42.7	8	カウンターウェイト	—	110	80	φ 5	24	—	—		○	—	—	○	○		
30	側面反響板 (上手1)	手動	—	—	—	2	カウンターウェイト	—	600	—	φ 10	300	—	—	ペンキ塗り (塗装仕様は監督員と協議の上、決定するものとする)	—	—	—	○	○		
31	側面反響板 (上手2)	手動	—	—	—	2	カウンターウェイト	—	530	—	φ 10	265	—	—	ペンキ塗り (塗装仕様は監督員と協議の上、決定するものとする)	—	—	—	○	○		
32	側面反響板 (上手3)	手動	—	—	—	2	カウンターウェイト	—	450	—	φ 10	225	—	—	ペンキ塗り (塗装仕様は監督員と協議の上、決定するものとする)	—	—	—	○	○		
33	側面反響板 (下手1)	手動	—	—	—	2	カウンターウェイト	—	600	—	φ 10	300	—	—	ペンキ塗り (塗装仕様は監督員と協議の上、決定するものとする)	—	—	—	○	○		
34	側面反響板 (下手2)	手動	—	—	—	2	カウンターウェイト	—	530	—	φ 10	265	—	—	ペンキ塗り (塗装仕様は監督員と協議の上、決定するものとする)	—	—	—	○	○		
35	側面反響板 (下手3)	手動	—	—	—	2	カウンターウェイト	—	450	—	φ 10	225	—	—	ペンキ塗り (塗装仕様は監督員と協議の上、決定するものとする)	—	—	—	○	○		
36	正面反響板	手動走行	—	17,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,860×2台 3,640×2台 裏面物置き付 ペンキ塗り (塗装仕様は監督員と協議の上、決定するものとする)							
	鋼製棚	固定	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	舞台奥に新設 4,600×1台 4,200×1台 許容荷重 300kg/m							

*印は別途工事

幕仕様 (幕寸法) 下記内容はすべて既設のものを使用するものとする

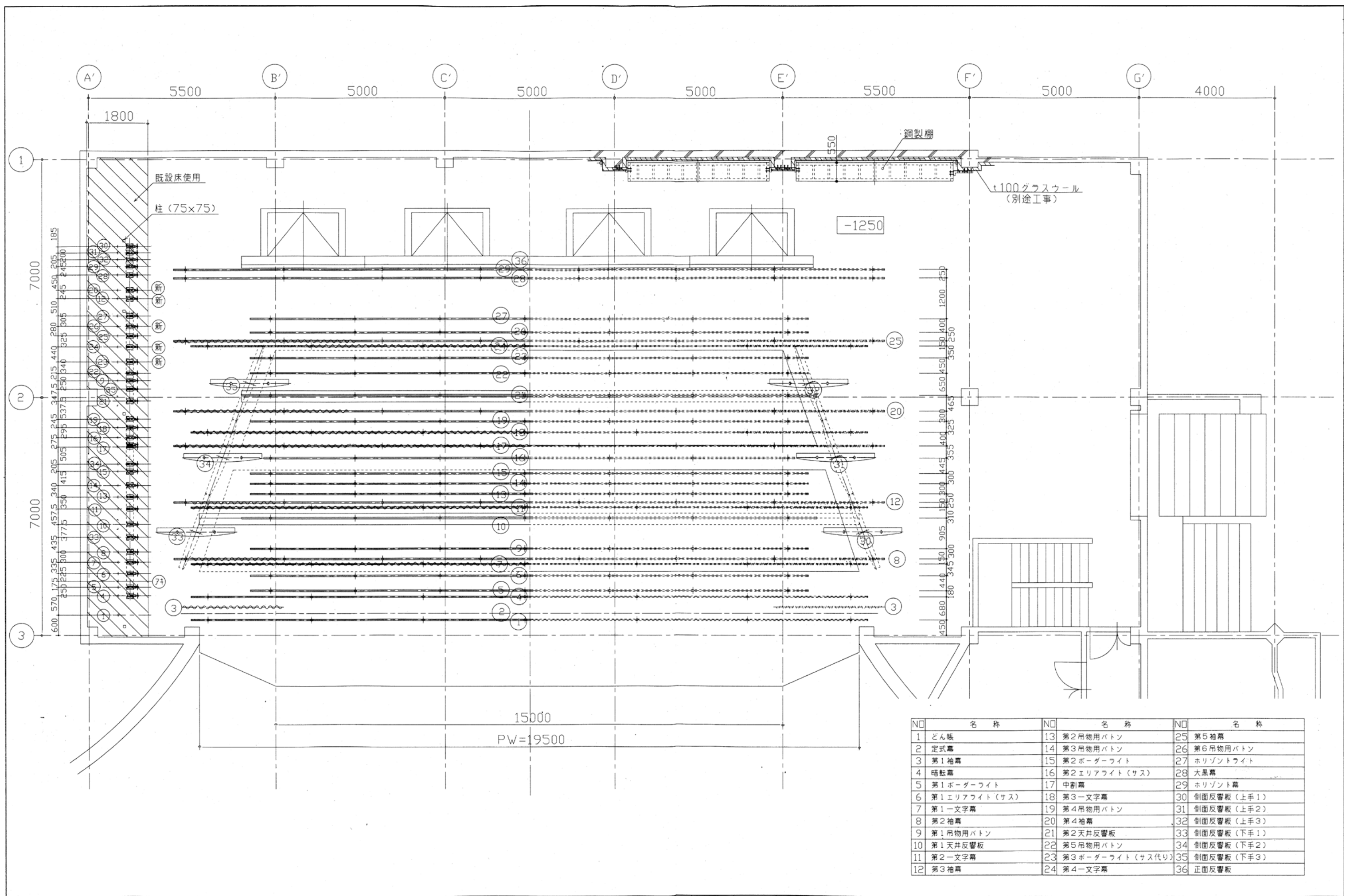
NO	名 称	幕 地	法 寸	ヒダ	枚数	備 考	NO	名 称	幕 地	法 寸	ヒダ	枚数	備 考
1	どん帳	別 織	20,500×8,500	—	1		17	中割幕	貴ハ別珍	11,000×8,500	2	2	
2	第1袖幕	葛 城	2,500×8,500	—	1		18	第3一文字幕	貴ハ別珍	20,000×2,500	2	1	
3	定式幕	貴ハ別珍	22,500×8,500	2	2		20	第4袖幕	貴ハ別珍	3,700×8,500	2	2	
4	暗転幕	帆 布	20,000×8,500	—	1		24	第4一文字幕	貴ハ別珍	3,700×8,500	2	2	
7	第1一文字幕	貴ハ別珍	20,000×2,500	2	1		25	第5袖幕	貴ハ別珍	20,000×2,500	2	1	
8	第2袖幕	貴ハ別珍	3,700×8,500	2	2		28	大黒幕	貴ハ別珍	11,000×8,500	2	2	
11	第2文字幕	貴ハ別珍	20,000×2,500	2	1		29	ホリゾント幕	帆 布	20,000×8,500	—	1	
12	第3袖幕	貴ハ別珍	3,700×8,500	2	2								

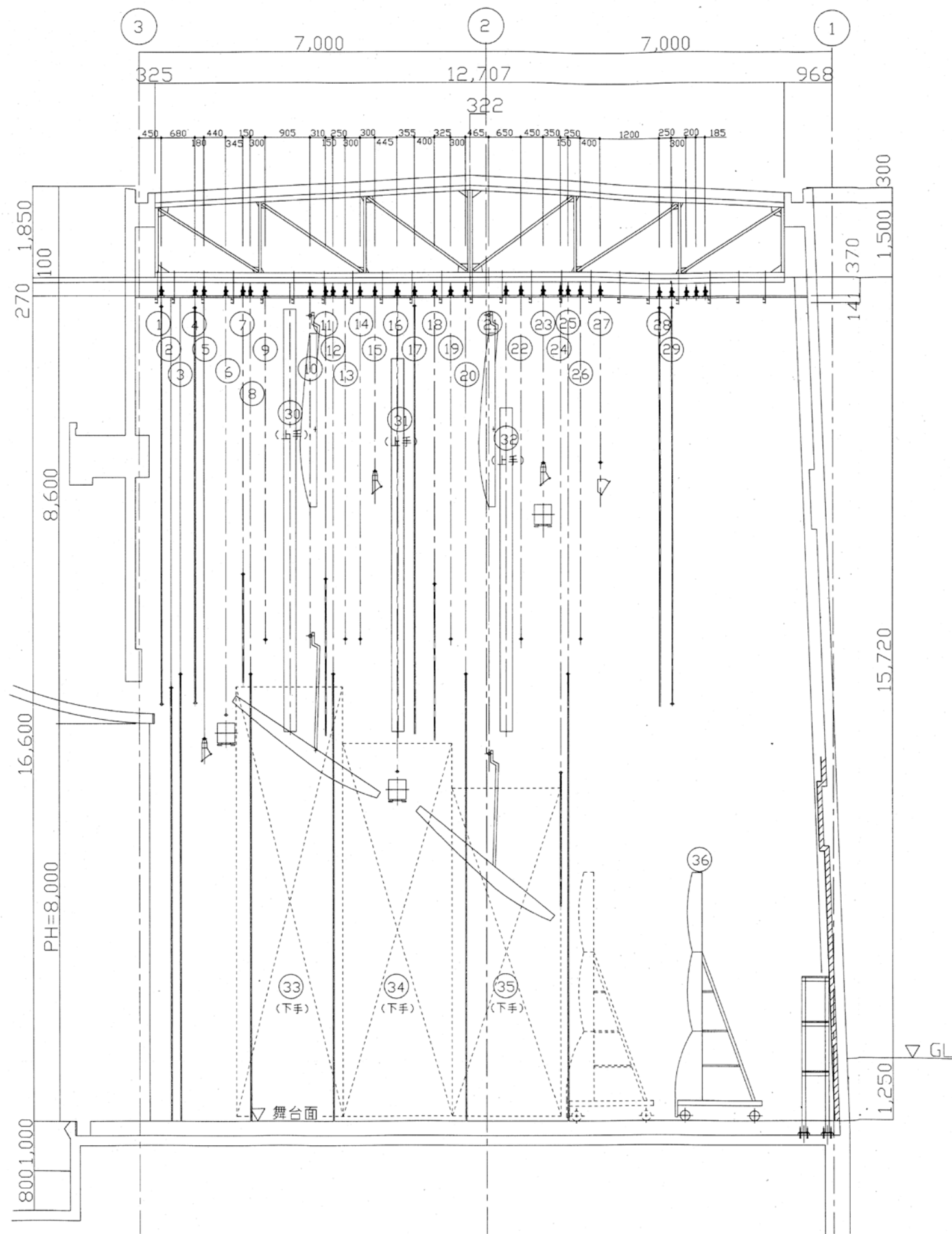
ファイアロープ切断荷重

○	φ4	(6×19)	870kg
○	φ5	(6×19)	1,270kg
○	φ6	(6×19)	1,840kg
	φ8	(6×24)	2,970kg
	φ9	(6×24)	3,750kg
○	φ10	(6×24)	4,640kg
	φ12.5	(6×24)	7,250kg
	φ14	(6×24)	9,090kg
	φ16	(6×24)	11,900kg

○印は今回工事とする

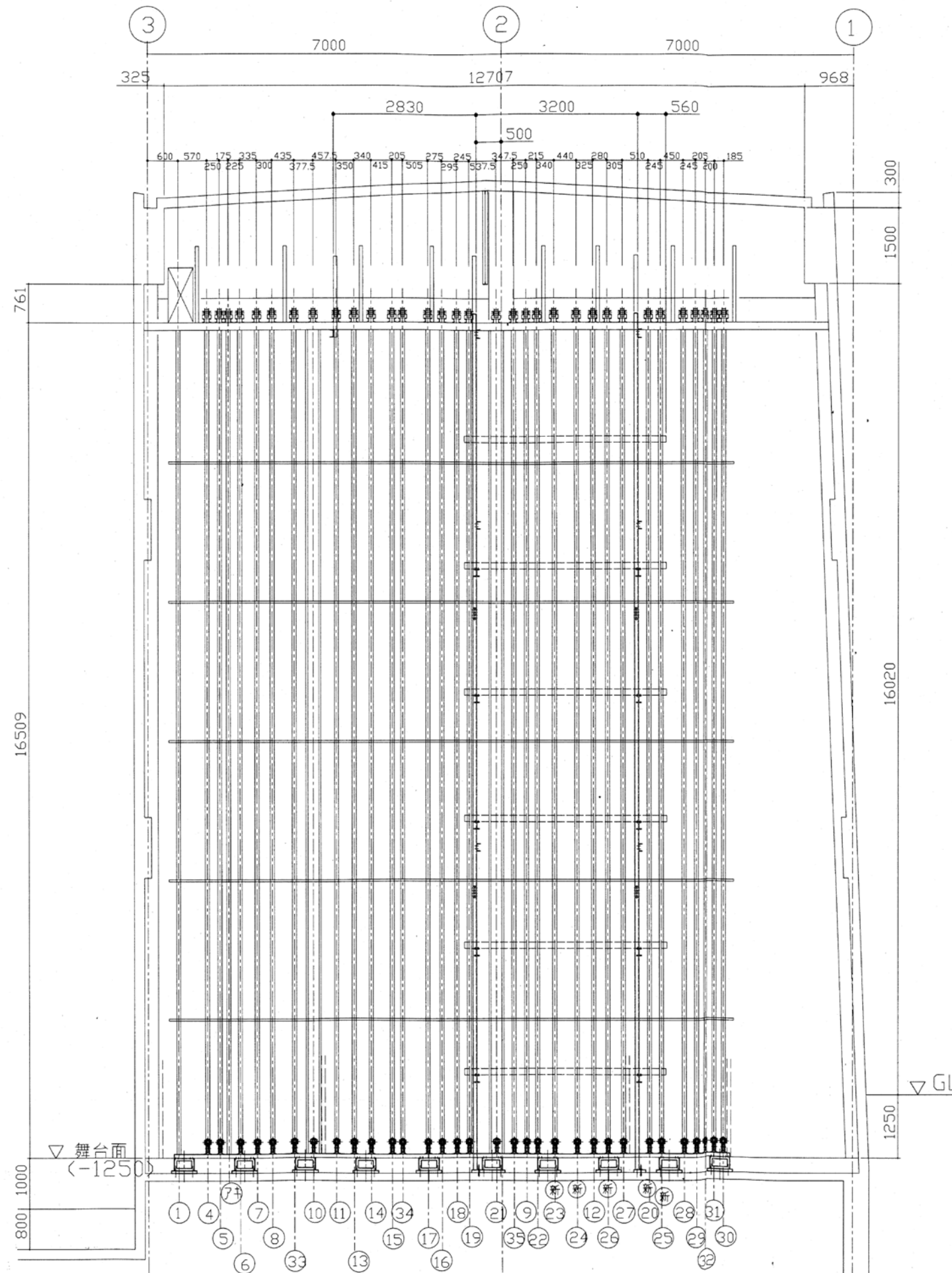




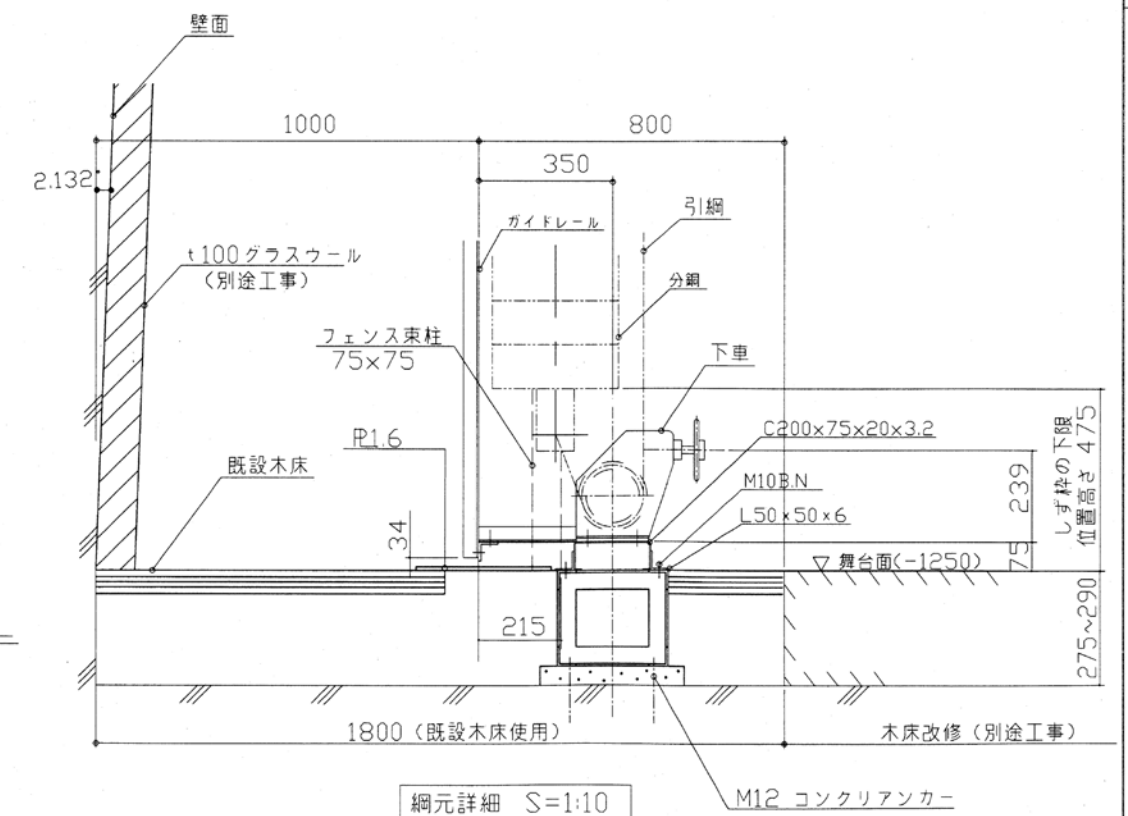


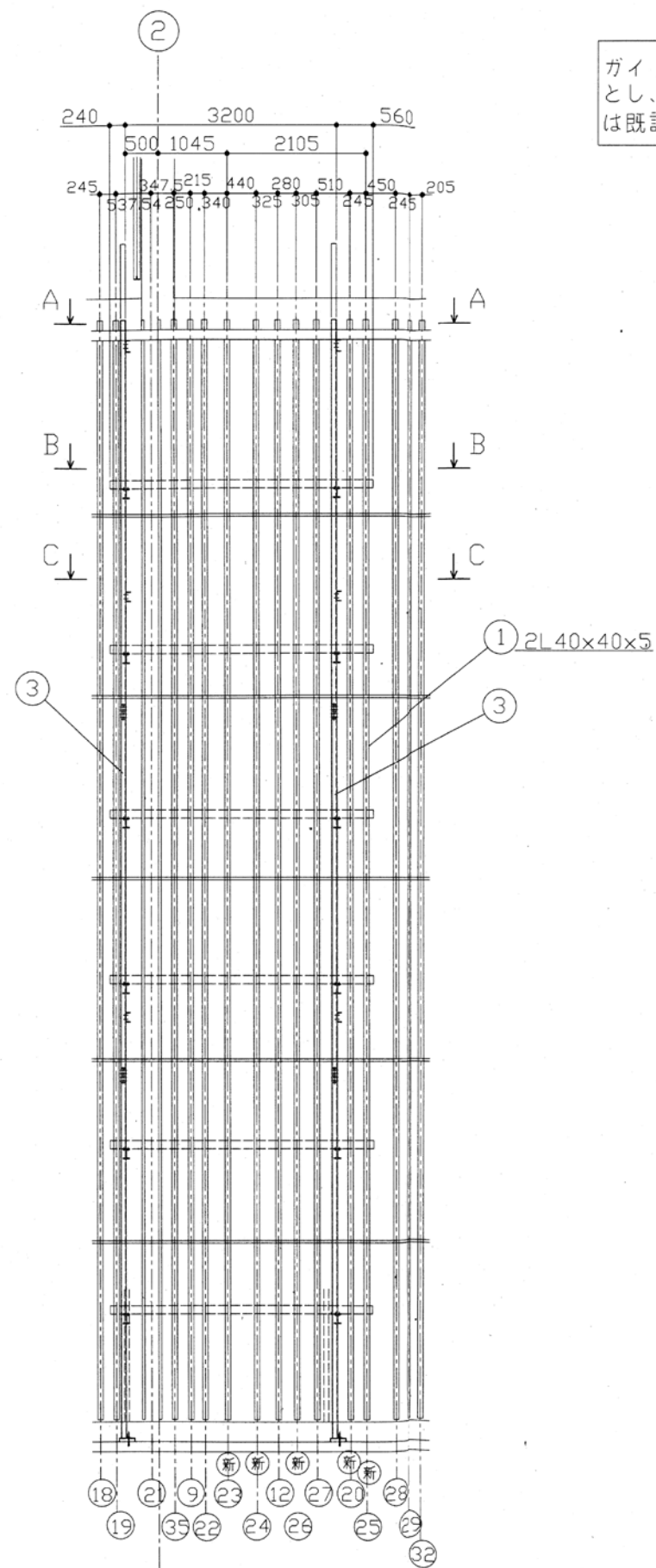
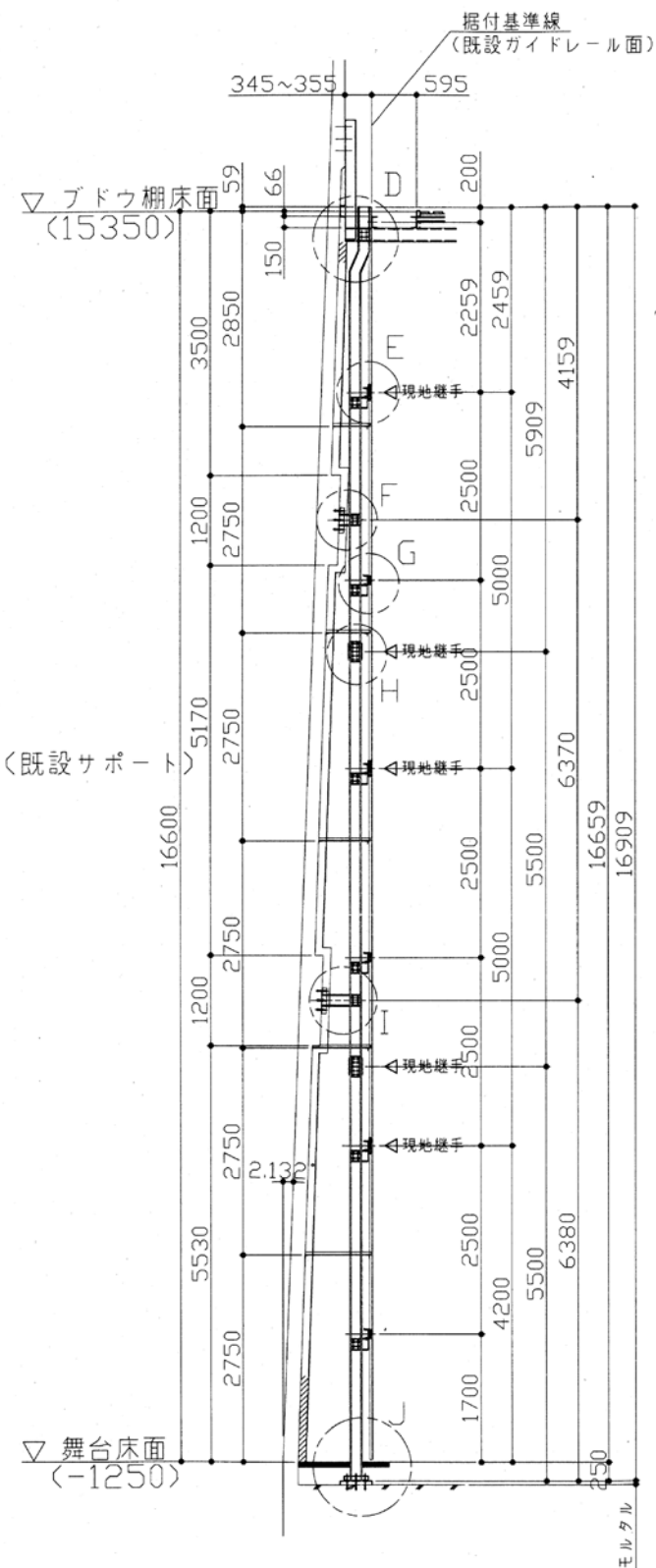
NO	名 称	NO	名 称	NO	名 称
1	どん帳	13	第2吊物用バトン	25	第5袖幕
2	第1袖幕	14	第3吊物用バトン	26	第6吊物用バトン
3	定式幕	15	第2ボーダーライト	27	ホリゾントライト
4	暗転幕	16	第2エリアライト(サス)	28	大黒幕
5	第1ボーダーライト	17	中割幕	29	ホリゾント幕
6	第1エリアライト(サス)	18	第3一文字幕	30	側面反響板(上手1)
7	第1一文字幕	19	第4吊物用バトン	31	側面反響板(上手2)
8	第2袖幕	20	第4袖幕	32	側面反響板(上手3)
9	第1吊物用バトン	21	第2天井反響板	33	側面反響板(下手1)
10	第1天井反響板	22	第5吊物用バトン	34	側面反響板(下手2)
11	第2一文字幕	23	第3ボーダーライト(サス代り)	35	側面反響板(下手3)
12	第3袖幕	24	第4一文字幕	36	正面反響板



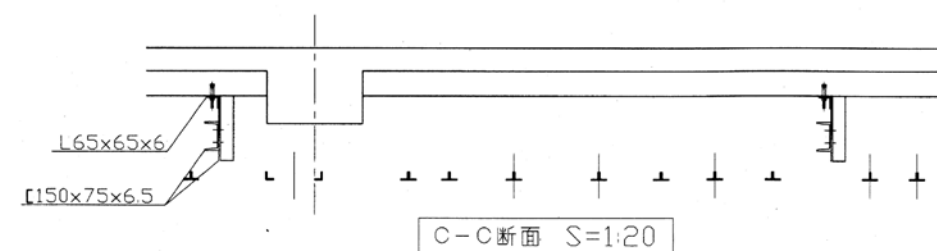
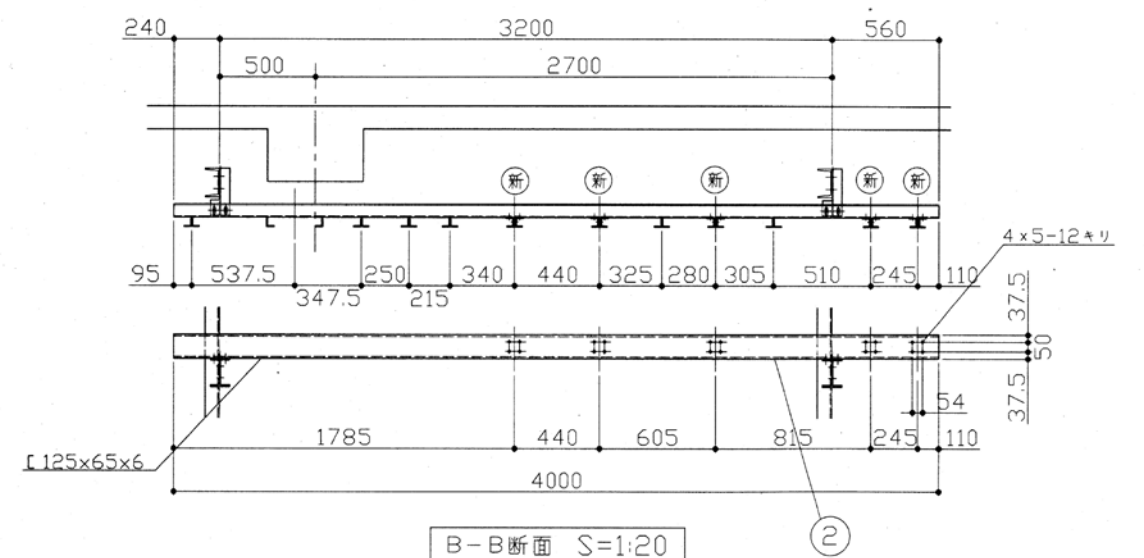
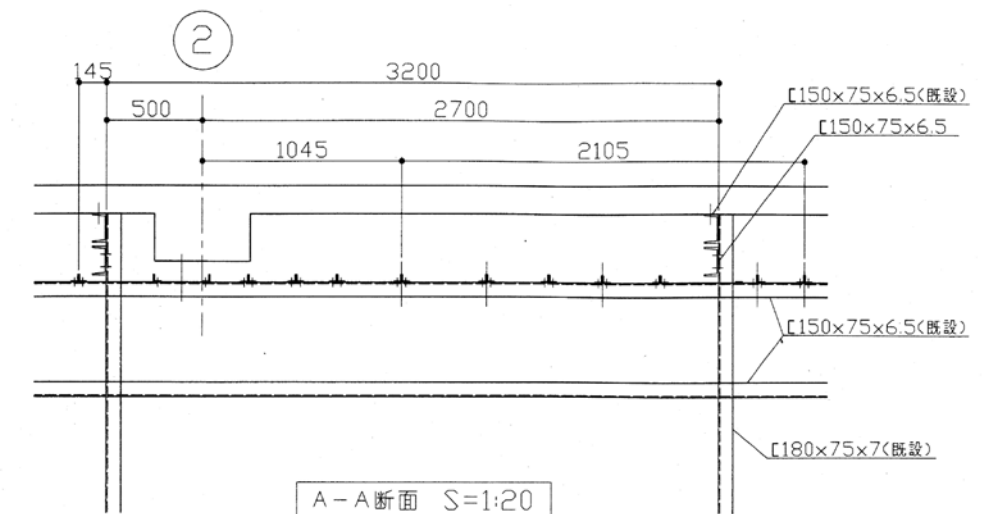


ガイドレール5本を新規追加
とし、その他のガイドレール
は既設のものを使用する。



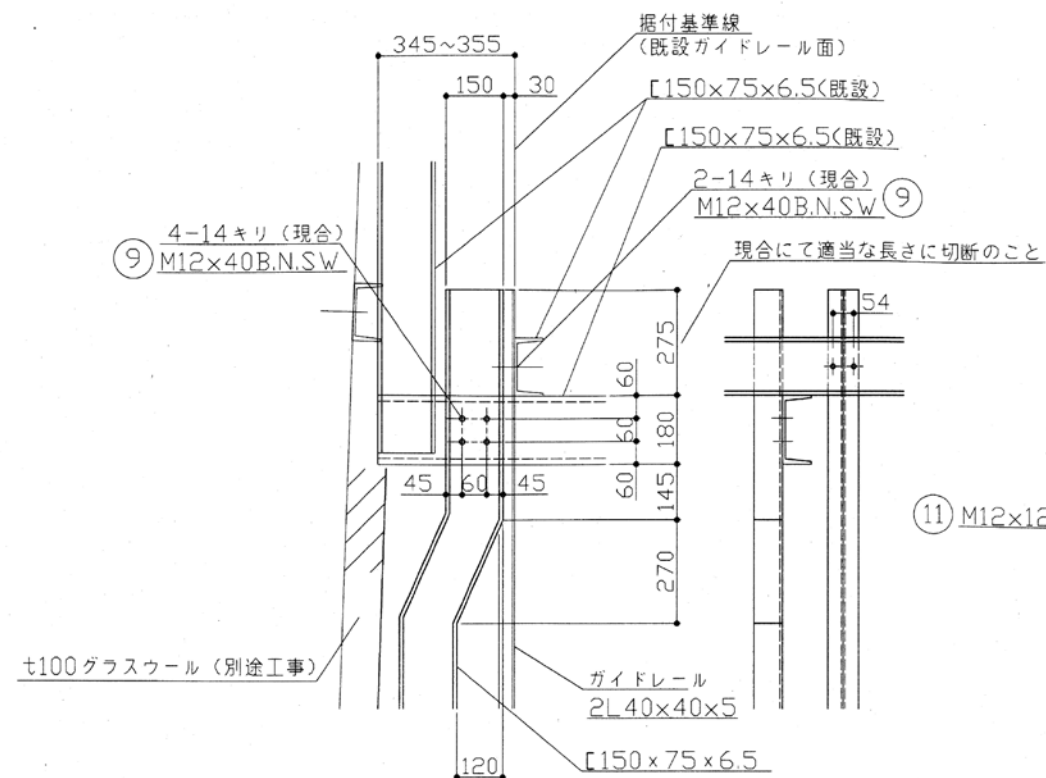


ガイドレール5本を新規追加とし、その他のガイドレールは既設のものを使用する。

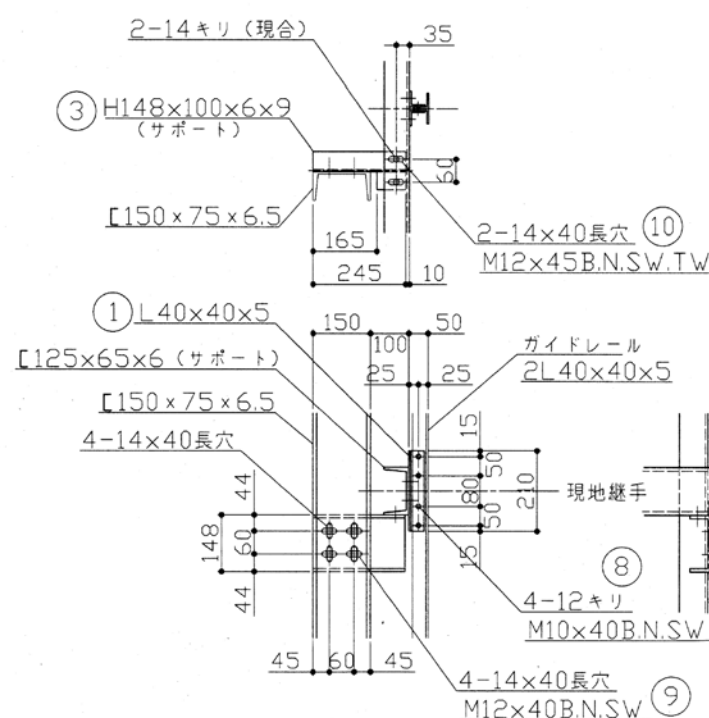


3	支柱	SS400	2	
2	サポート	SS400	6	
1	ガイドレール	SS400	5	
品番	名	称	材質	重量
			個数	備考

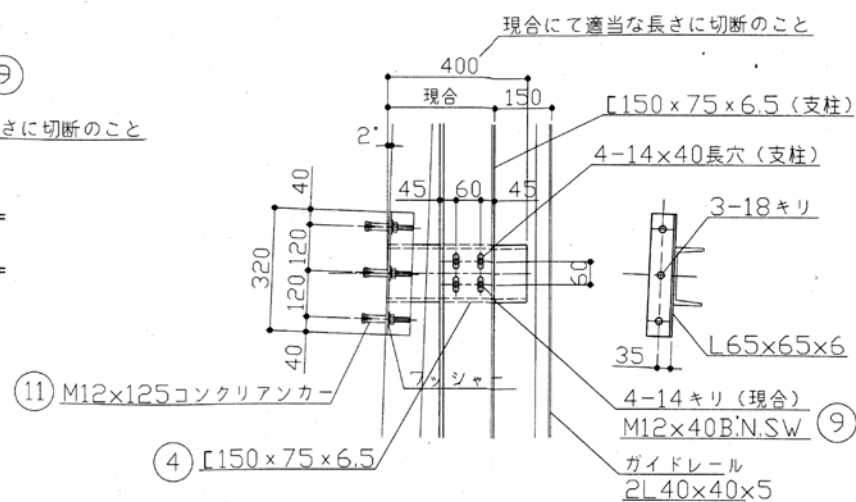




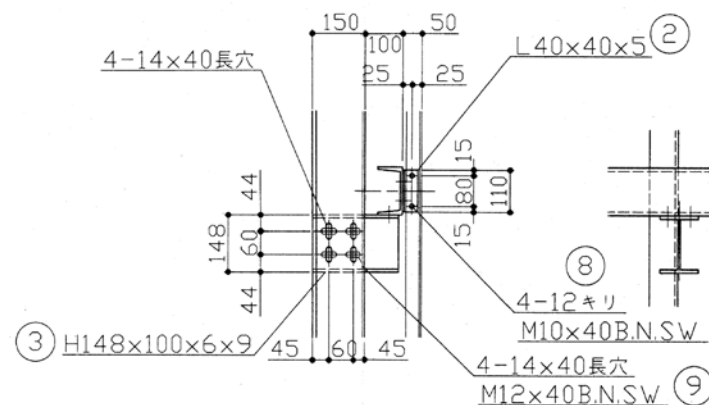
D 詳細 S=1:10



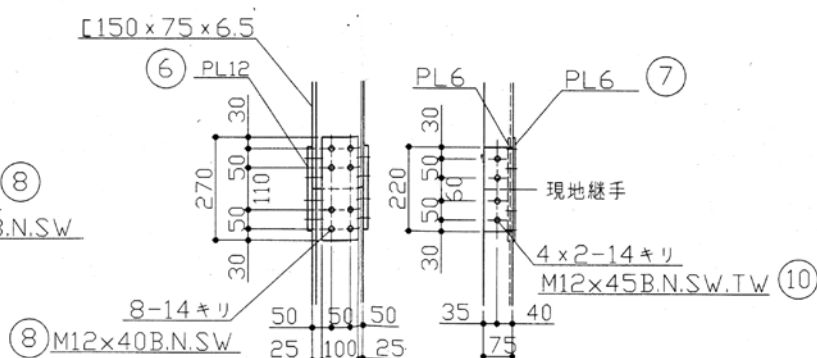
E 詳細 S=1:10



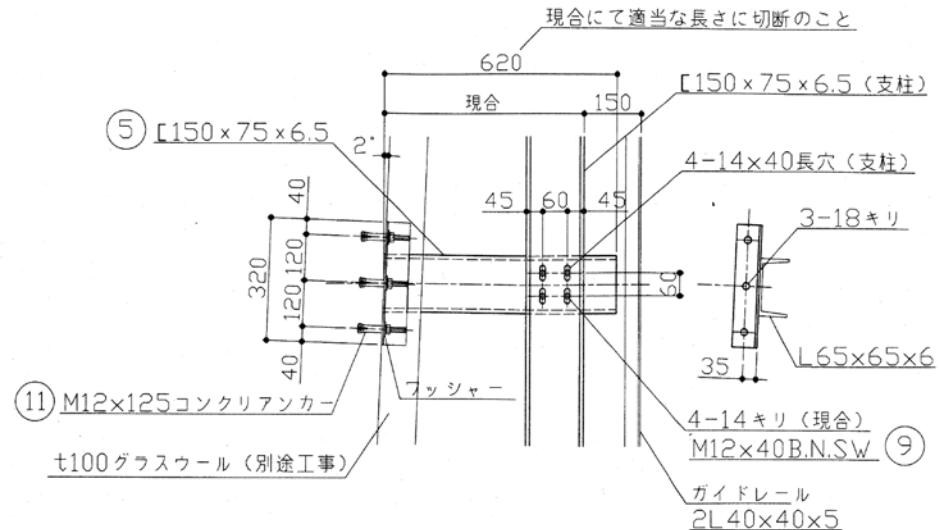
F 詳細 S=1:10



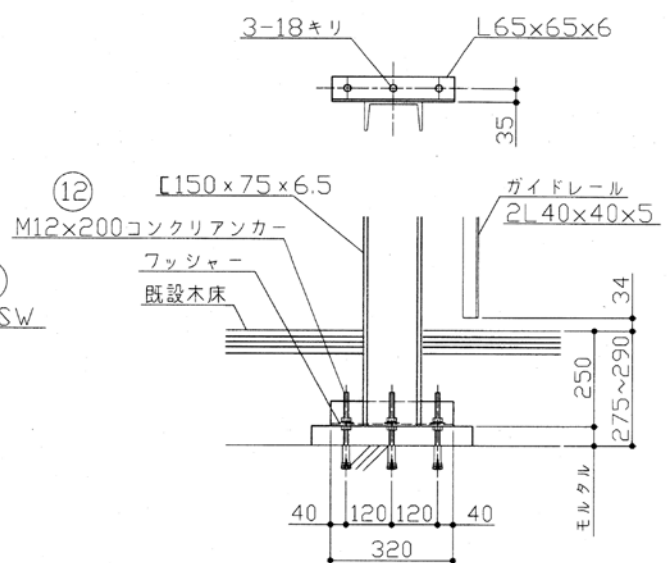
G 詳細 S=1:10



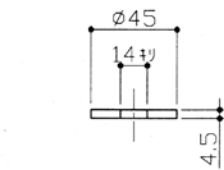
H 詳細 S=1:10



I 詳細 S=1:10



J 詳細 S=1:10

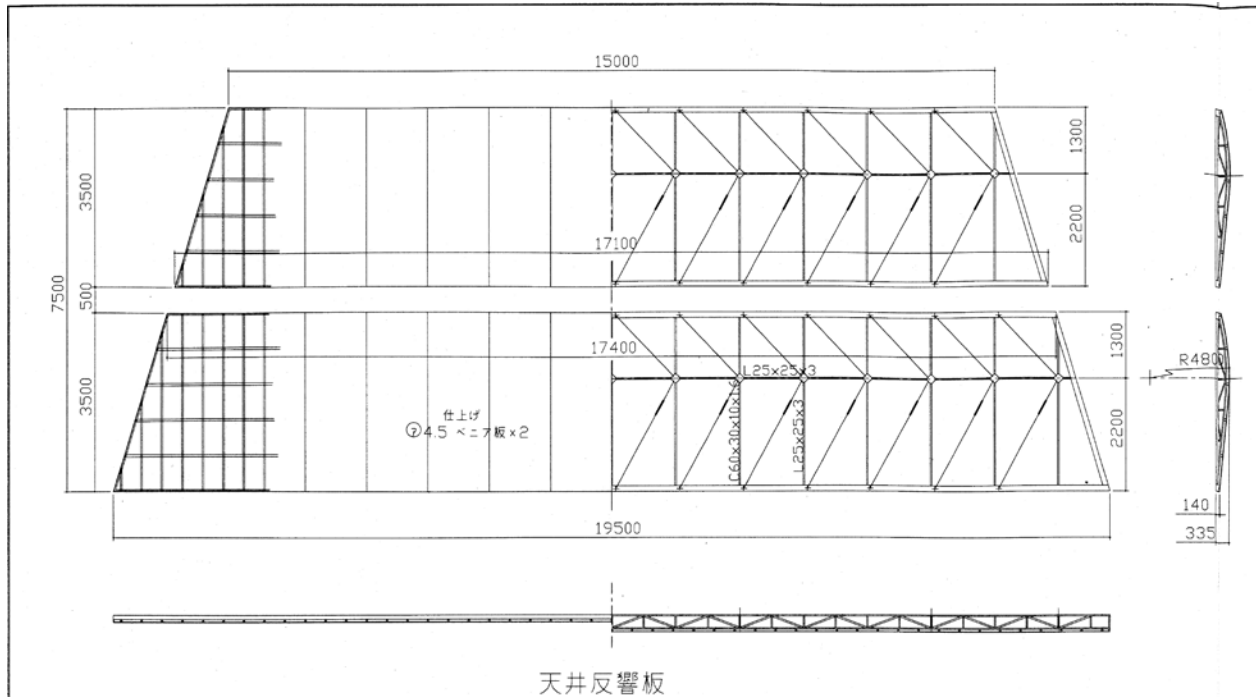


ワッシャー 詳細 S=1:2

注記
1. アンカーBの不要長さは現合にて切断のこと。

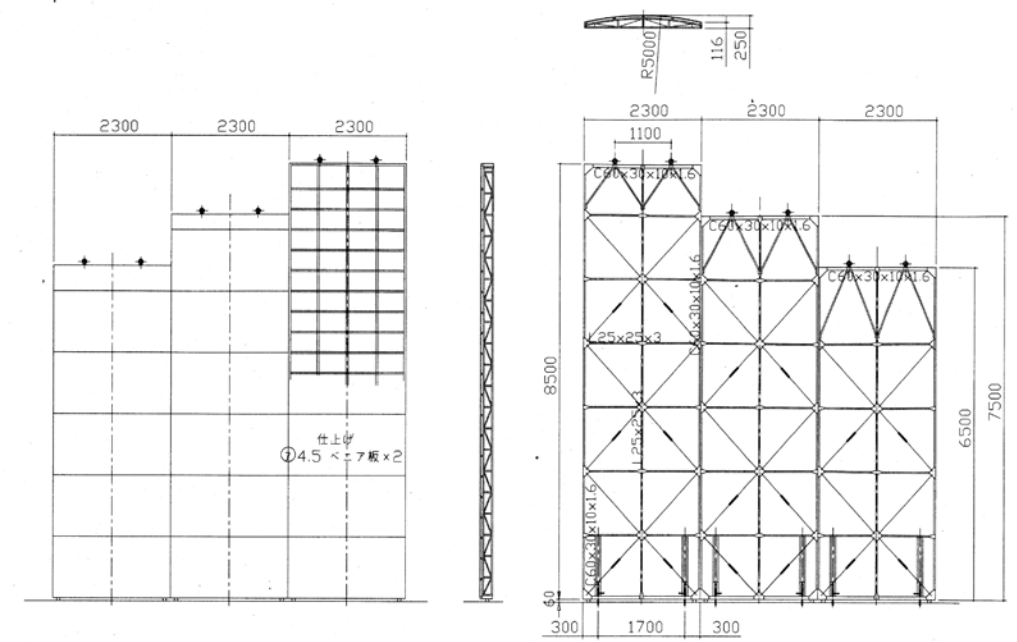
12	M12×200ｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶﾞ	購入品		6	W.N.S.W付		
11	M12×125ｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶﾞ	購入品		12	W.N.S.W付		
10	M12×45B.N.S.W.T.W	購入品		56			
9	M12×40B.N.S.W	購入品		114			
8	M10×40B.N.S.W	購入品		210			
7	添接板	SS400		8			
6	添接板	SS400		8			
5	取付金物	SS400		2			
4	取付金物	SS400		2			
3	取付金物	SS400		12			
2	取付金物	SS400		30			
1	取付金物	SS400		30			
品番	名	称	材質	重量	個数	備	考





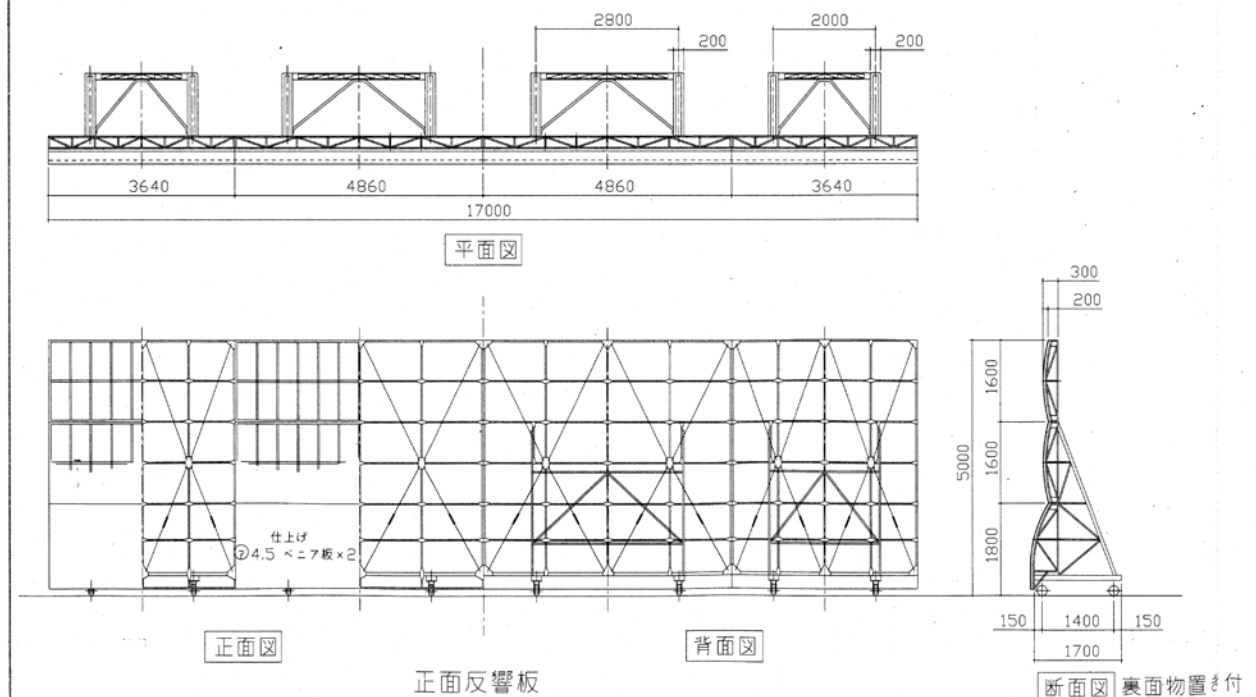
天井反響板

工事内容：反響板正面にペンキ塗り（塗装仕様は監督官と協議の上、決定するものとする）
傾斜用ワイヤロープの既設撤去及び新規取付（φ3×4本）



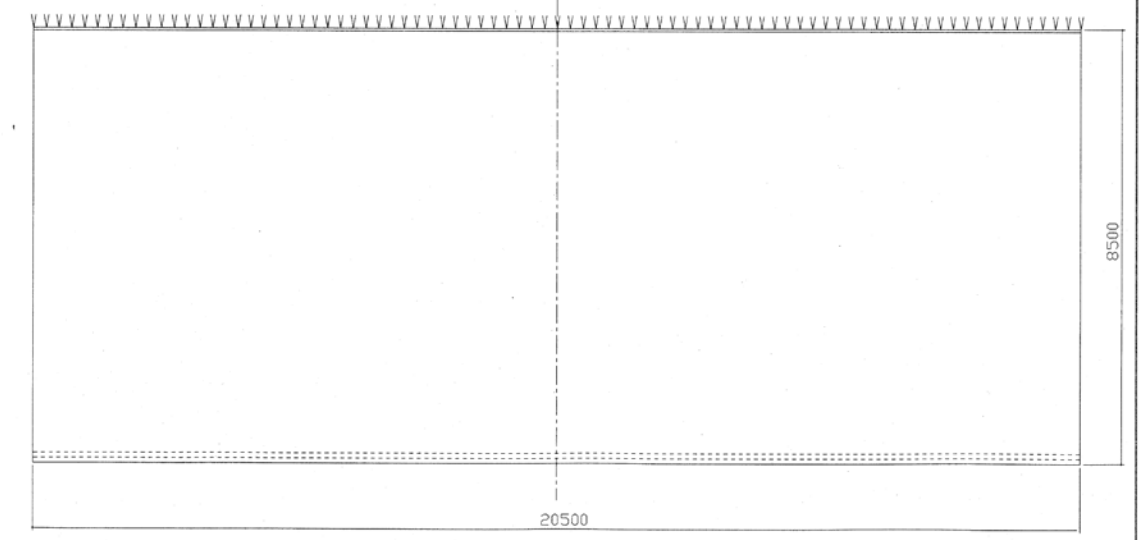
側面反響板

工事内容：反響板正面にペンキ塗り（塗装仕様は監督官と協議の上、決定するものとする）



正面反響板

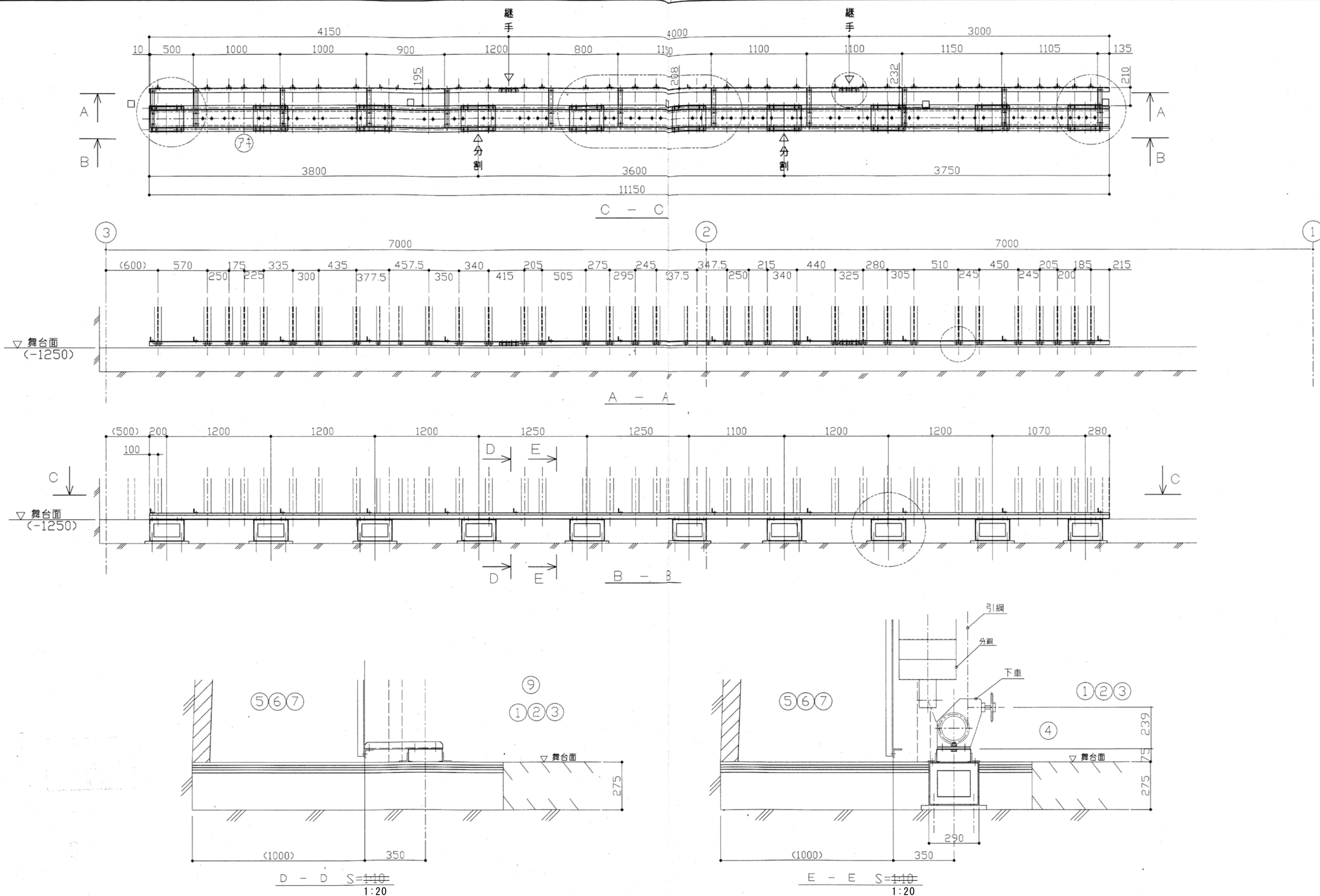
工事内容：反響板正面にペンキ塗り（塗装仕様は監督官と協議の上、決定するものとする）



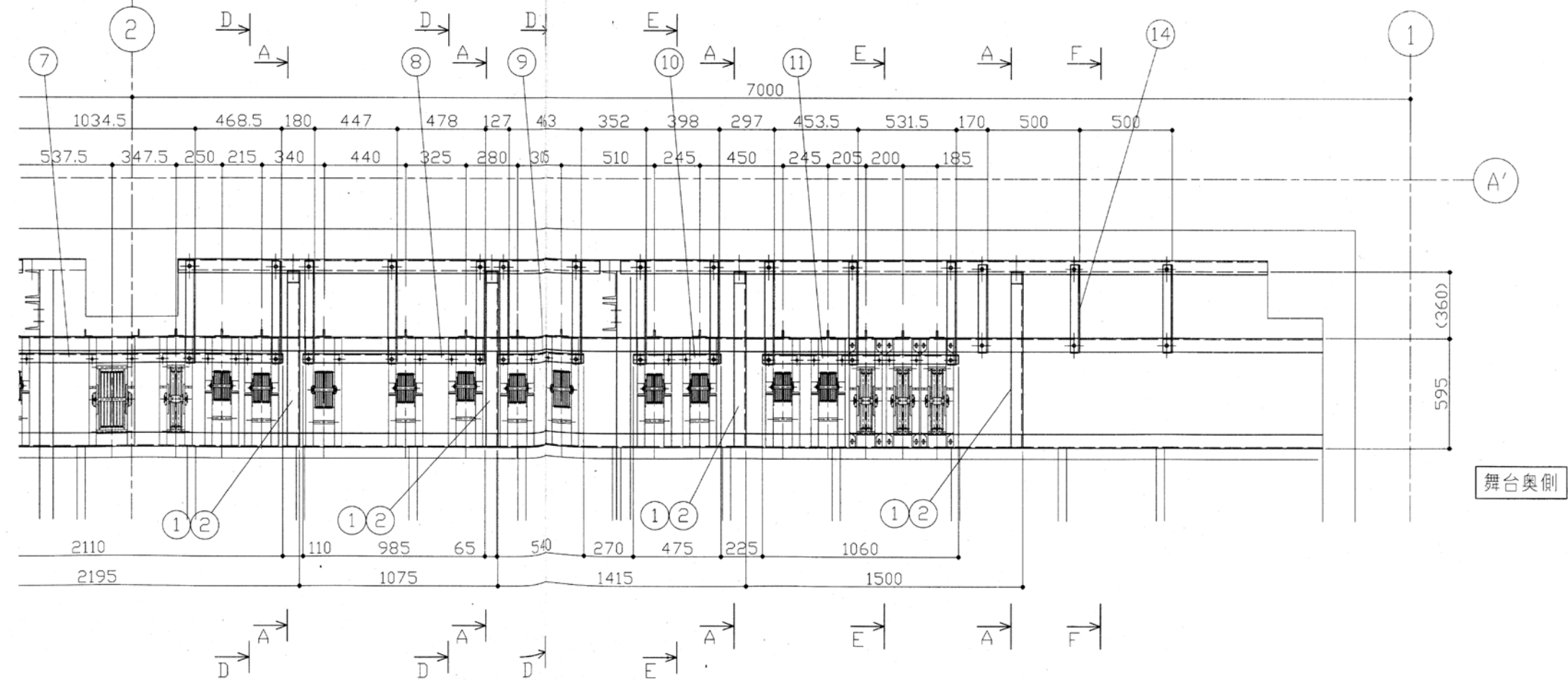
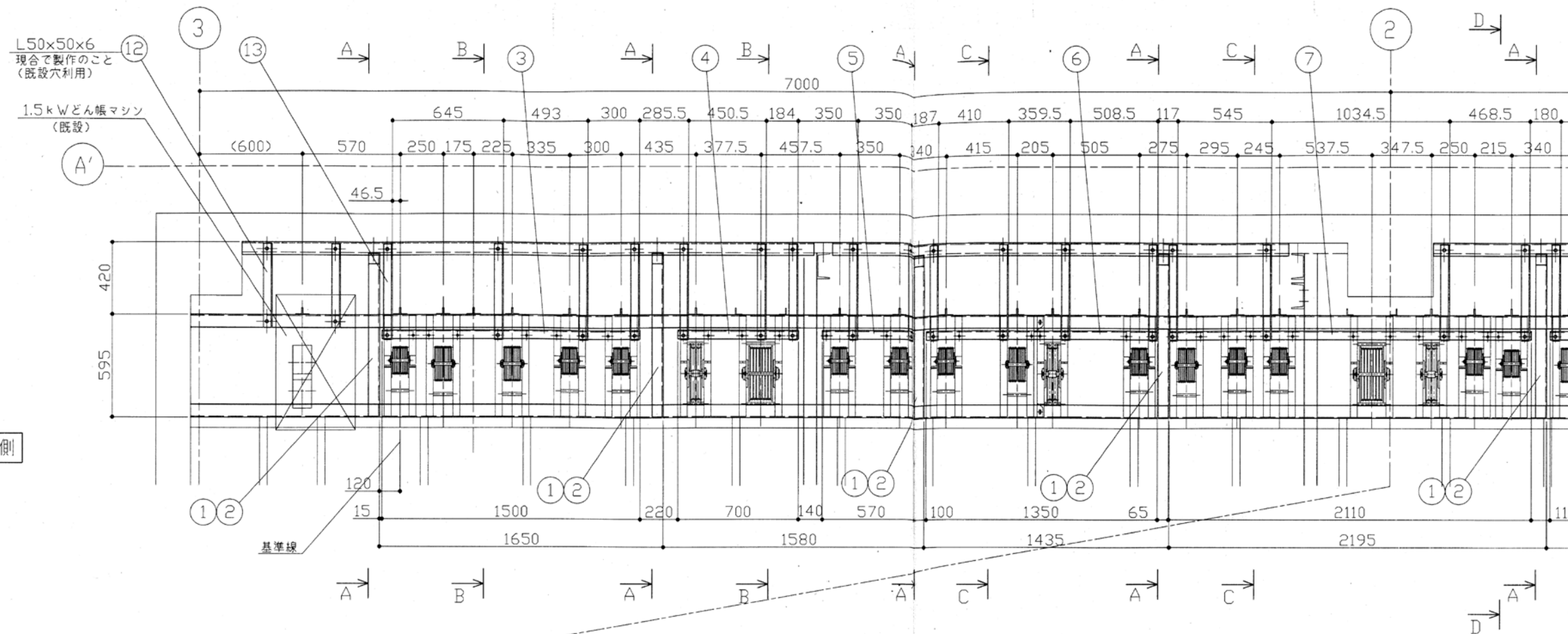
どん帳

工事内容：ちちひも・カブテープ・下パイプ袋の既設撤去及び新規取付





客席側



舞台奥側



上田市都市建設部建築課

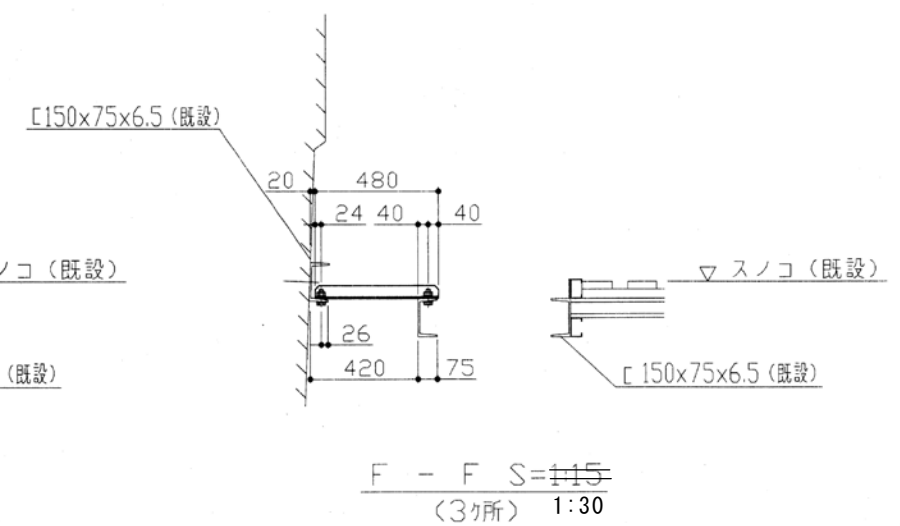
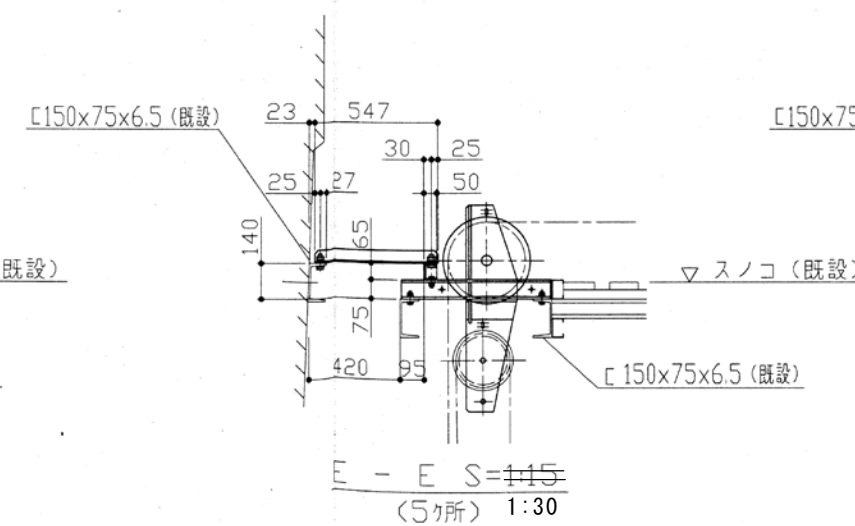
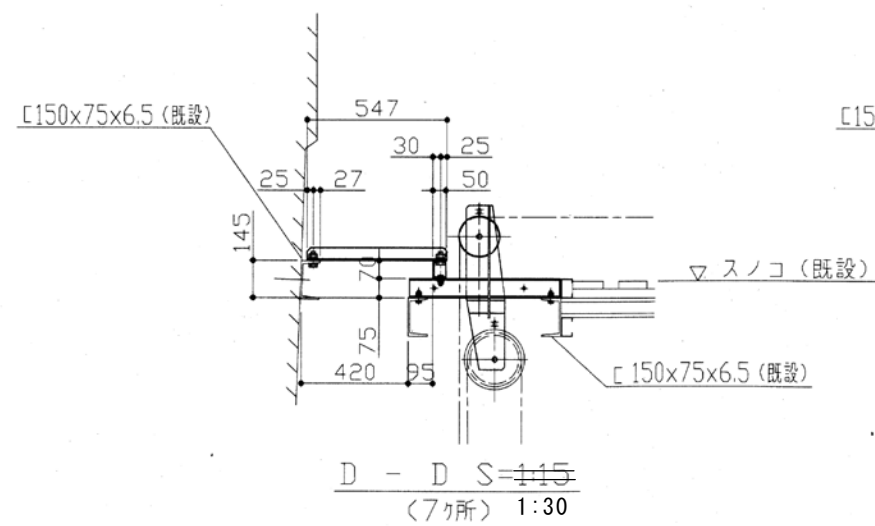
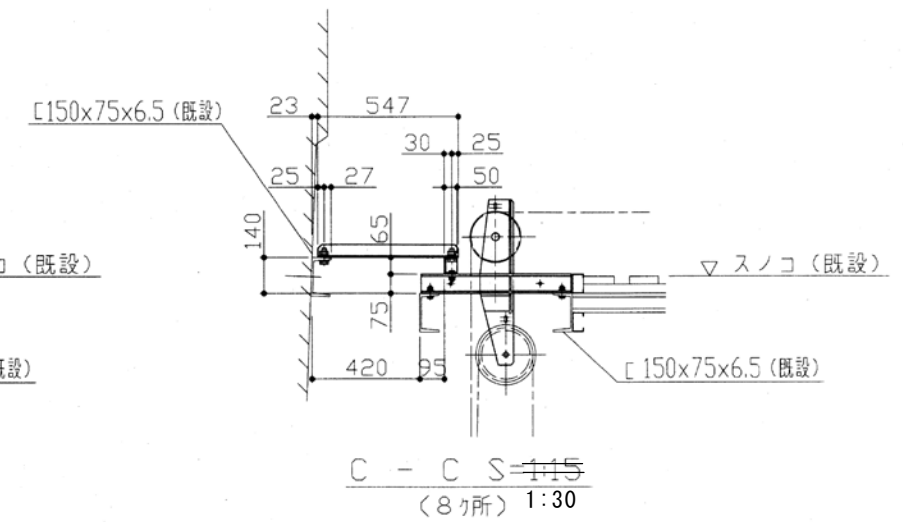
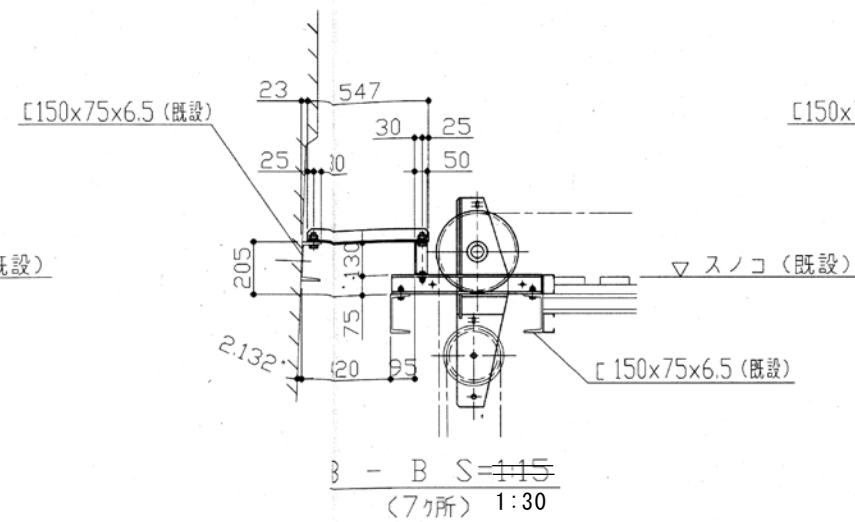
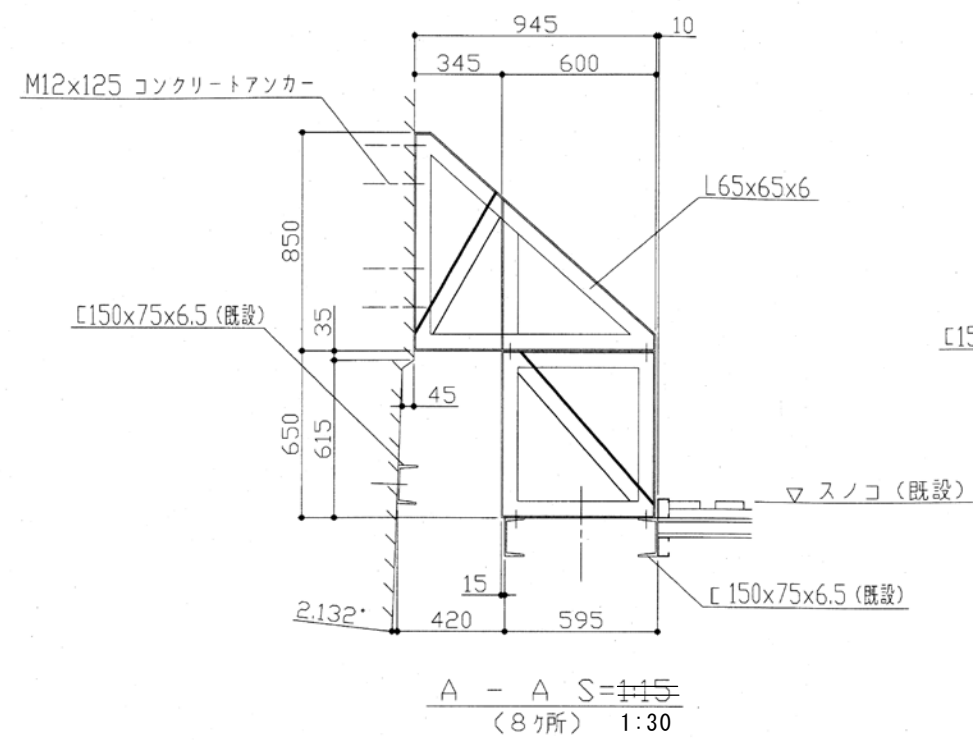
事業年度
R-06

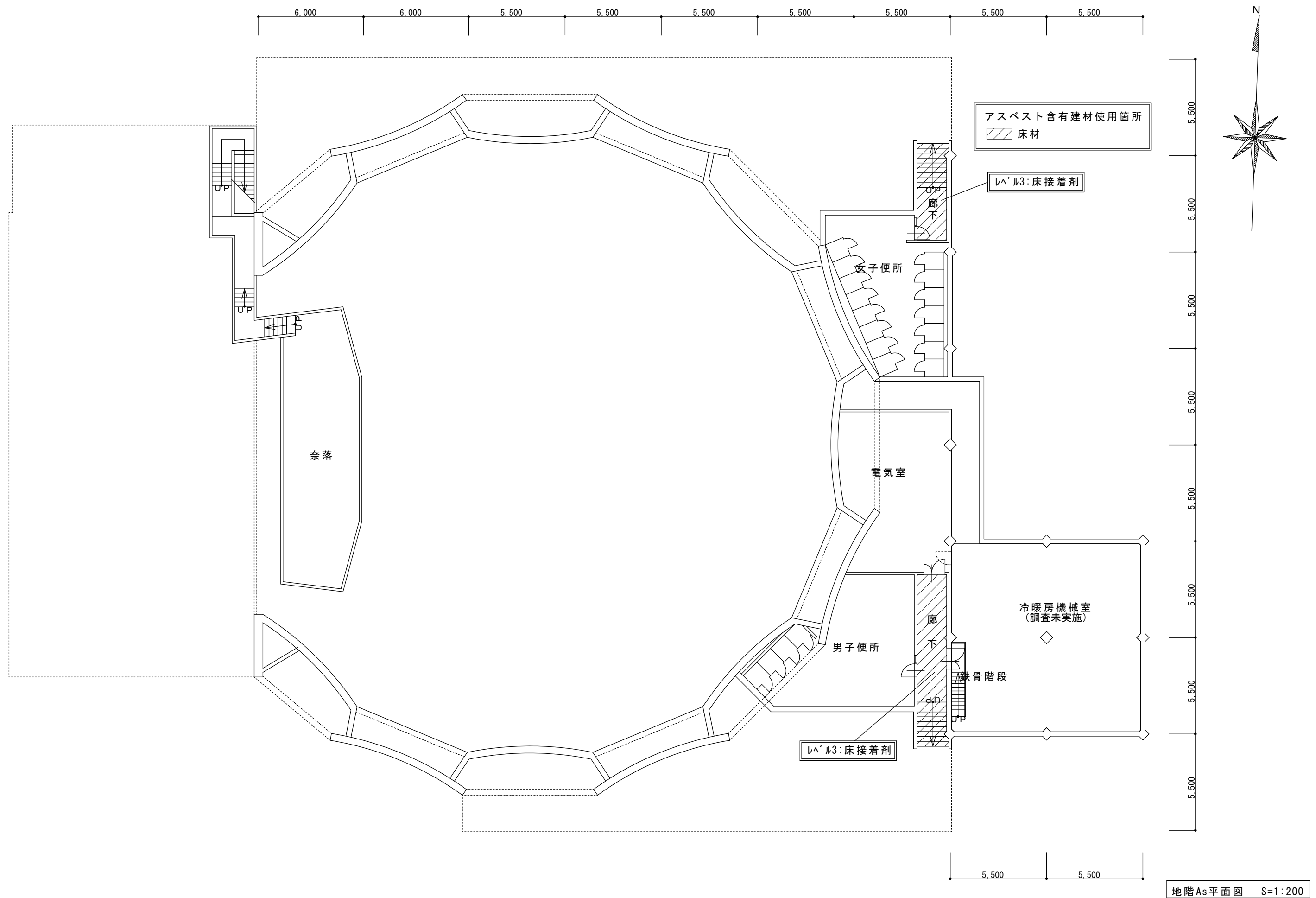
事業名
図名

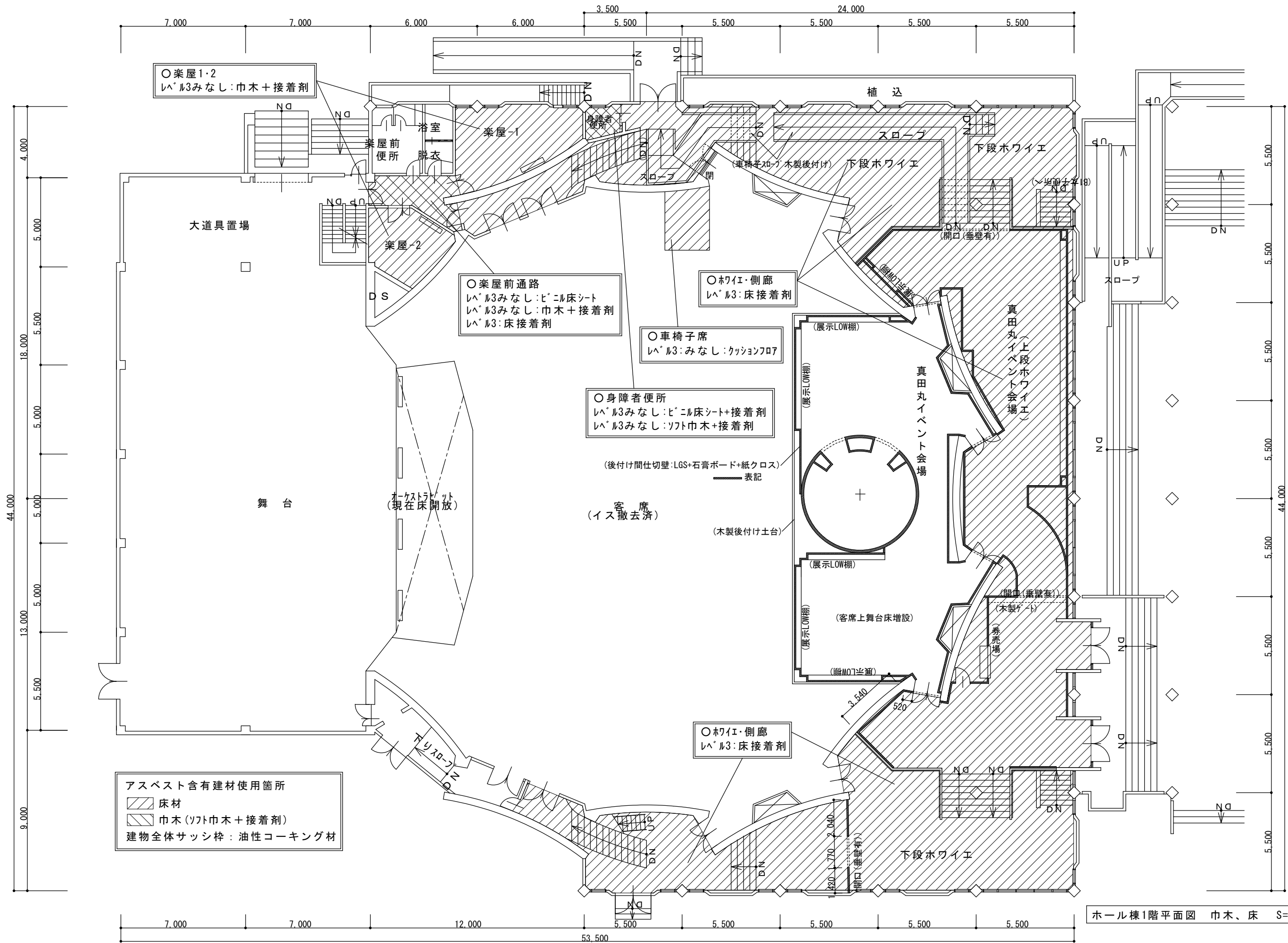
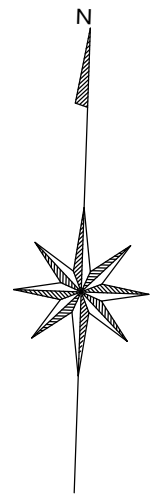
都市構造再編集集中支援事業 旧市民会館解体工事
舞台綱元補強材及び水平材1

SCALE
A3:S=1/30

NO.
K-38

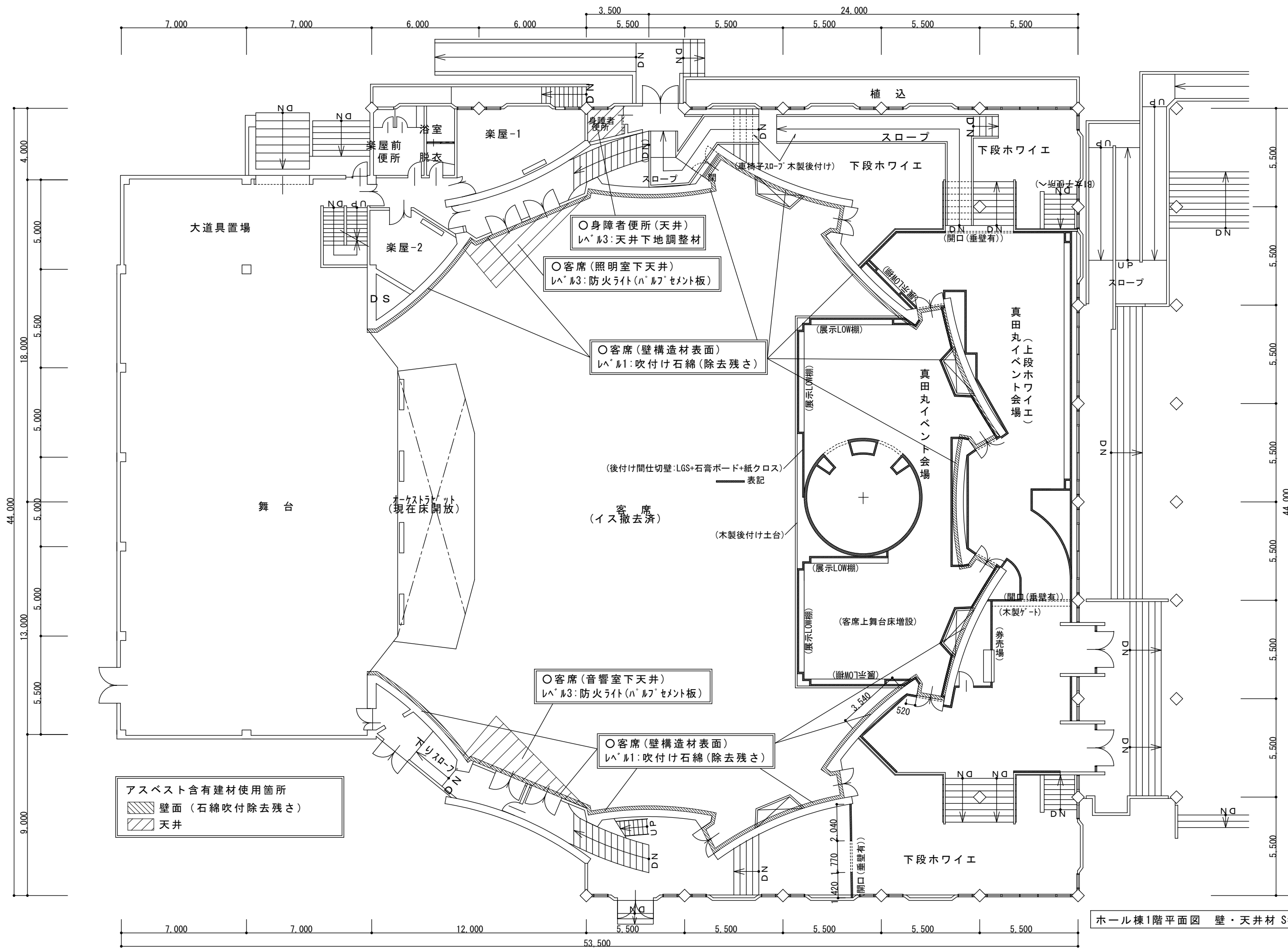
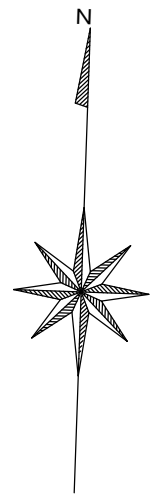


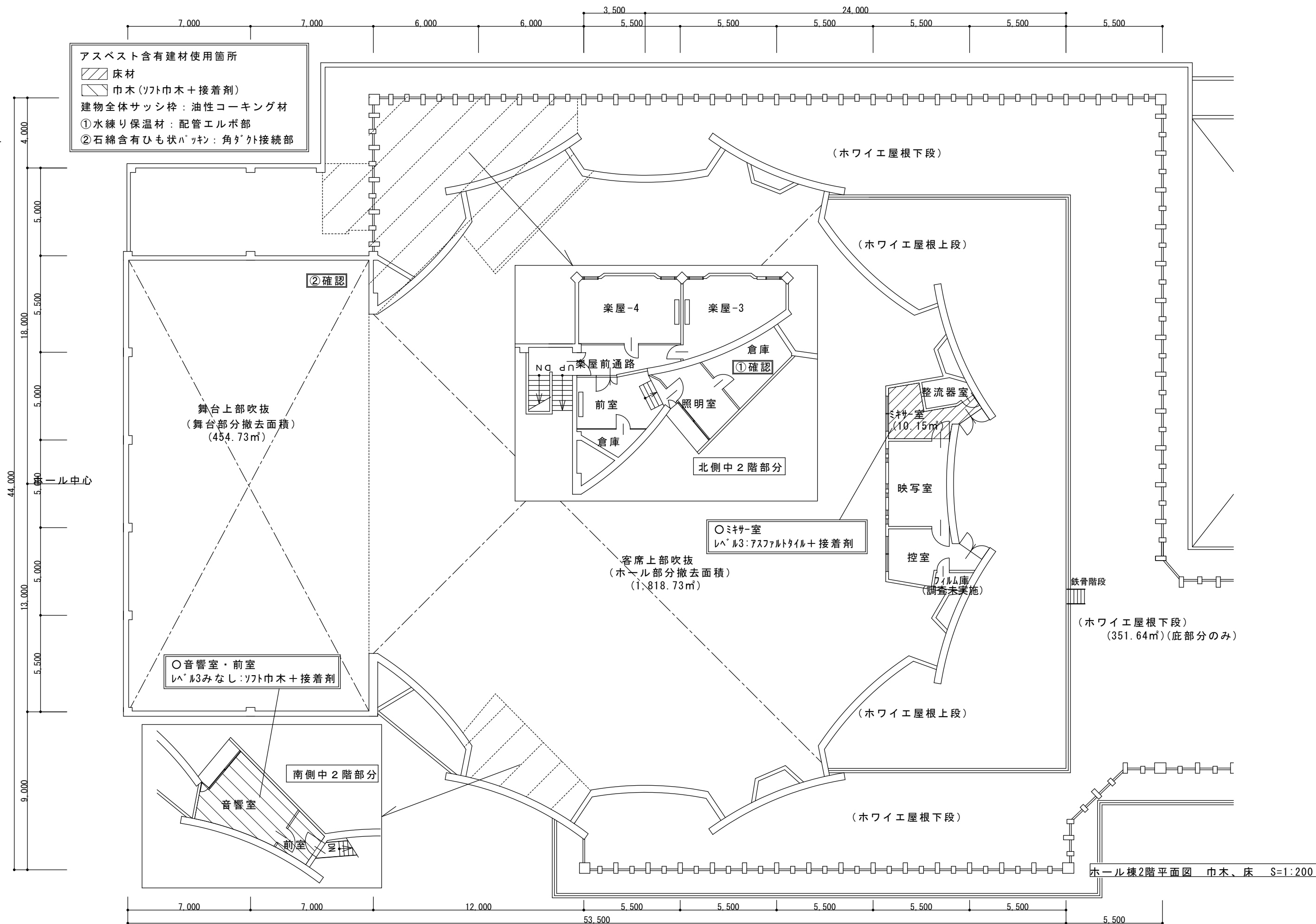
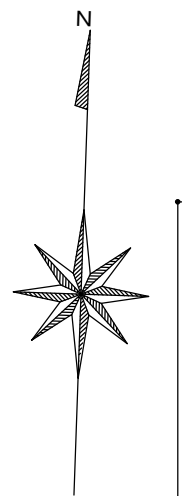


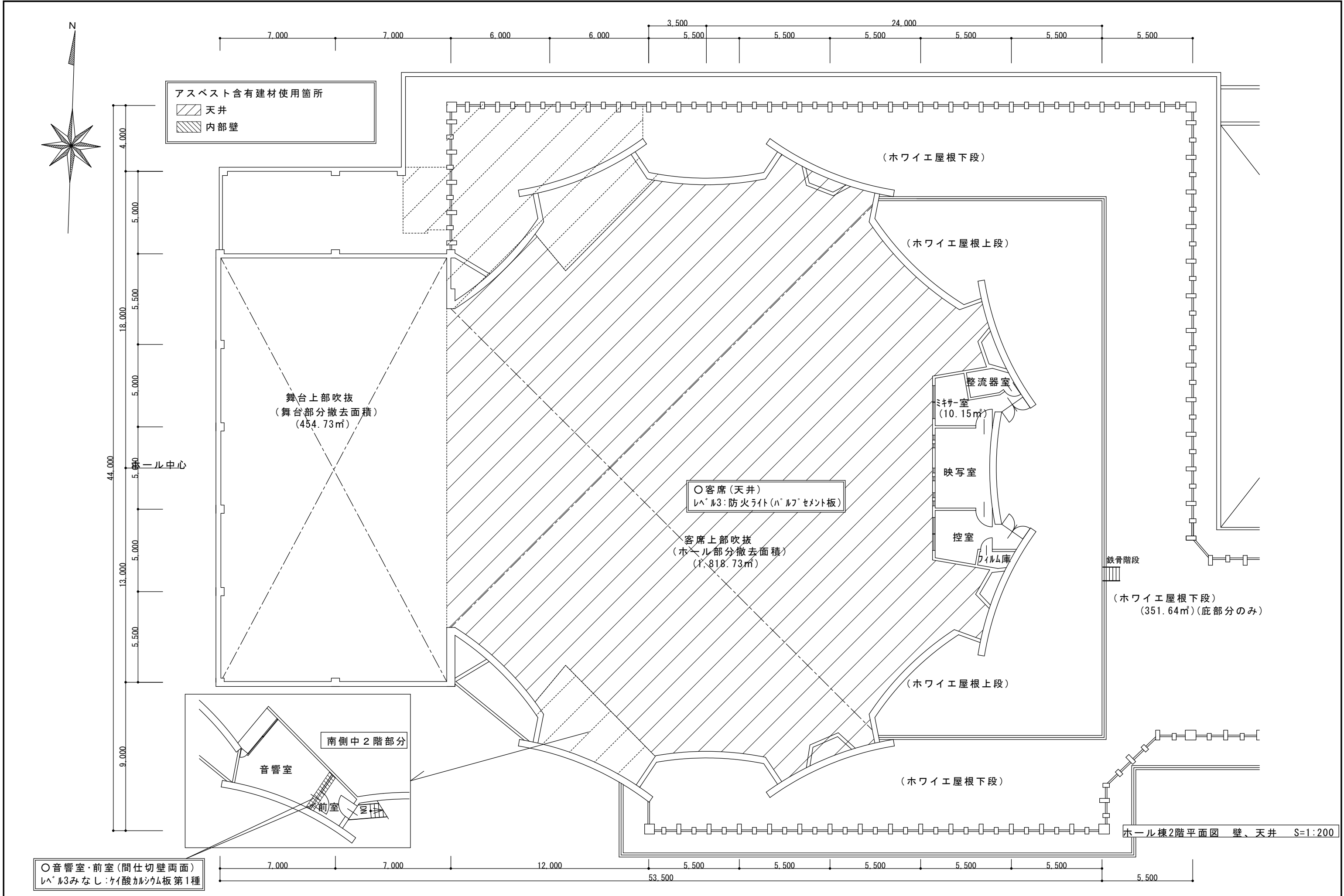


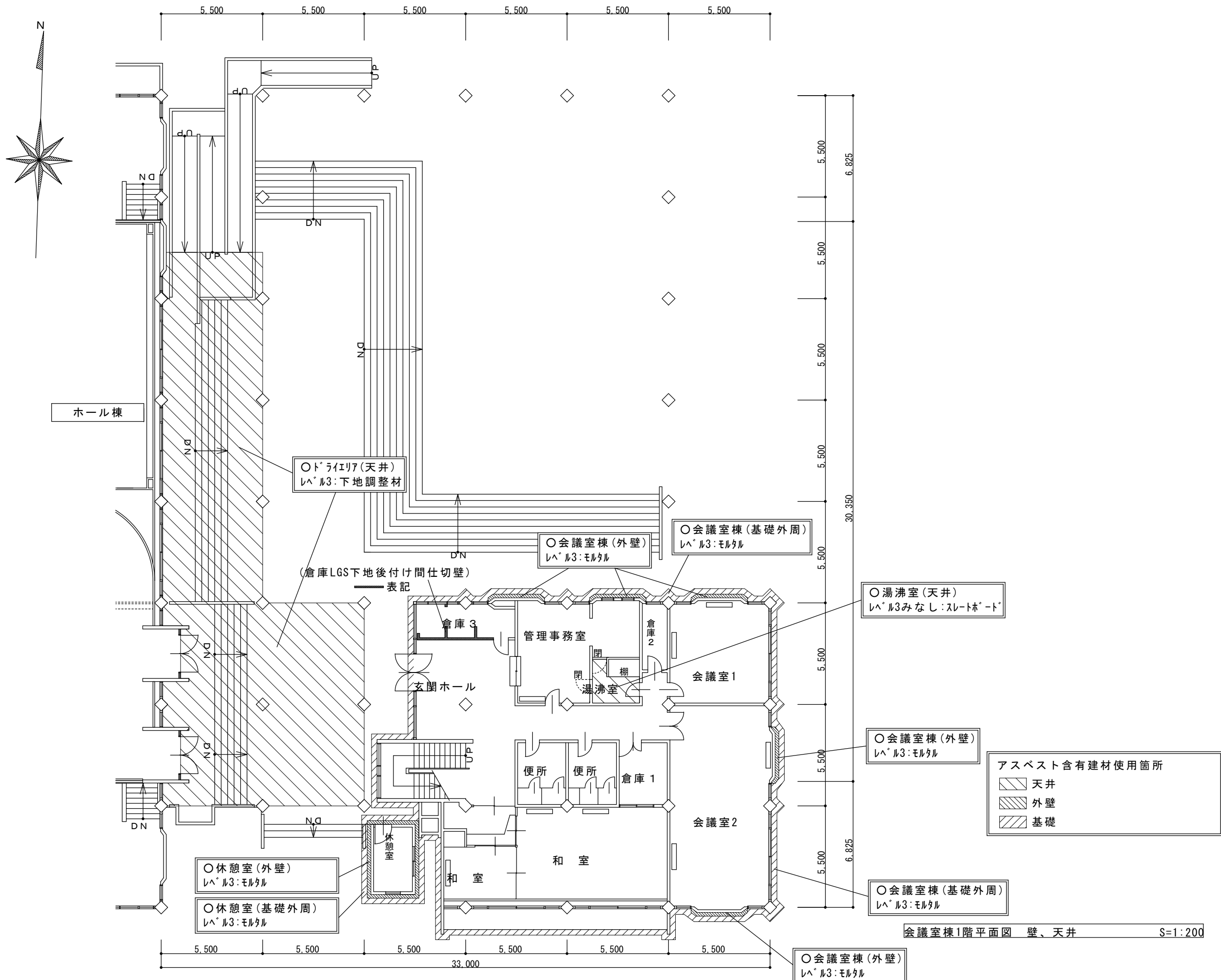
ホール棟1階平面図 巾木、床 S=1:200

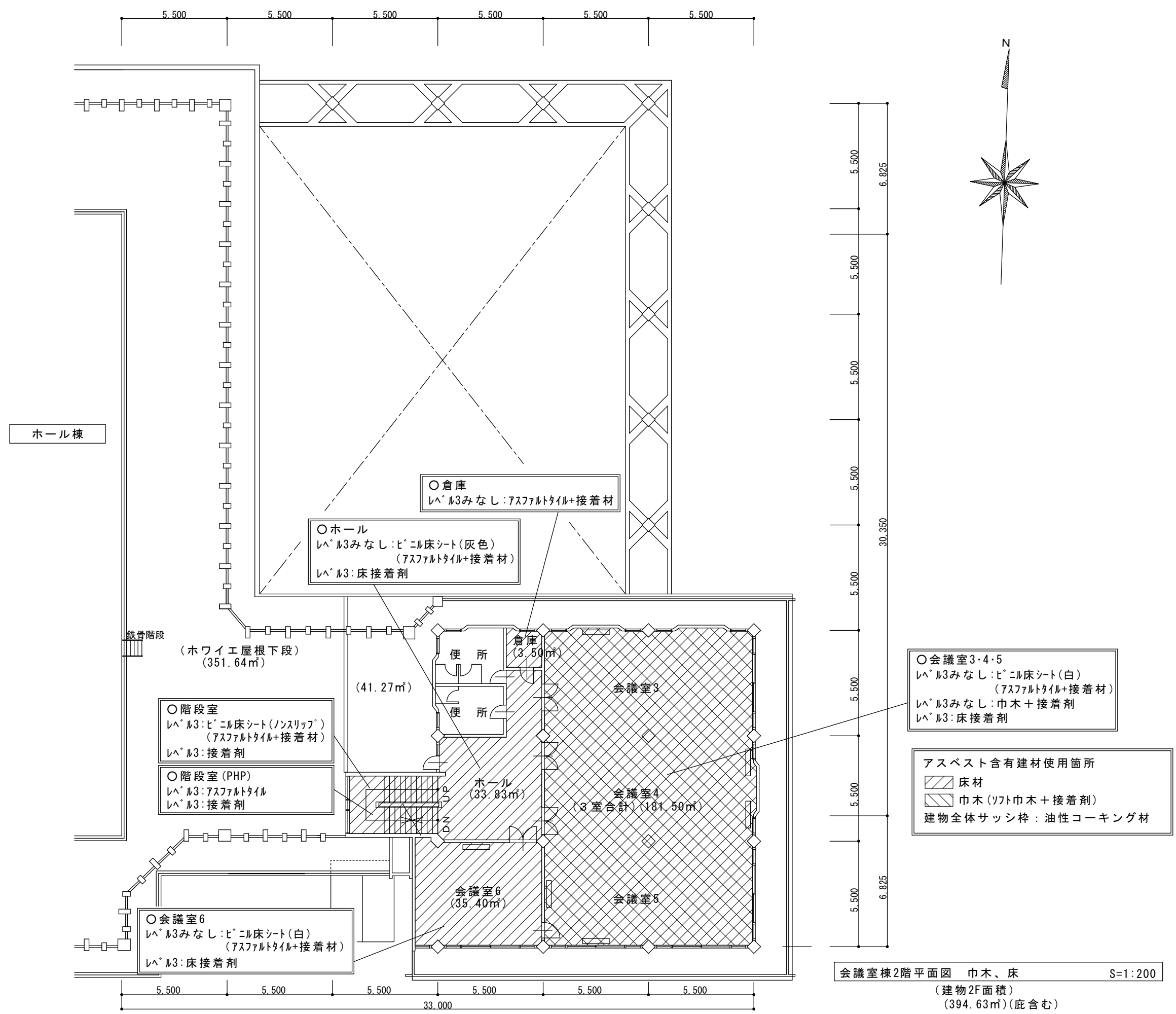


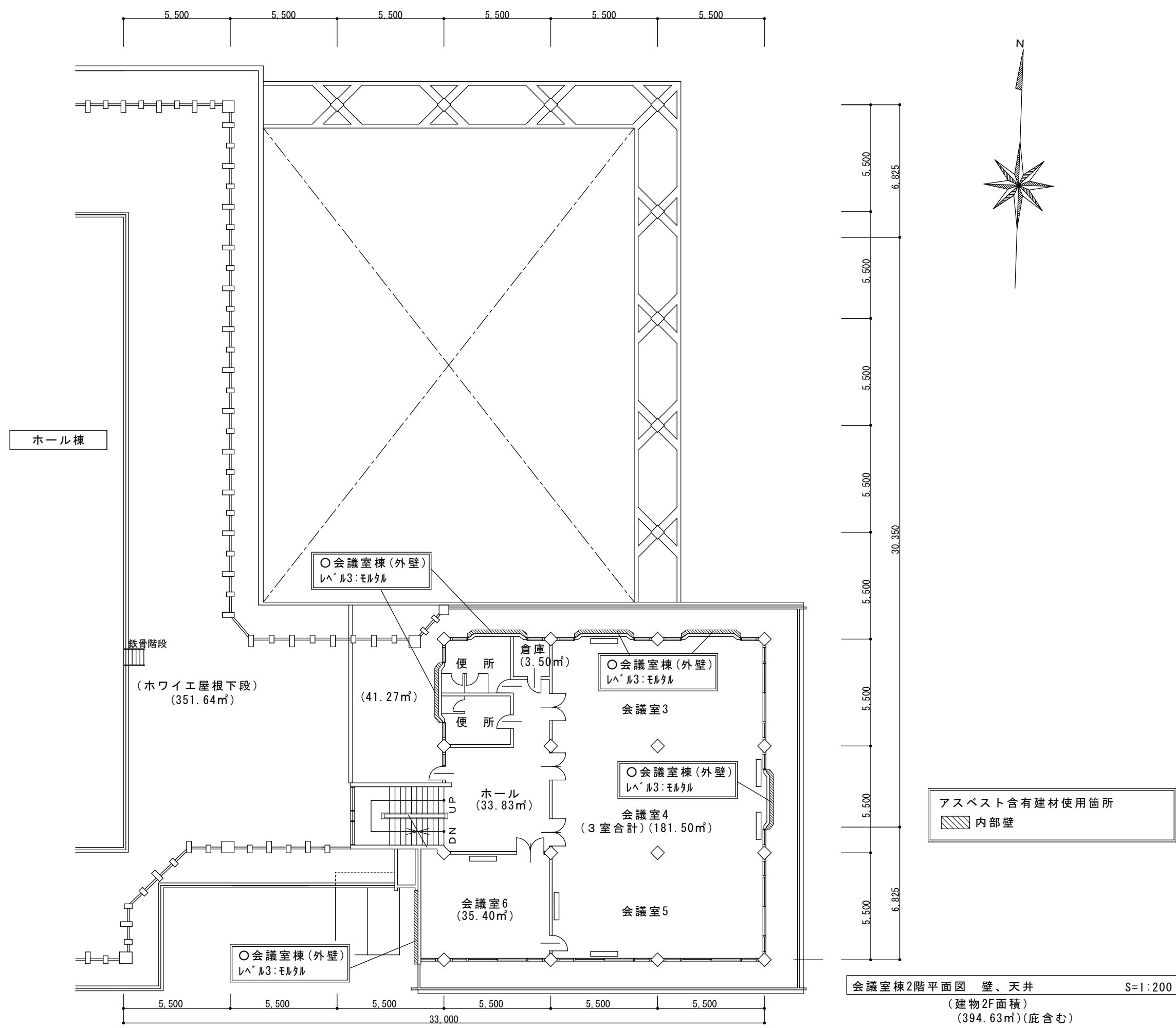


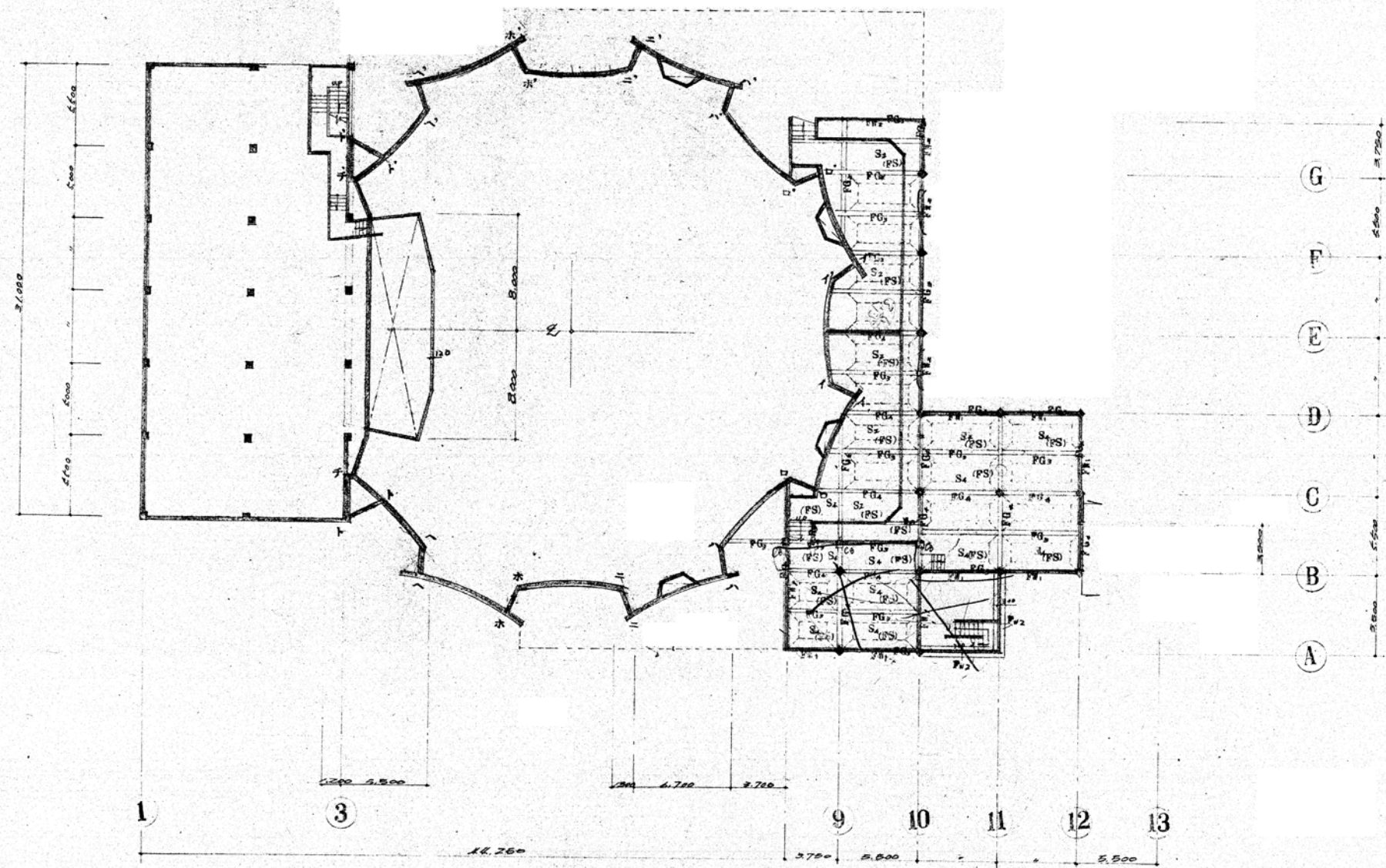


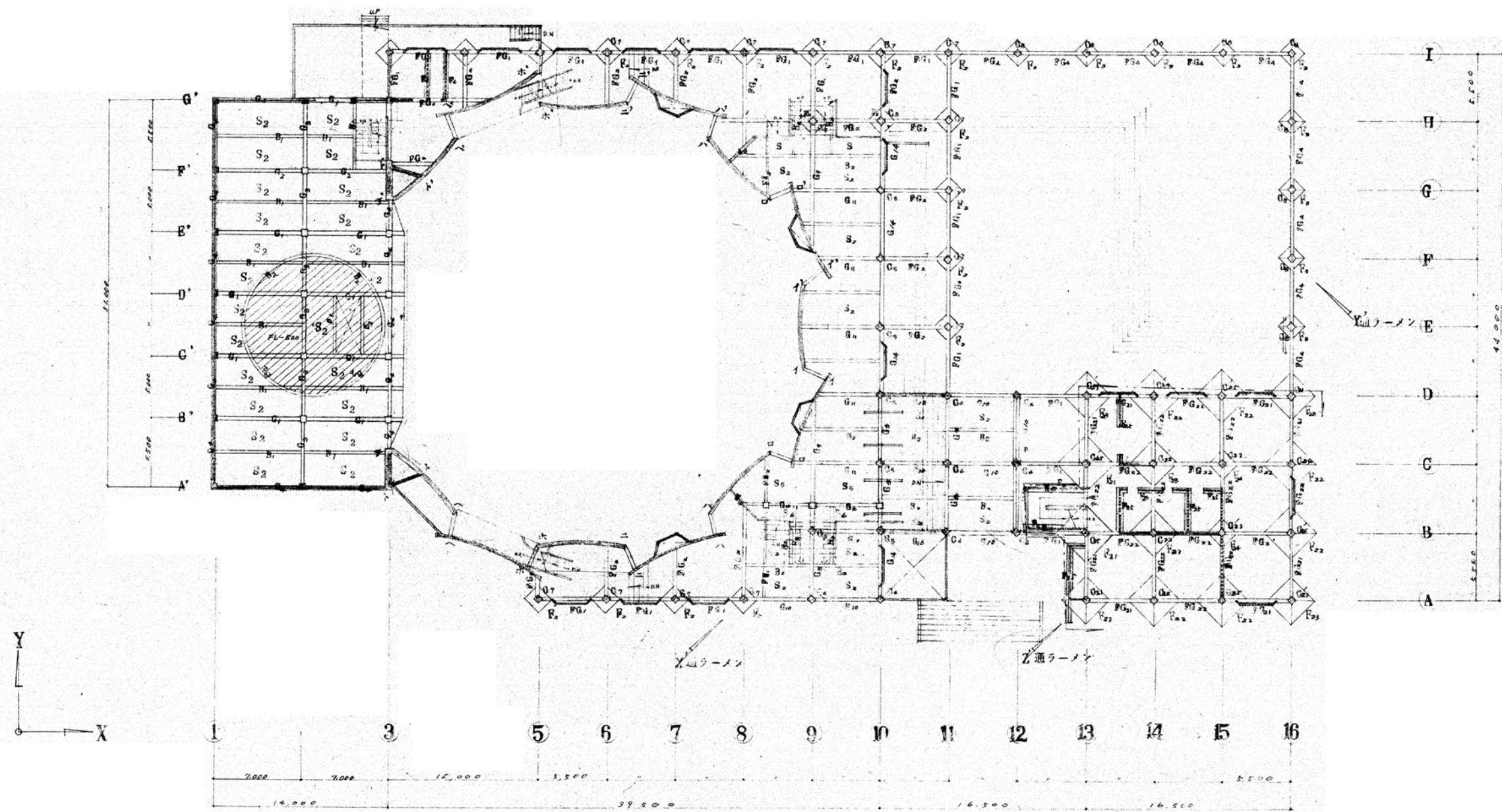






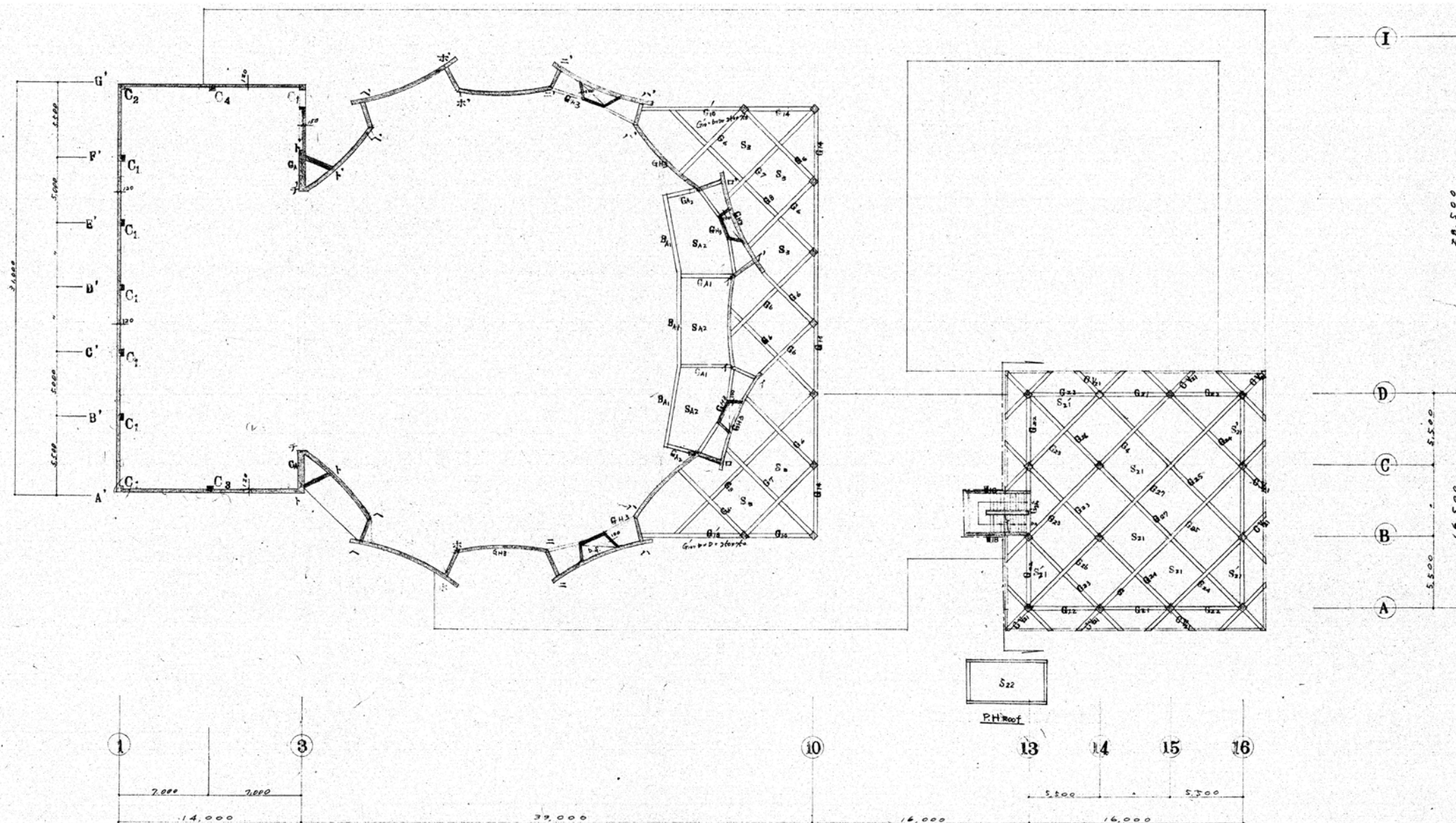






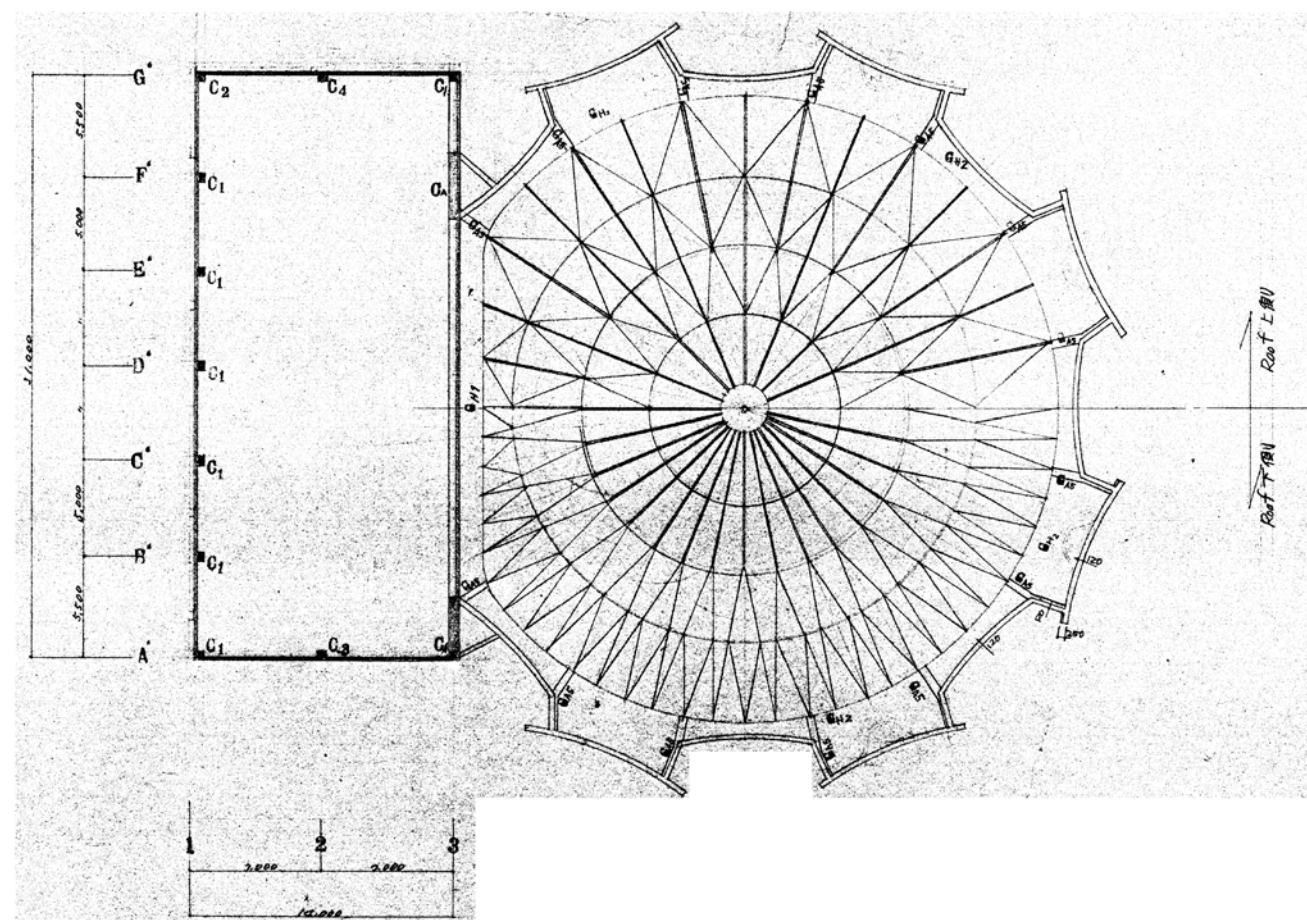
1階基礎及び梁伏図 1:400



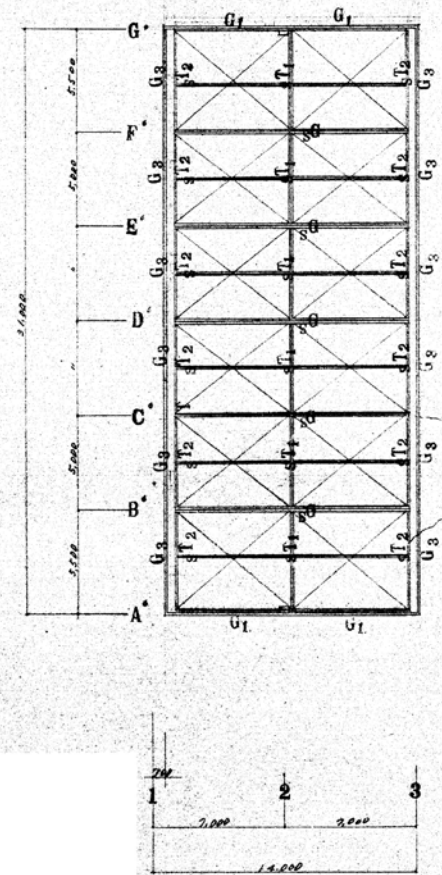


3階梁伏図 1:400



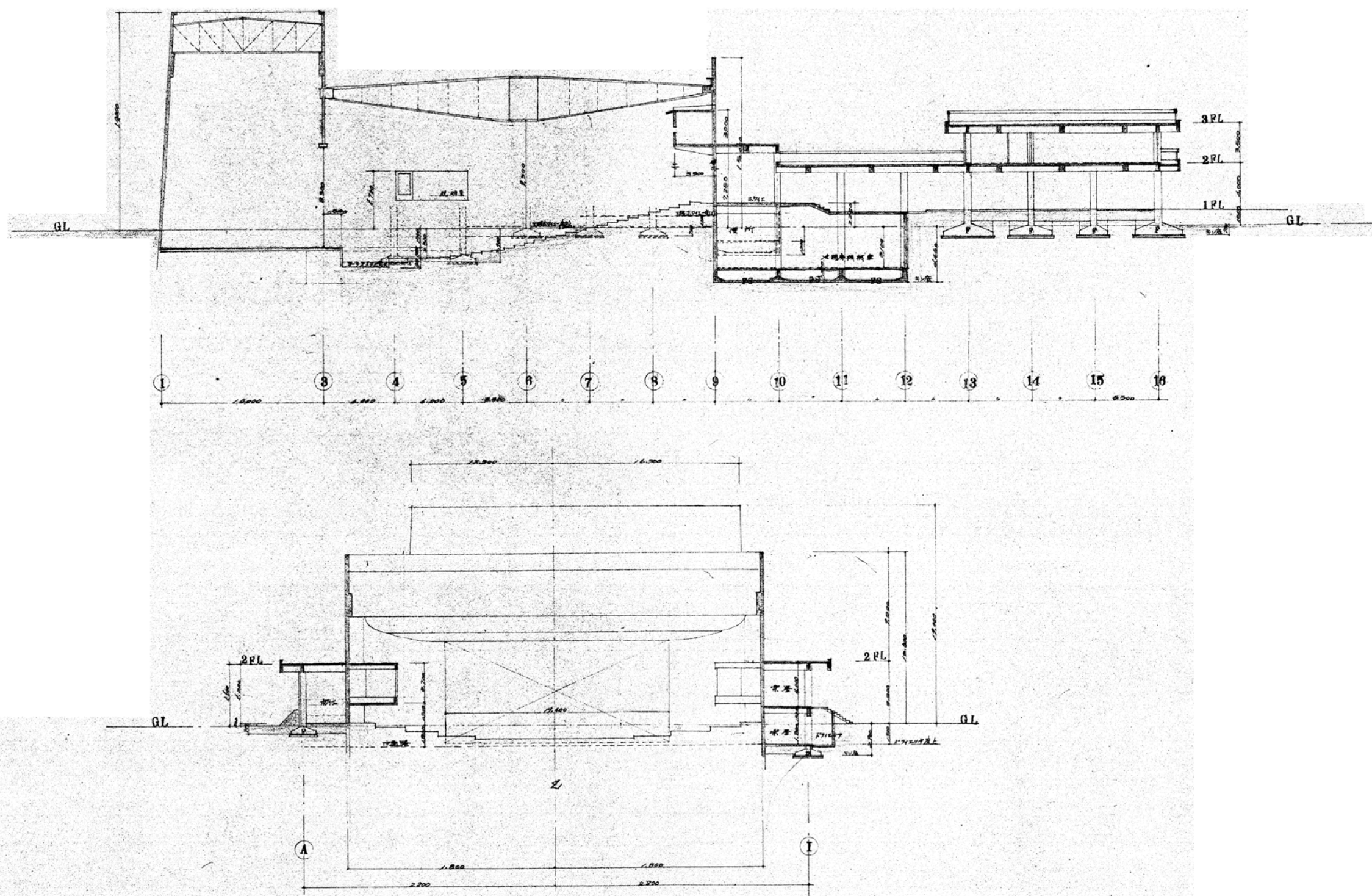


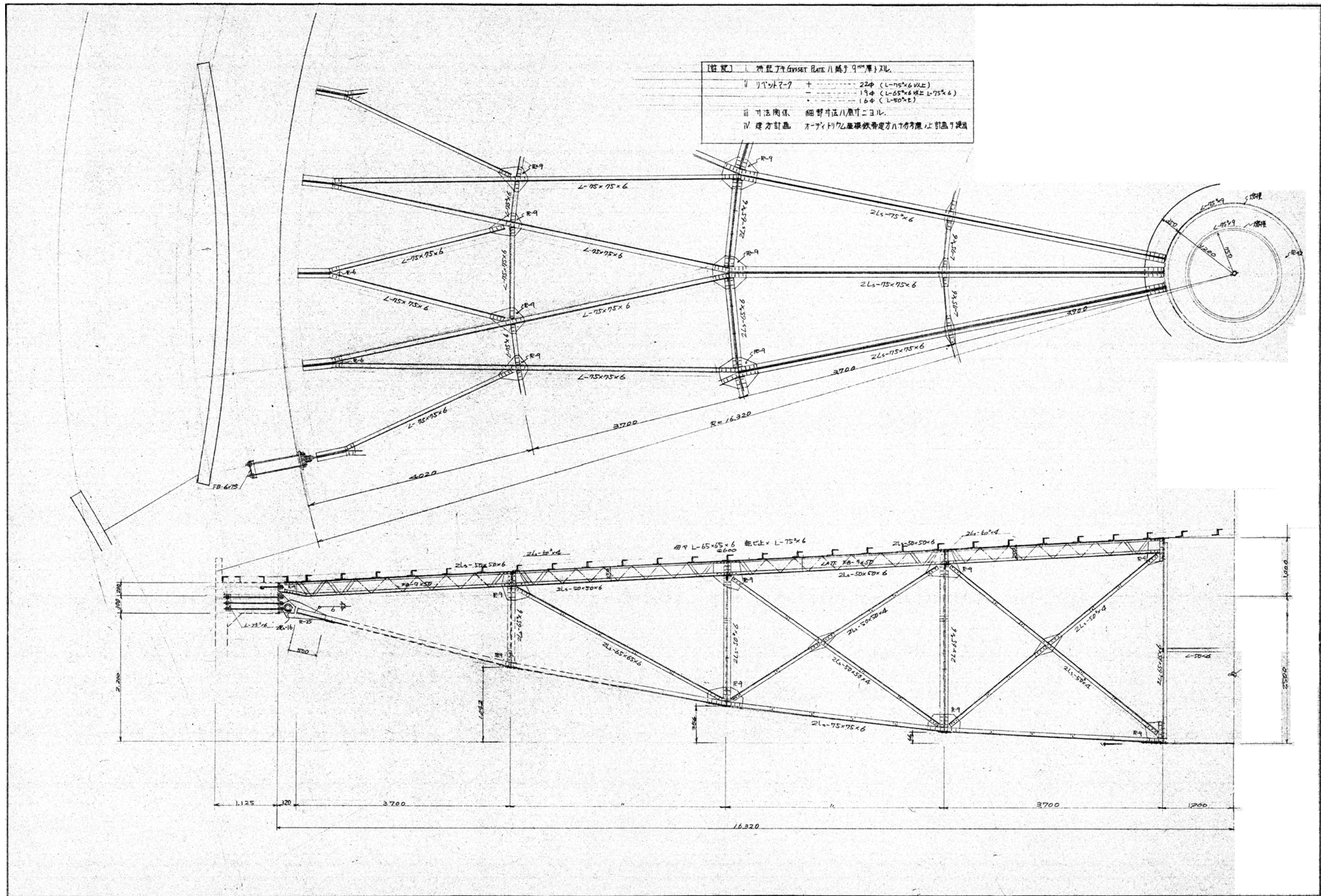
オートリウム屋根伏図 1/400

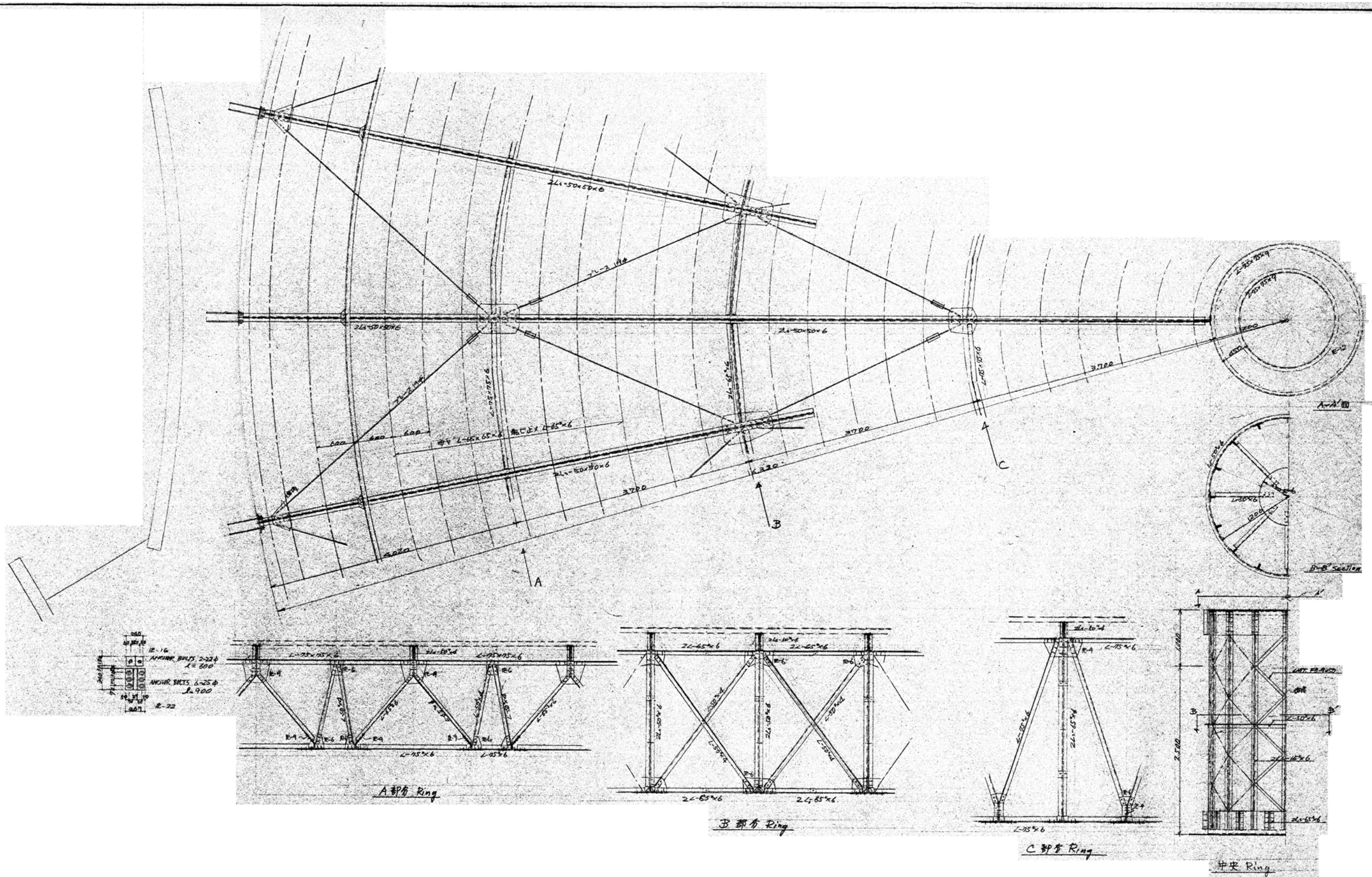


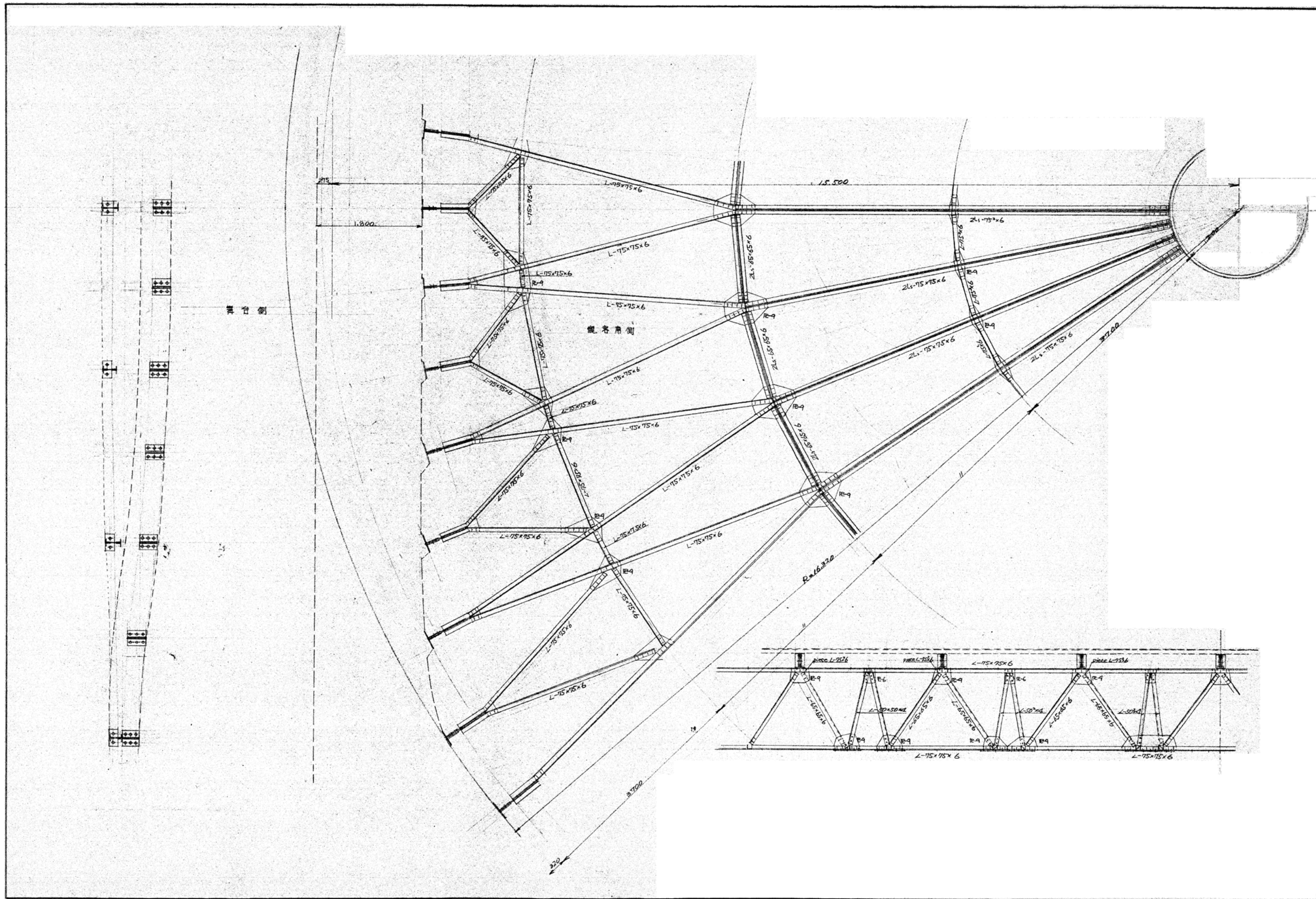
舞台屋根伏図 1/400











梁断面表

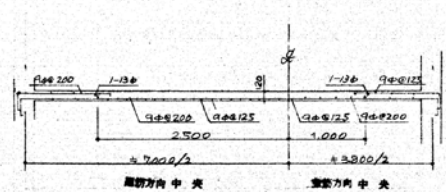
GH1		GH2		GH3	GA1	GA2	GA3	GA4	GA5
中央	端部	中央	端部	中央 端部	左端 右端	左端 右端	左端 右端	左端 右端	左端 右端

小梁断面表

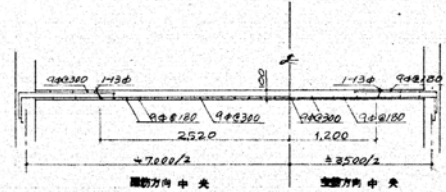
BA1	
中央	端部

床版断面表

符号	版厚	注	断面方向		断面方向		例
			端部	中央	端部	中央	
SA1	12cm	上側	9φ125	—	9φ200	—	9φ300
		下側	9φ250	9φ125	9φ400	9φ200	—
SA2	10cm	上側	9φ180	—	9φ300	—	9φ300
		下側	9φ360	9φ180	9φ600	9φ300	—

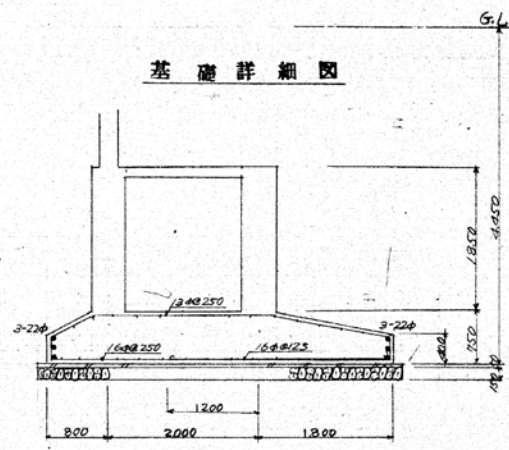


SA1



SA2

基礎詳細図

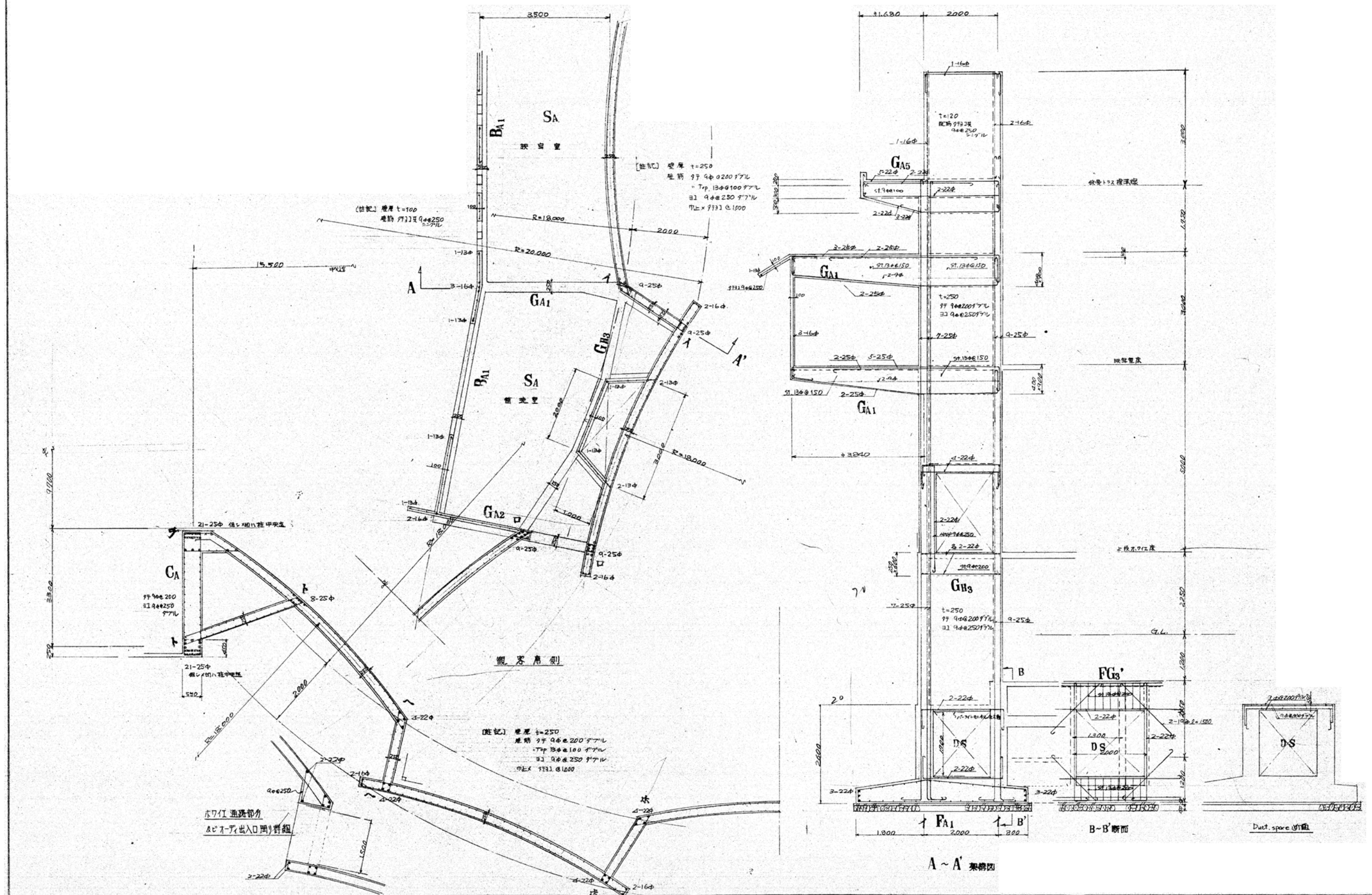


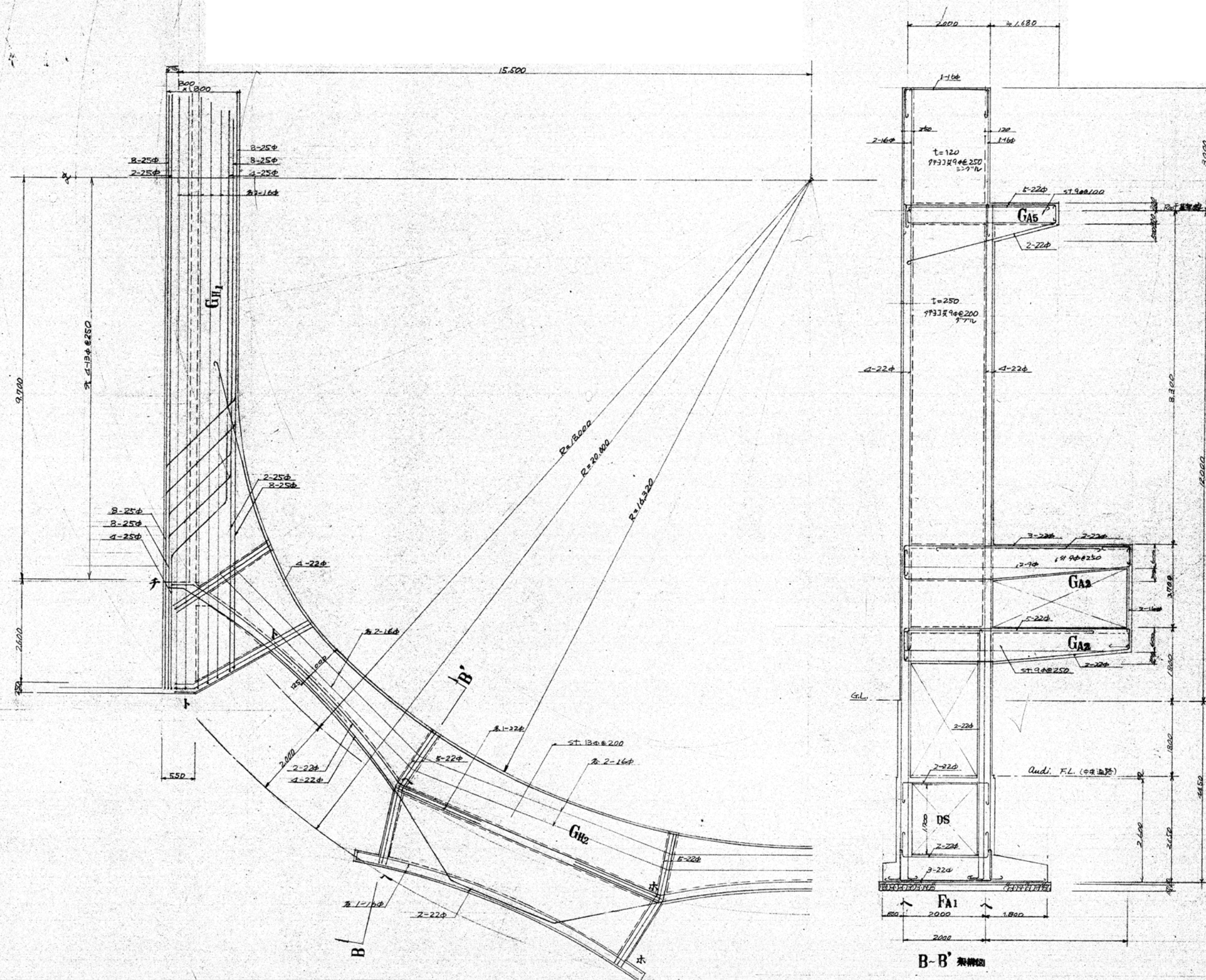
FA1

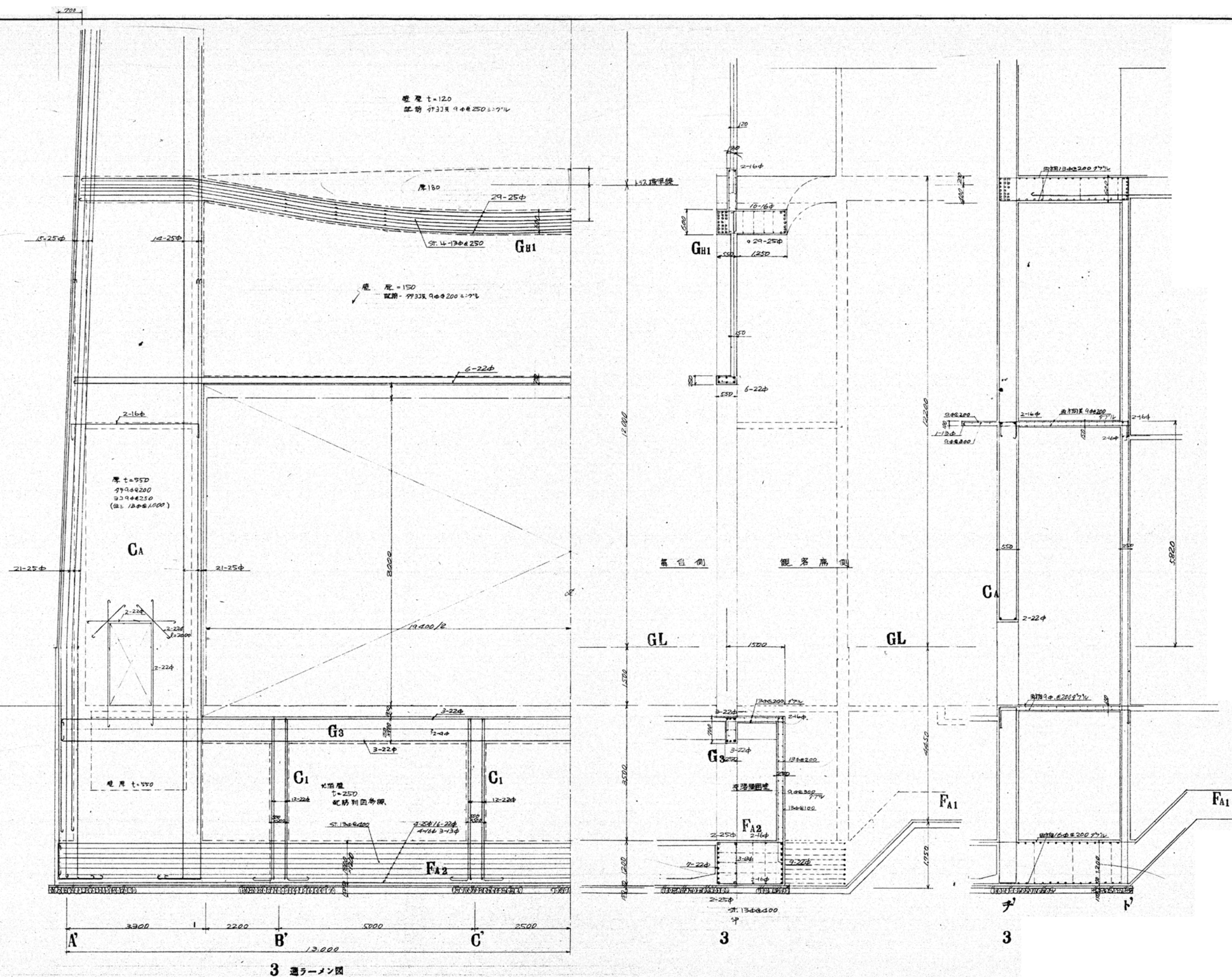
基礎梁断面表

FGA1	FGA2, 2'	FGA3, FGA3'



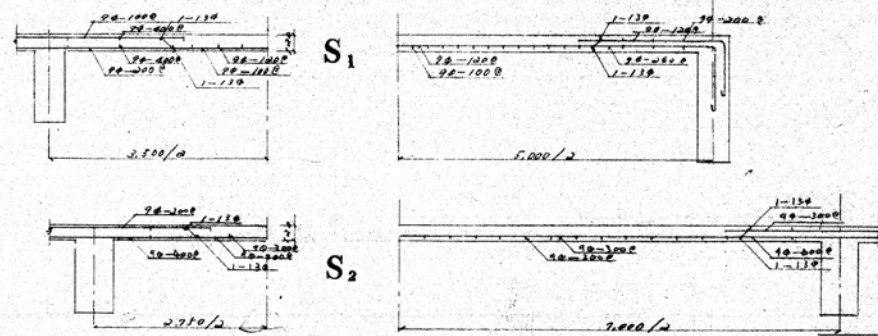






梁断面表

記号	G ₁			G ₂		G ₃	G ₄
位置	外端部	中央	内端部	端部	中央	端部中央	端部中央
R							
上筋筋	2-22φ					4-22φ	
下筋筋	2-22φ					4-22φ	
3							
上筋筋	5-22φ	2-22φ	5-22φ			3-22φ	
下筋筋	5-22φ	2-22φ	5-22φ			3-22φ	
2							
上筋筋				5-22φ	2-22φ	3-22φ	3-22φ
下筋筋				3-22φ	2-22φ	2-22φ	3-22φ
1							
上筋筋	3-22φ	2-22φ	4-22φ	5-22φ	2-22φ	4-22φ	2-22φ
下筋筋	3-22φ	2-22φ	2-22φ	2-22φ	2-22φ	2-22φ	4-22φ



縦方向

横方向

床版配筋図

柱断面表

記号	C ₁	C ₂	C ₃	C ₄
3				
2				
1				
B				

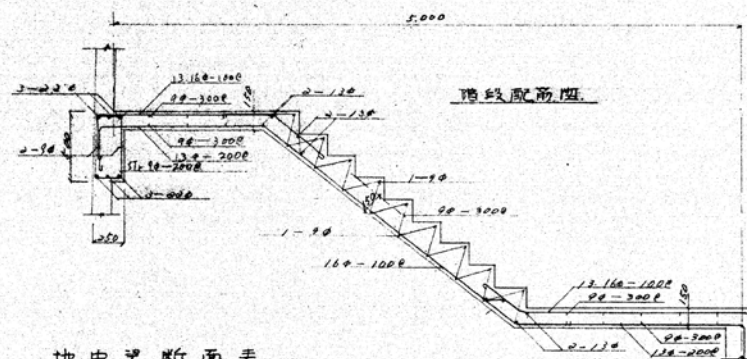
小梁断面表

記号	CV ₁	B ₁
位置	基部	端部中央
上筋筋	3-22φ	3-22φ
下筋筋	2-22φ	2-22φ

- 共通事項
 1) 3×D=500
 2) HOOP 4φ 25φ
 3) D.Hoop 4φ 25φ
 4) 鋼筋 11φ 10.1
 5) 鋼筋 22φ 14.1

B₂

共通事項
 1) 3×D=500
 2) HOOP 4φ 25φ
 3) D.Hoop 4φ 25φ
 4) 鋼筋 11φ 10.1
 5) 鋼筋 22φ 14.1



地中梁断面表

位置	FG ₁			FG ₂			FG ₃			FG ₄			FG ₅		
	外端	中央	内端	1 端	中央	2 端	外端	中央	内端	F' B' 端	中央	E' C' 端	端部	中央	
上筋筋	5-22φ	12-22φ	5-22φ	5-22φ	9-22φ	5-22φ	5-22φ	5-22φ	5-22φ	5-22φ	7-22φ	5-22φ	5-22φ	5-22φ	5-22φ
下筋筋	14-22φ	5-22φ	5-22φ	13-22φ	5-22φ	5-22φ	7-22φ	5-22φ	10-22φ	10-22φ	5-22φ	5-22φ	5-22φ	5-22φ	5-22φ
STR	2-13φ-200φ	2-13φ-400φ		2-13φ-200φ	2-13φ-400φ		2-13φ-200φ	2-13φ-400φ	2-13φ-200φ	2-13φ-200φ	2-13φ-400φ	2-13φ-200φ	2-13φ-400φ	2-13φ-200φ	2-13φ-400φ

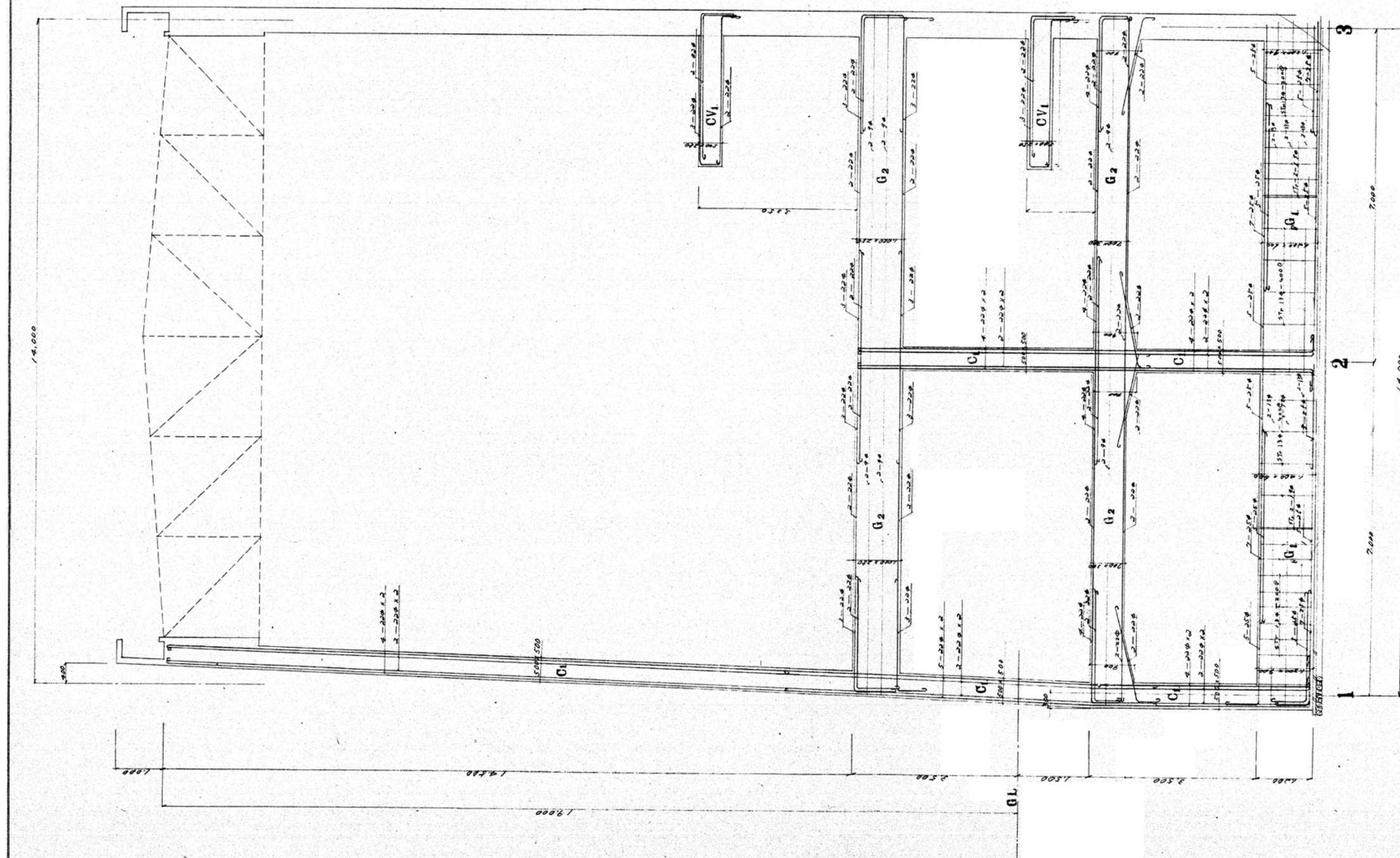
位置	端部	中央
上筋筋	2-22φ	
下筋筋	2-22φ	
STR	2-13φ-400φ	

地中梁断面表

位置	FB ₁		FB ₂	
	端部	中央	端部	中央
上筋筋	5-22φ	8-22φ	5-22φ	6-22φ
下筋筋	6-22φ	5-22φ	4-22φ	3-22φ
STR	2-13φ-400φ		2-13φ-400φ	

- 1) 鋼筋 2-13φ
 2) 鋼筋 2-13φ-400φ
 3) 鋼筋 2-13φ-400φ
 4) 鋼筋 2-13φ-400φ

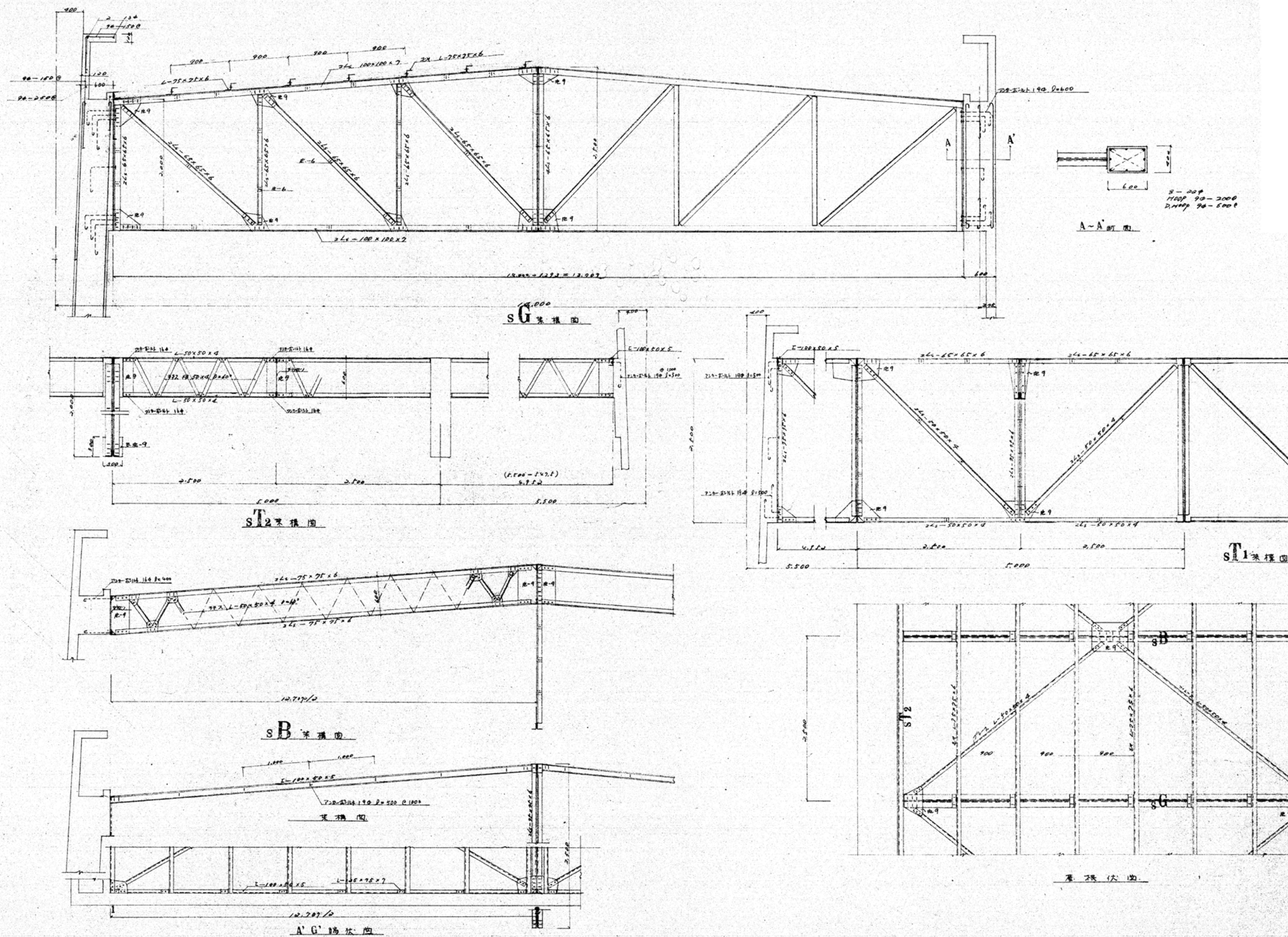




F' 通りラーメン図

1) 断面 1-1
 2) 断面 2-2
 3) 断面 3-3





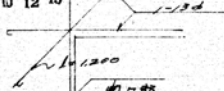
柱断面表 2 1:30

	C ₅	C ₆	C ₇	C ₈	共通事項
1					
主筋	16-20φ	16-19φ	16-19φ		
箍筋					
B					
主筋	16-20φ	16-19φ		16-19φ	
箍筋					

1. 16φハコφ200
 2. 16φハコφ250
 3. 16φハコφ300
 4. 16φハコφ350
 5. 16φハコφ400
 6. 16φハコφ450
 7. 16φハコφ500
 8. 16φハコφ550
 9. 16φハコφ600
 10. 16φハコφ650
 11. 16φハコφ700
 12. 16φハコφ750
 13. 16φハコφ800
 14. 16φハコφ850
 15. 16φハコφ900
 16. 16φハコφ950
 17. 16φハコφ1000

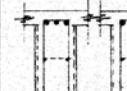
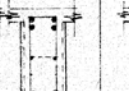
共通事項

壁断面表 1:30

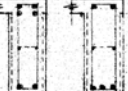
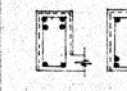
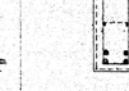
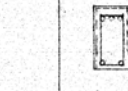
	W ₁₀	W ₁₂	W ₁₅	W ₁₈	開口部補筋
1					
主筋	16φ20	16φ20	16φ20	16φ20	
2筋	16φ20	16φ20	16φ20	16φ20	
3筋	16φ20	16φ20	16φ20	16φ20	

コンクリート70.7型	補筋	主筋変異箇所	変異箇所以上、場合により、果ては使用
t=100	17筋 9φ-800φ	t=100 1.000	t=100 1.13φ
t=150	37筋 9φ-600φ	t=150 4.5000	t=150 2.56φ-200φ

梁断面表 2 1:30

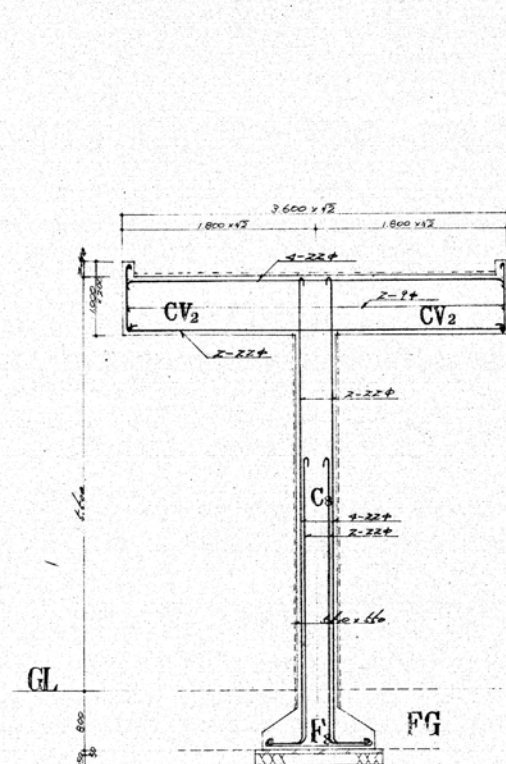
	G ₅	G ₆	G ₇	G ₈	G ₉	G ₁₀	G ₁₁	G ₁₂	G ₁₃	CV ₂	B ₂
1											
主筋	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ
下筋	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ
底筋	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ	3-22φ

梁断面表 3

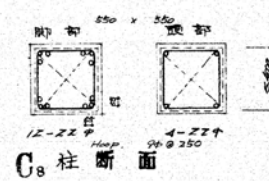
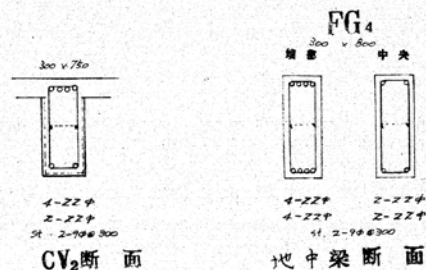
	G ₁₄	G ₁₅	共通事項	G ₁₆	B ₃
1					
主筋	4-22φ	4-22φ		3-22φ	3-22φ
下筋	3-22φ	3-22φ		3-22φ	3-22φ
底筋	G ₁₄ G ₁₆ 4-22φ				

1. 25φハコφ300
 2. 25φハコφ350
 3. 25φハコφ400
 4. 25φハコφ450
 5. 25φハコφ500
 6. 25φハコφ550
 7. 25φハコφ600
 8. 25φハコφ650
 9. 25φハコφ700
 10. 25φハコφ750
 11. 25φハコφ800
 12. 25φハコφ850
 13. 25φハコφ900
 14. 25φハコφ950
 15. 25φハコφ1000

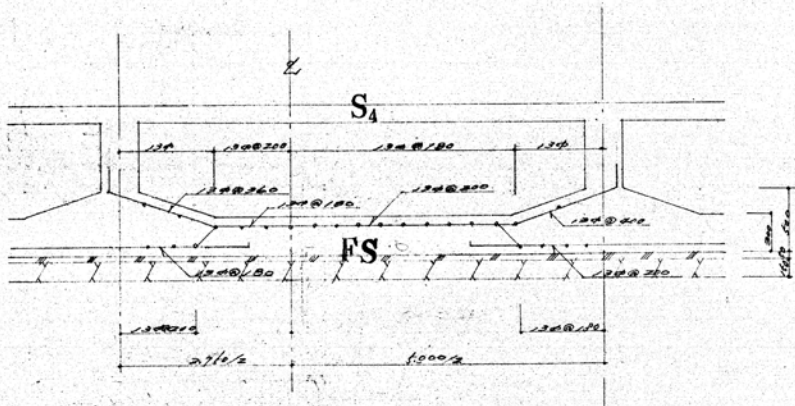
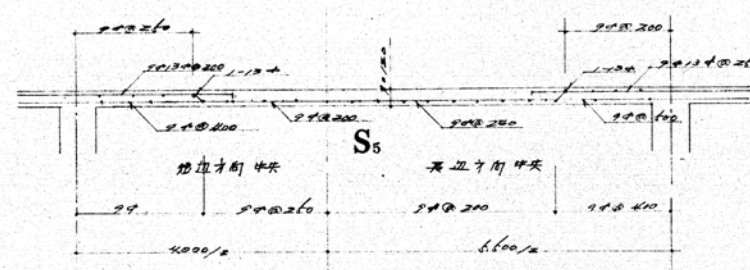




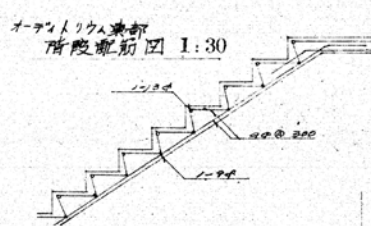
Y'通ラーメン図 1:50



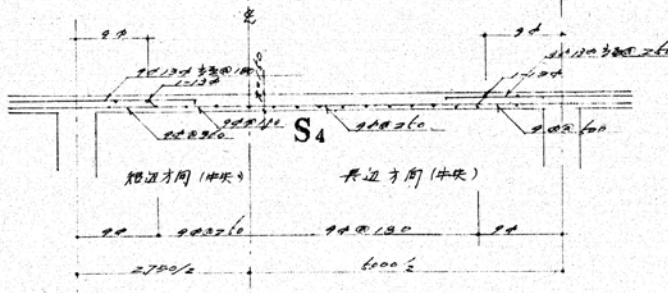
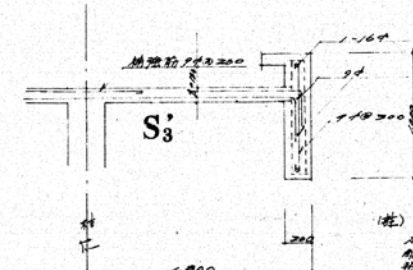
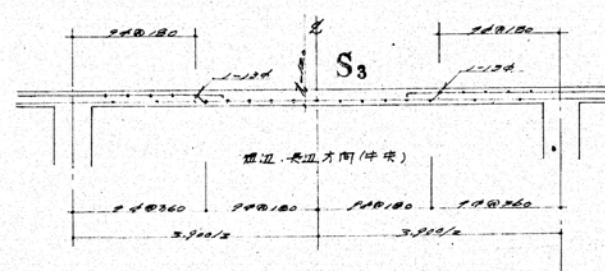
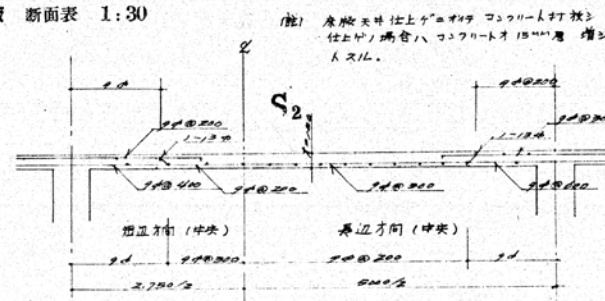
16



階段部分補強断面図 1:30



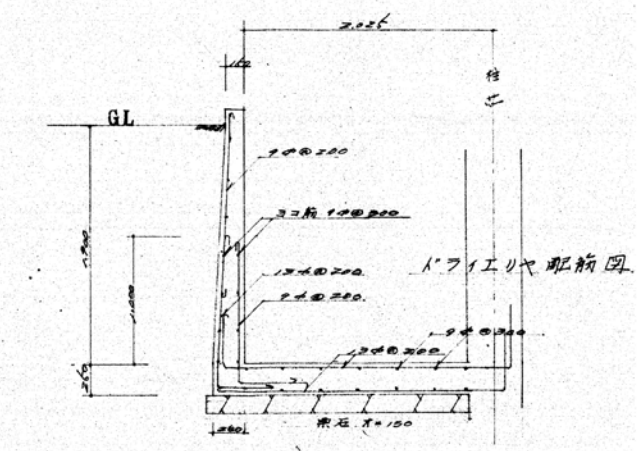
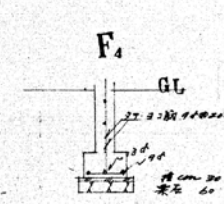
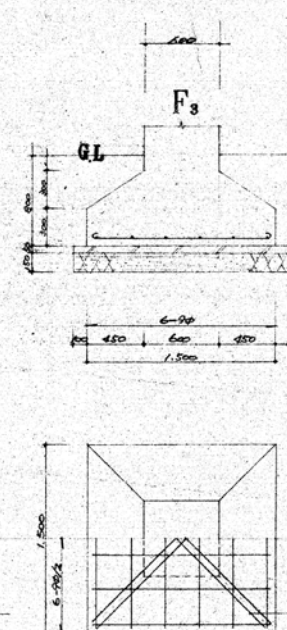
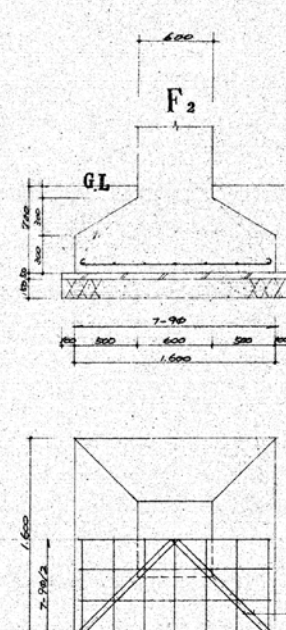
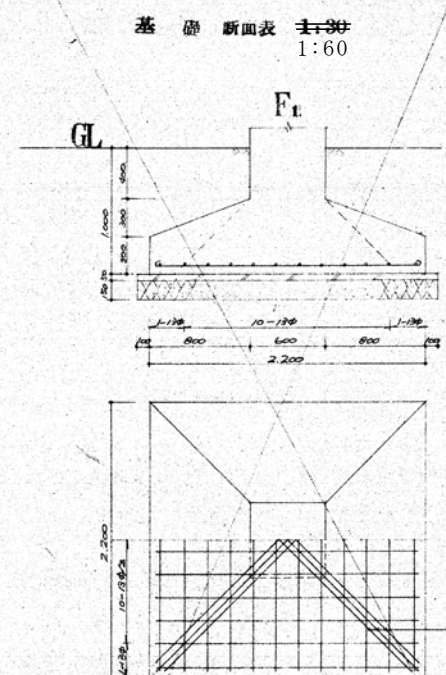
床版断面表 1:30



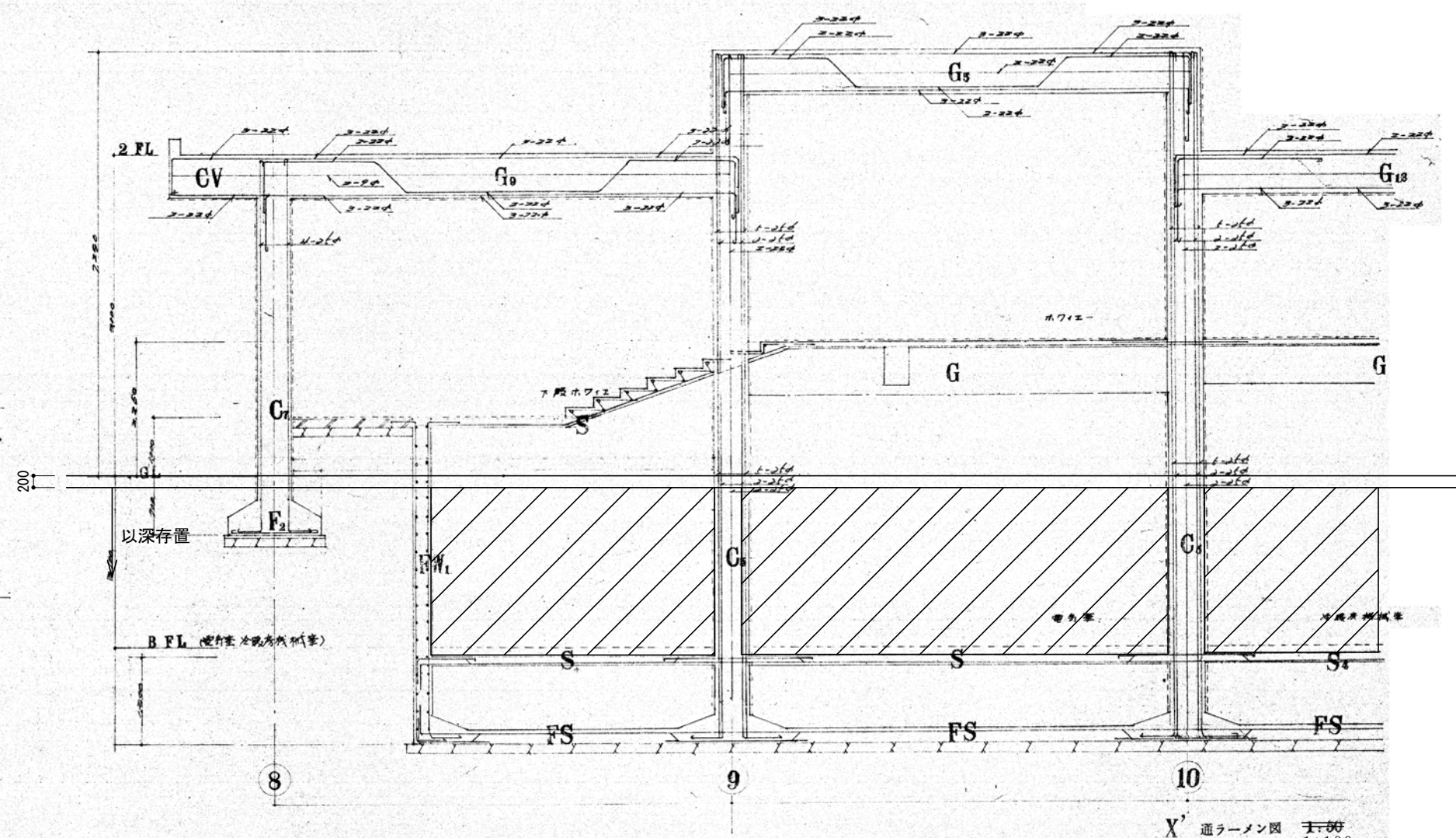
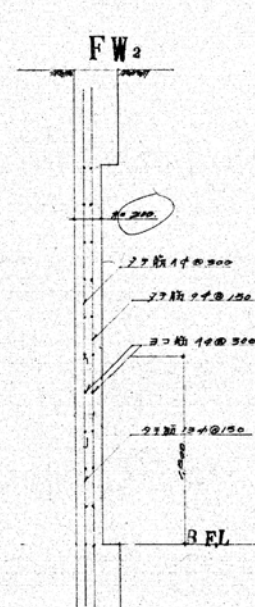
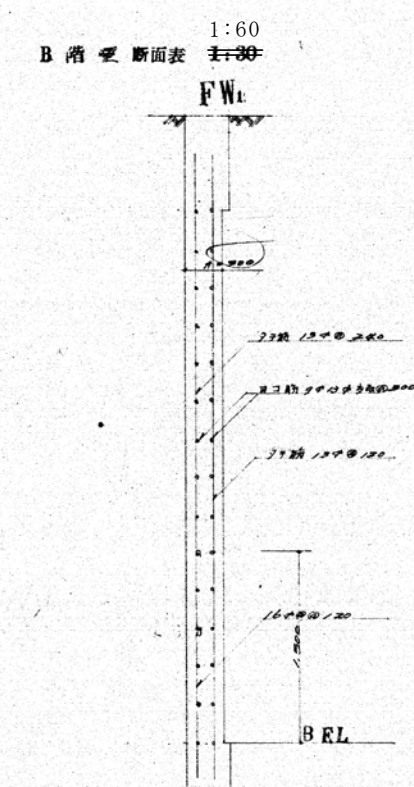
組中梁断面表 1:30

	FG ₁	FG ₂	FG ₃	FG ₄	
位置	端部 中央	端部 中央	端部 中央	端部 中央	
	300 x 750	300 x 750	300 x 750	300 x 750	
上部	4-Z27 2-Z27	3-Z27 2-Z27	3-Z27 4-Z27	4-Z27 2-Z27	
下部	4-Z27 2-Z27	3-Z27 2-Z27	3-Z27 3-Z27	4-Z27 1-Z27	
	2700 x 2700 補強断面図		補強断面図	補強断面図	



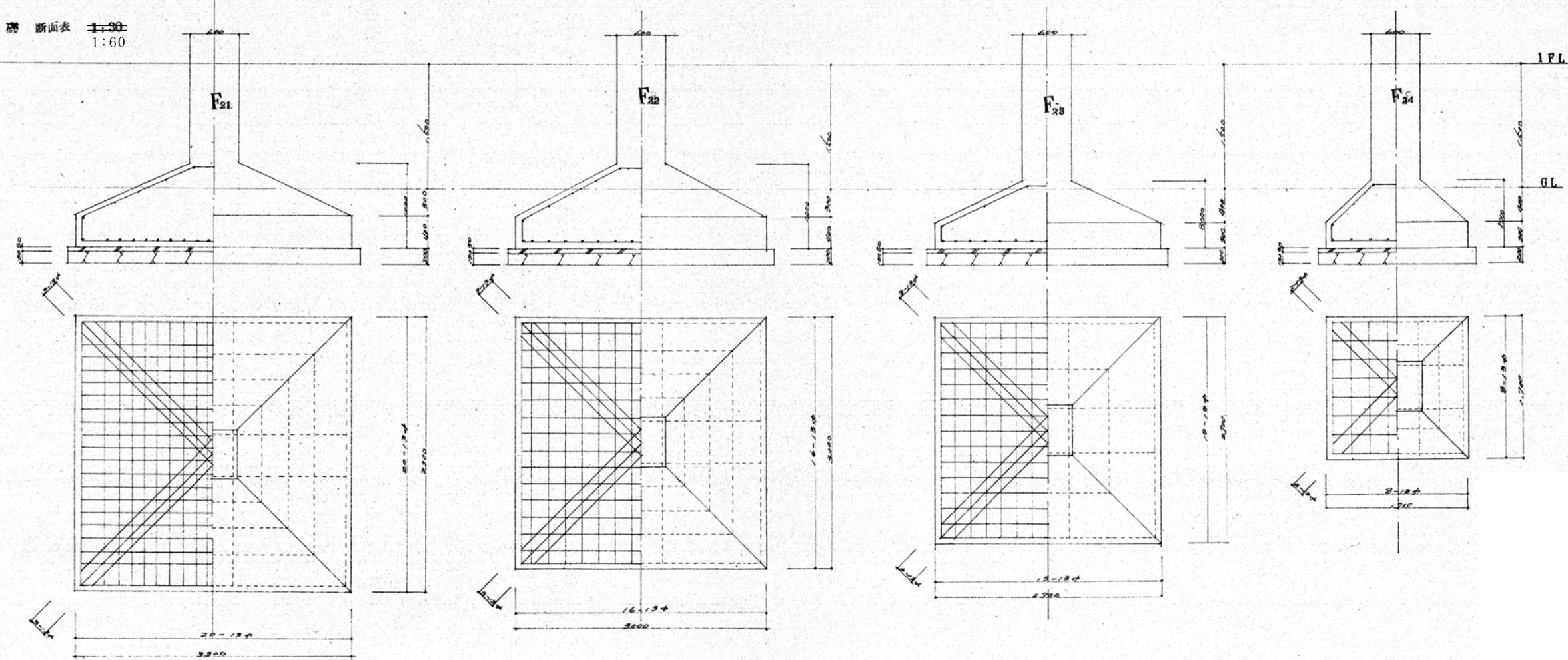


埋戻し範囲

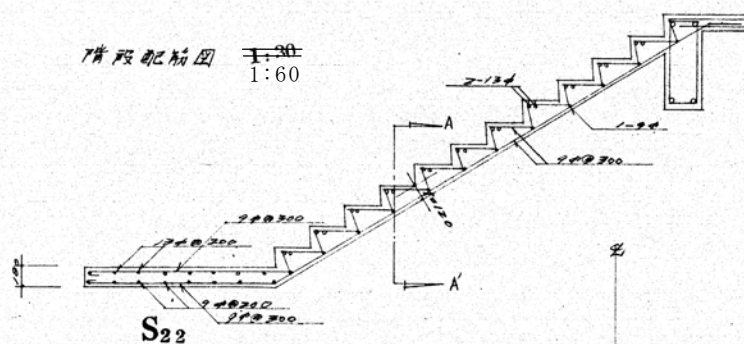


X' 通ラメン図 主-30
1:100

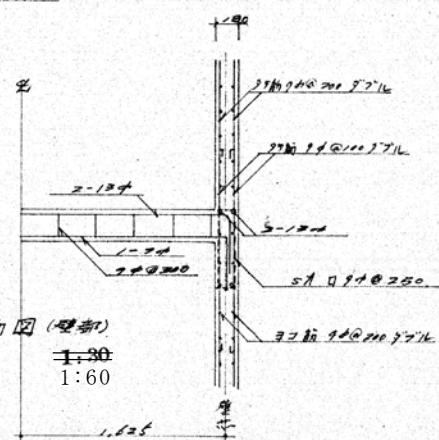
基礎断面表 1:60



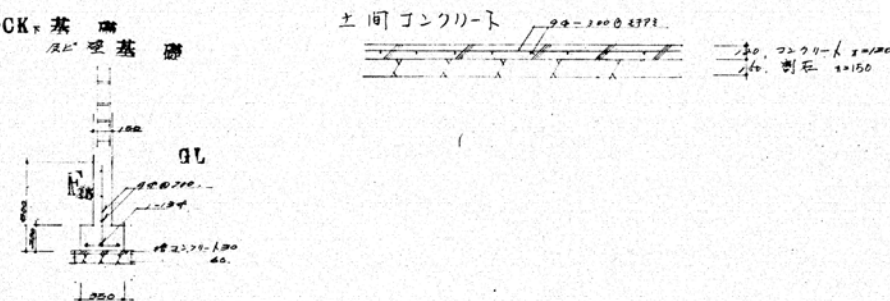
階段配筋図 1:60



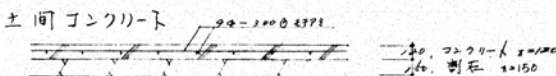
AA'断面階段補筋図 (壁部) 1:60



BLOCK 基礎
及び受基礎

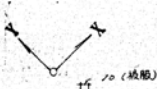
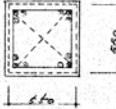


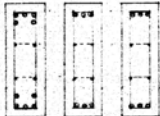
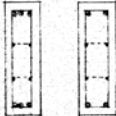
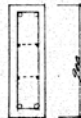
土間コンクリート



附属棟部図面

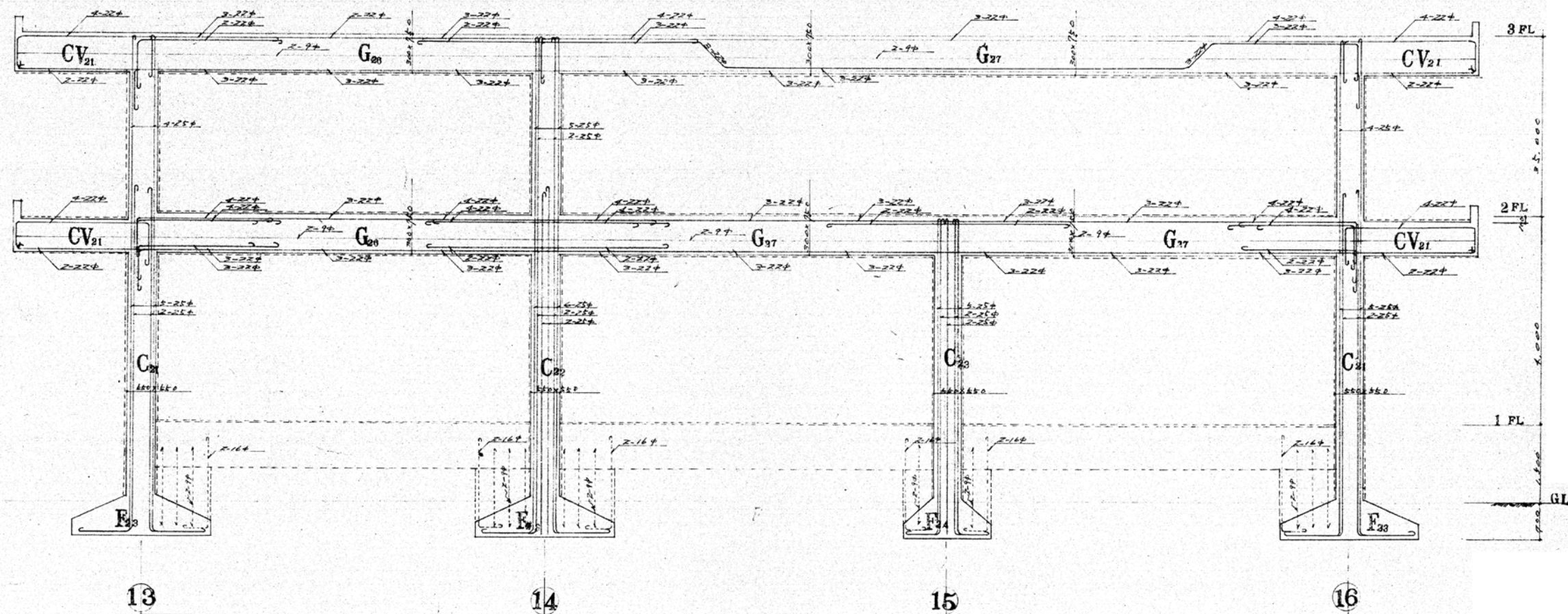


	$C_{21}C_{21}$	$C_{22}C_{22}$	$C_{23}C_{23}$	$C_{24}C_{24}$	$C_{25}C_{25}$	各柱共面示意图
2						 
主筋 布筋	1-2φ	1-2φ		1-2φ	1-2φ	
1						说明: 220×240, 11个交叉点, 1. 箍筋 90° 250 2. 斜交叉线 90° 250 3. 板底 8 个交叉点 15 个交叉点 30 70mm 4. $C_{21}C_{21}$ 1 方 11 个交叉点 15 个交叉点 30 70mm
主筋 布筋	1-2φ	20-2φ	1-2φ	20-2φ	20-2φ	

FG ₁		FG ₂₂		FG ₁₂		各地中灰瓦盖瓦项
外檐部	中灰内檐部	外檐部	中灰	外檐部	中灰	
						控 1. 272.272.18 中灰 500 2. 檐部 1.5-7.5 3. 竹上 1.5 中灰 500 4. 檐部 2.2 中灰 1.5 中灰 500
上檐	中灰 272.272.18	上檐	中灰 272.272.18			
下檐	中灰 1.5-7.5	下檐	中灰 1.5-7.5			

[illegible][illegible]

NO.
S-22



Z' 通ラーメン図 1:50

耐震構造図



公衆ト化

※弱電線は電柱より建物側まで撤去

弱電（撤去）

存置

電柱（存置）

電柱#332（存置）

電力会社へ

※低圧線は電柱より建物側まで撤去

撤去

旧市民会館

三相三線 200V

单相三線 100V

電力会社へ

※低圧線は架空線含め道路電柱まで撤去

旧引込11m柱撤去

※高圧線については架空線含め撤去済

非常用発電機



上田市都市建設部建築課

事業年度

R-06

事業名

図名

都市構造再編集支援事業 旧市民会館解体工事

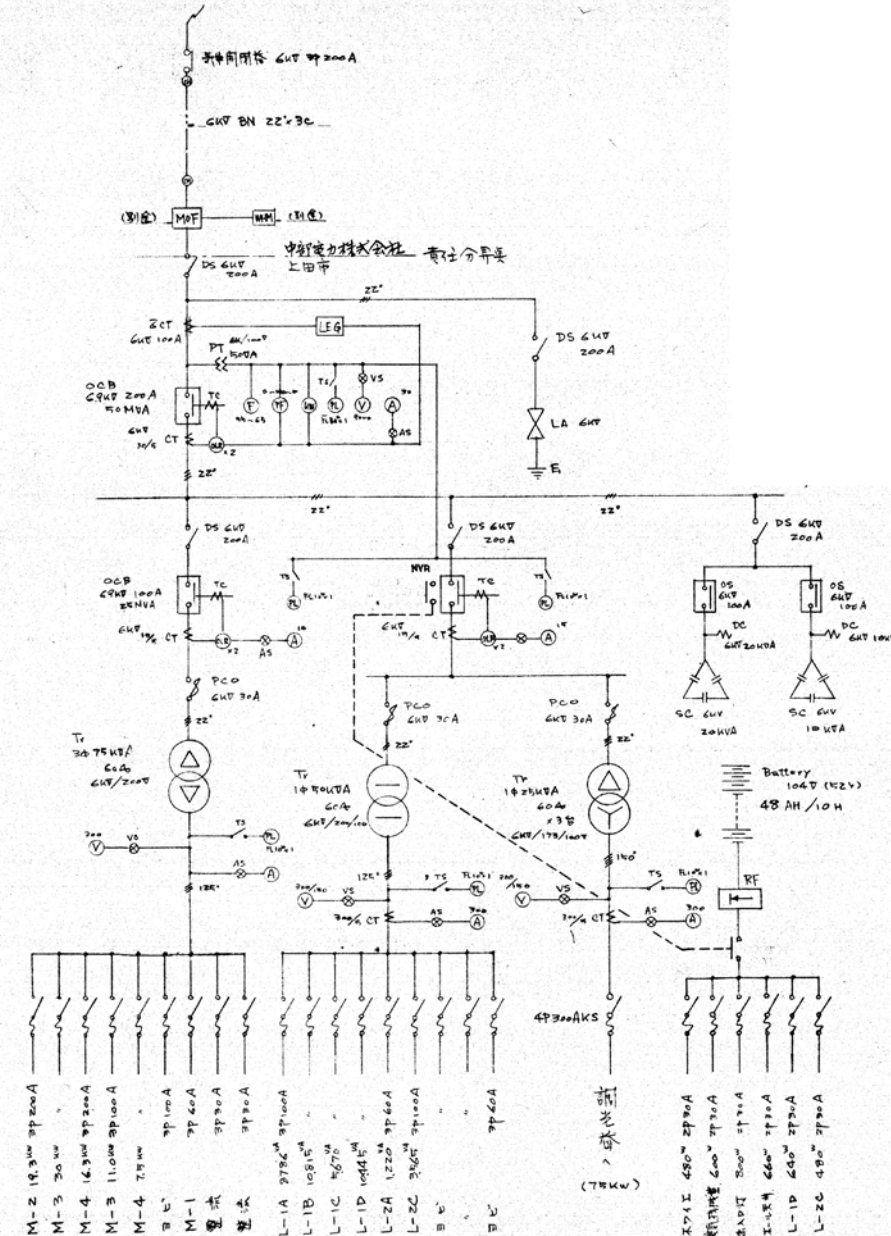
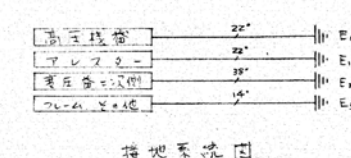
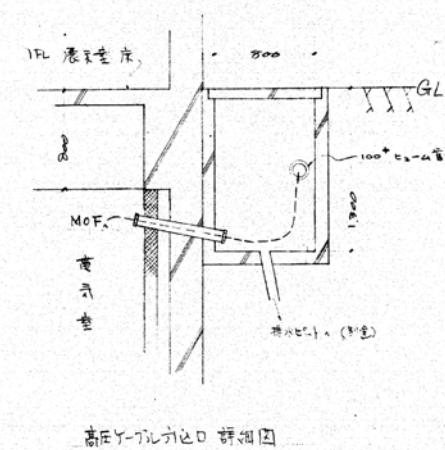
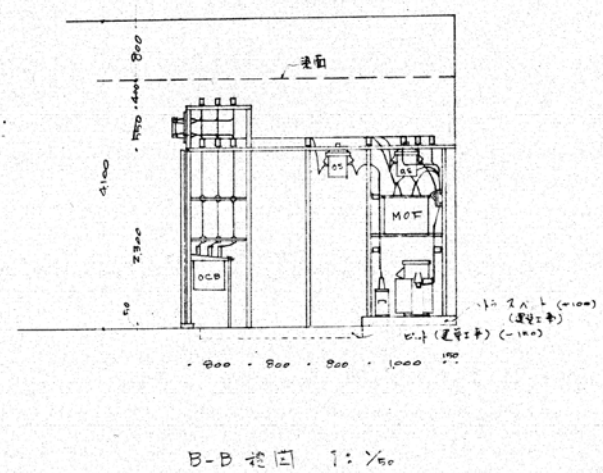
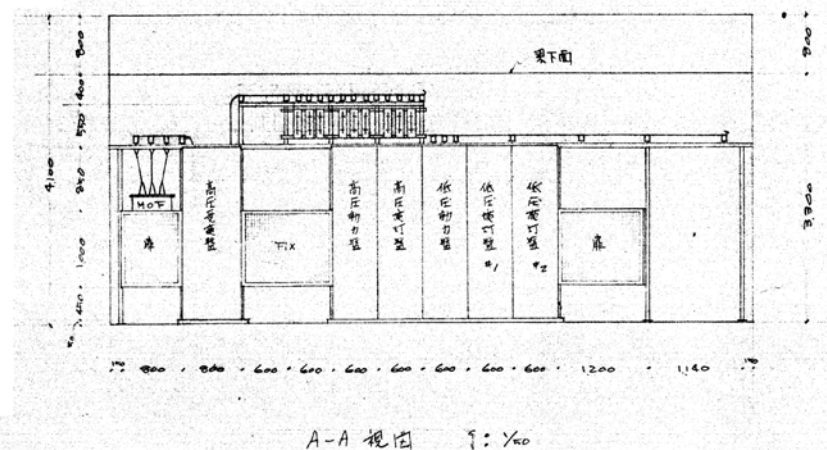
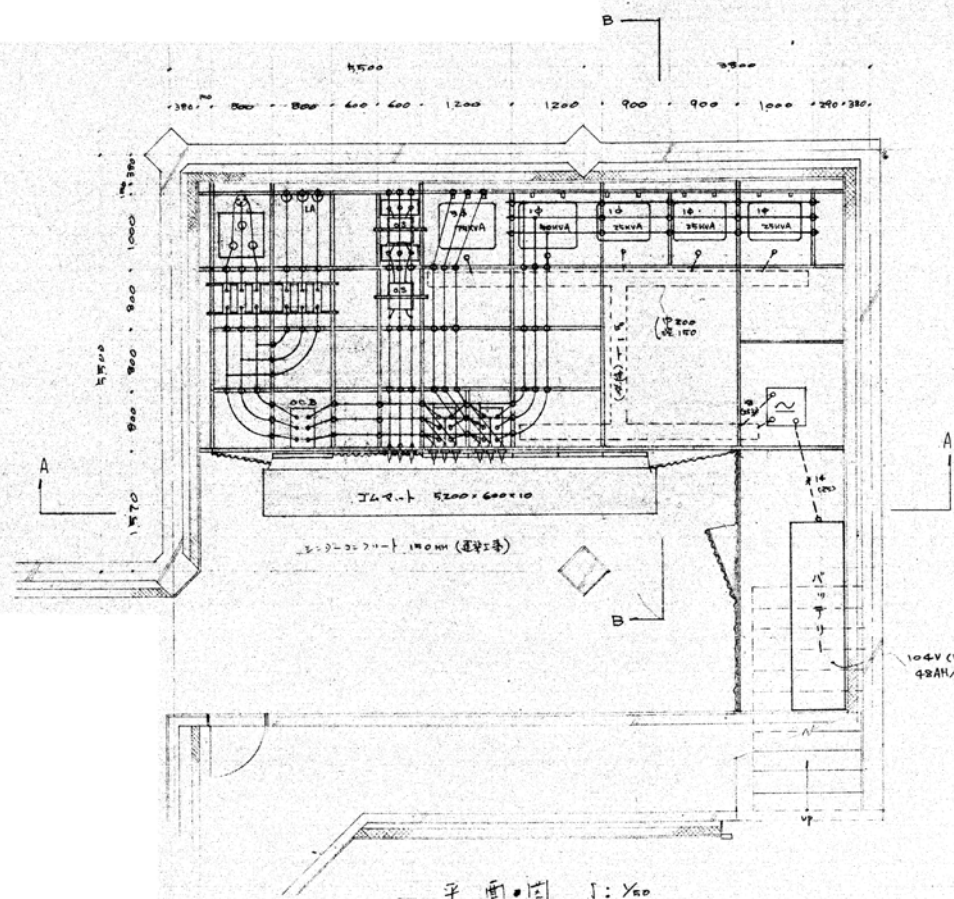
電気設備引込配置図

SCALE

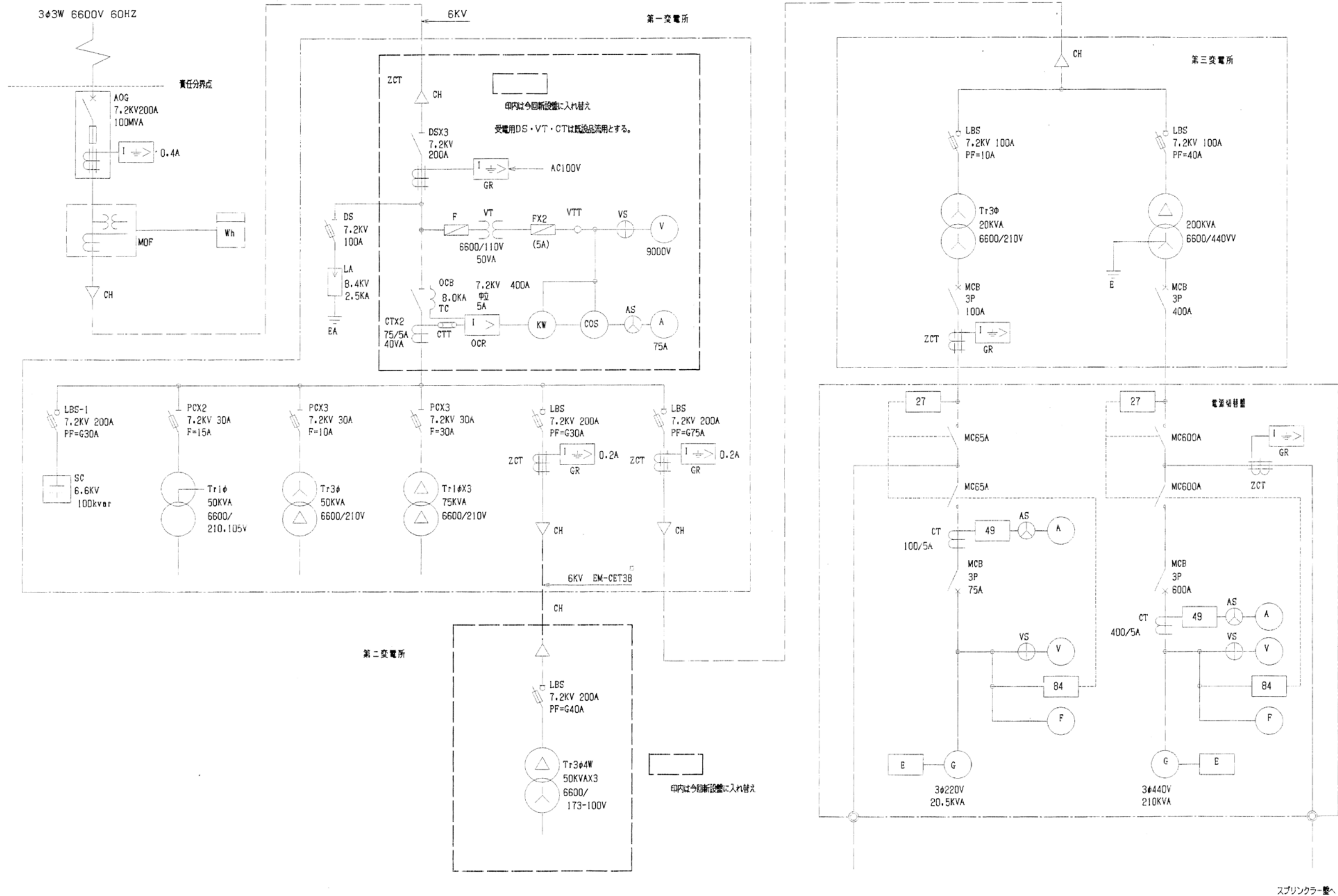
A3:S=1/1000

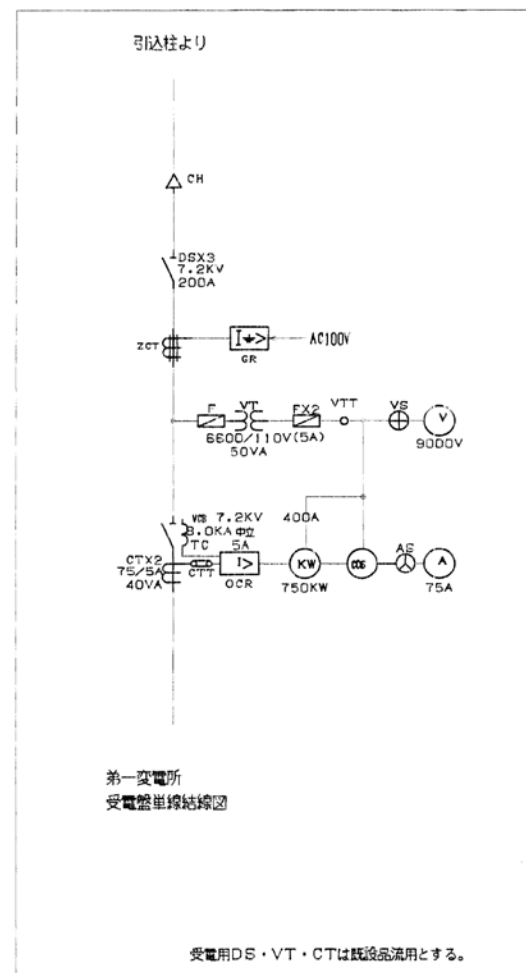
NO.

E-01



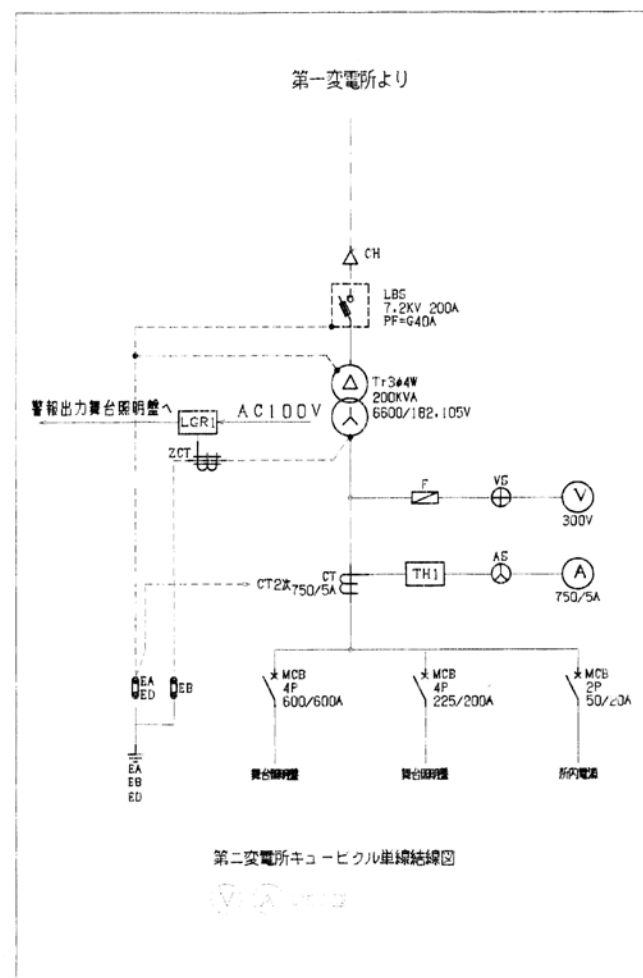
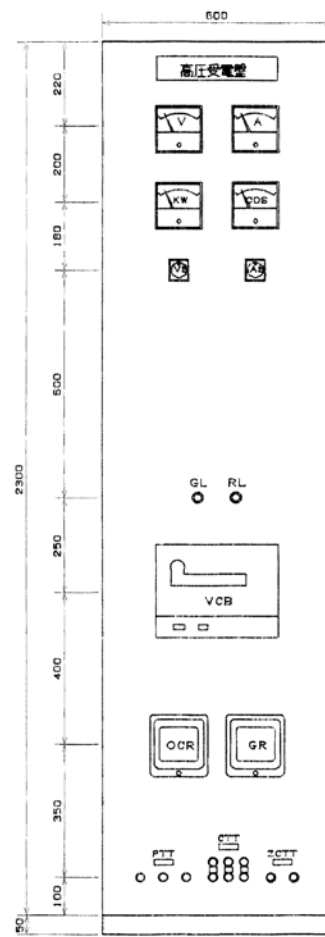
記号	名	称
MOF	射压用流路设备	
WHM	射压用接合能力计	
CH	4-11 温度处理	
DS	断路器	
RCT	安定型流路设备	
LEG	接地绝缘设备	
LA	绝缘设备	
PT	射压用流路设备	
OCB	油入密封设备	
CT	射压用流路设备	
F	密封板	
PF	力分析	
KW	控制电力材料	
PL	パイロラップ	
V	流路设备	
A	流路设备	
VS	流路设备(密封板)	
AS	流路设备(密封板)	
OLR	流路设备(密封板)	
TC	射压用流路设备	
OS	油入用流路设备	
DC	绝缘流路设备	
SC	射压用流路设备	
PCO	射压用流路设备	
Tr	流路设备	
Is	1-12 密封板	
RF	绝缘流路设备	
NVR	流路设备(密封板)	





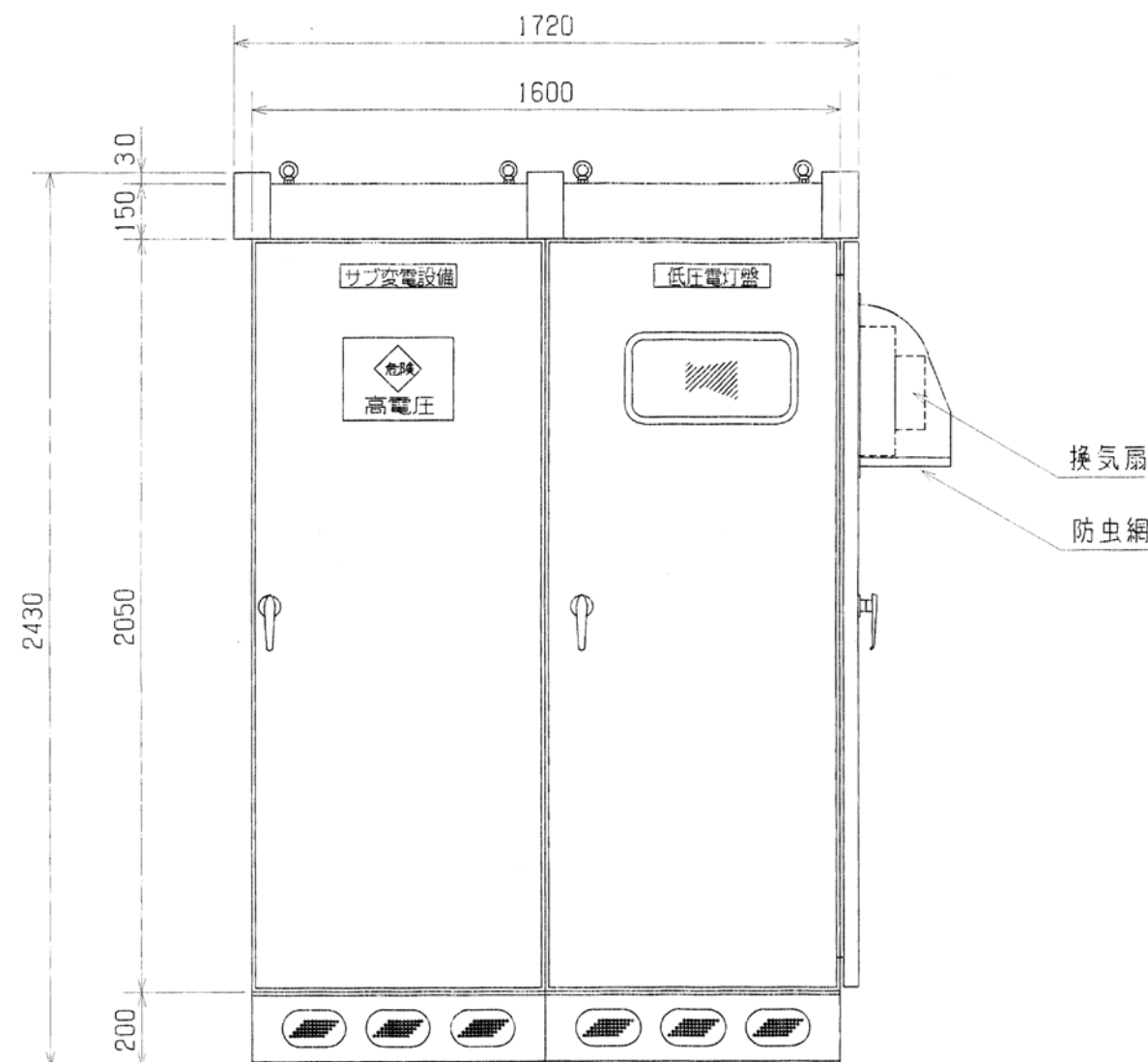
新設高圧受電盤

1/10
1/20



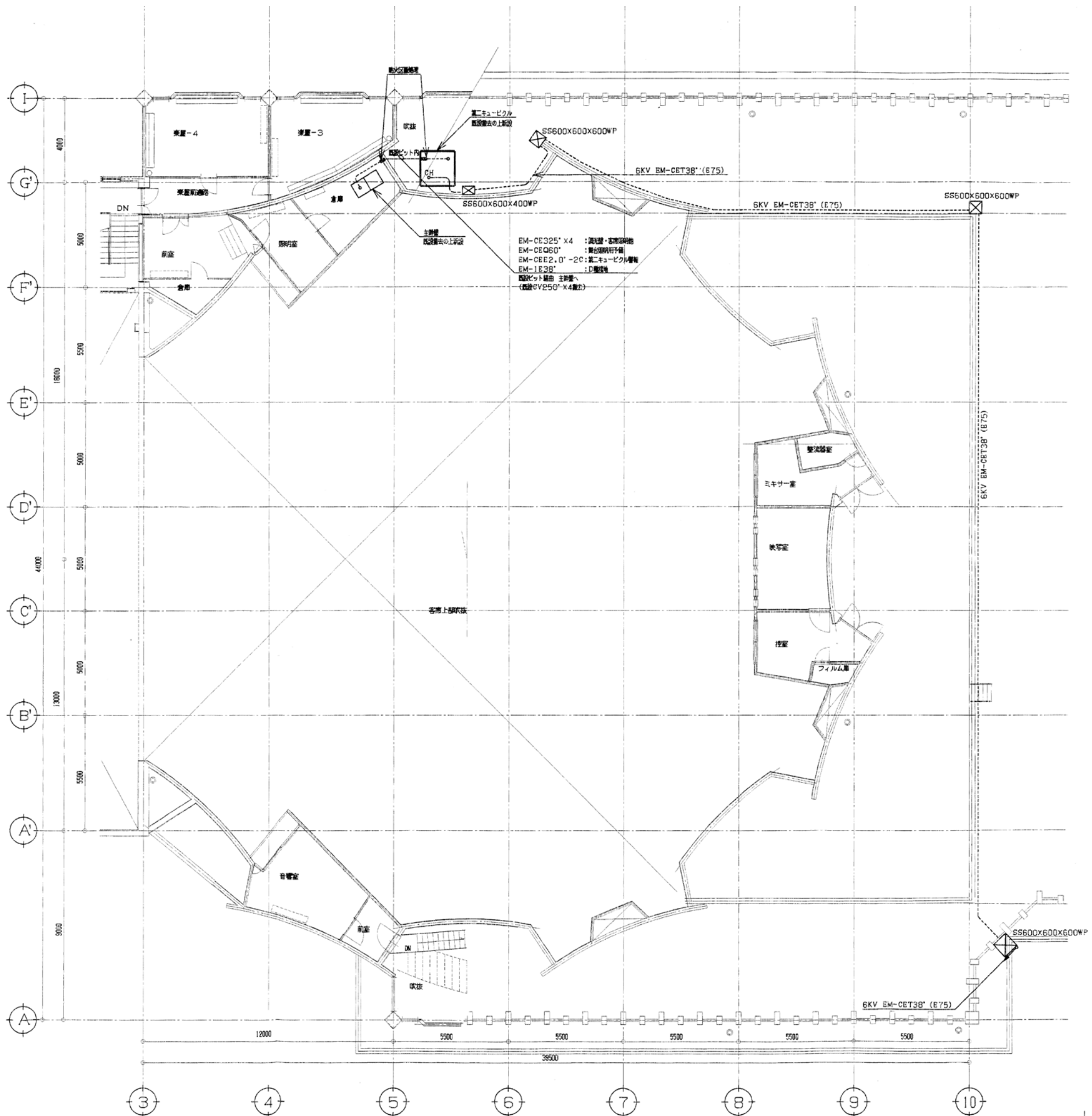
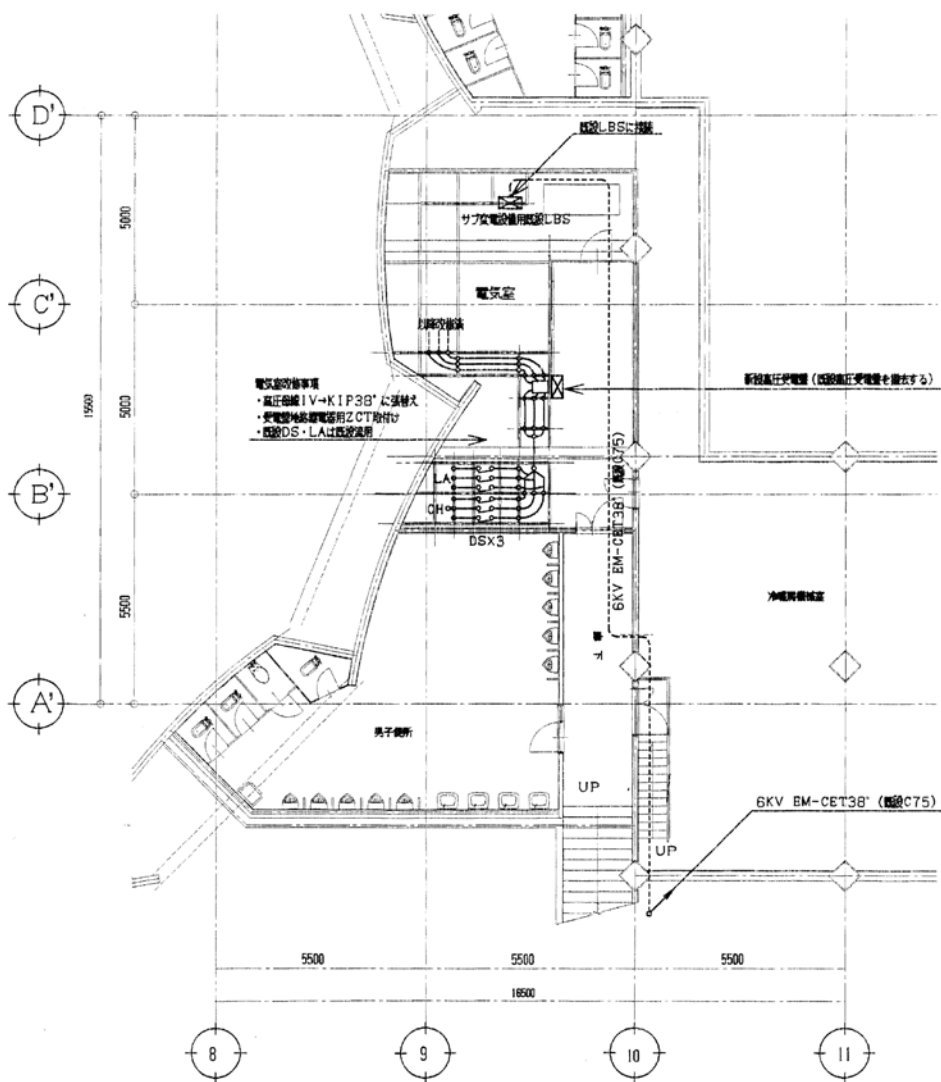
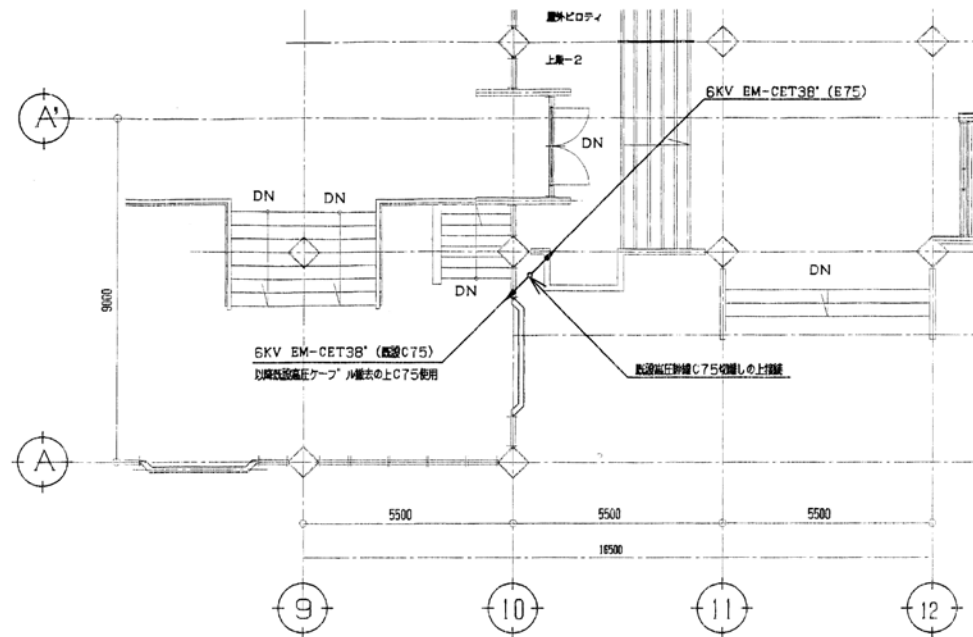
新設第2変電キュービクル

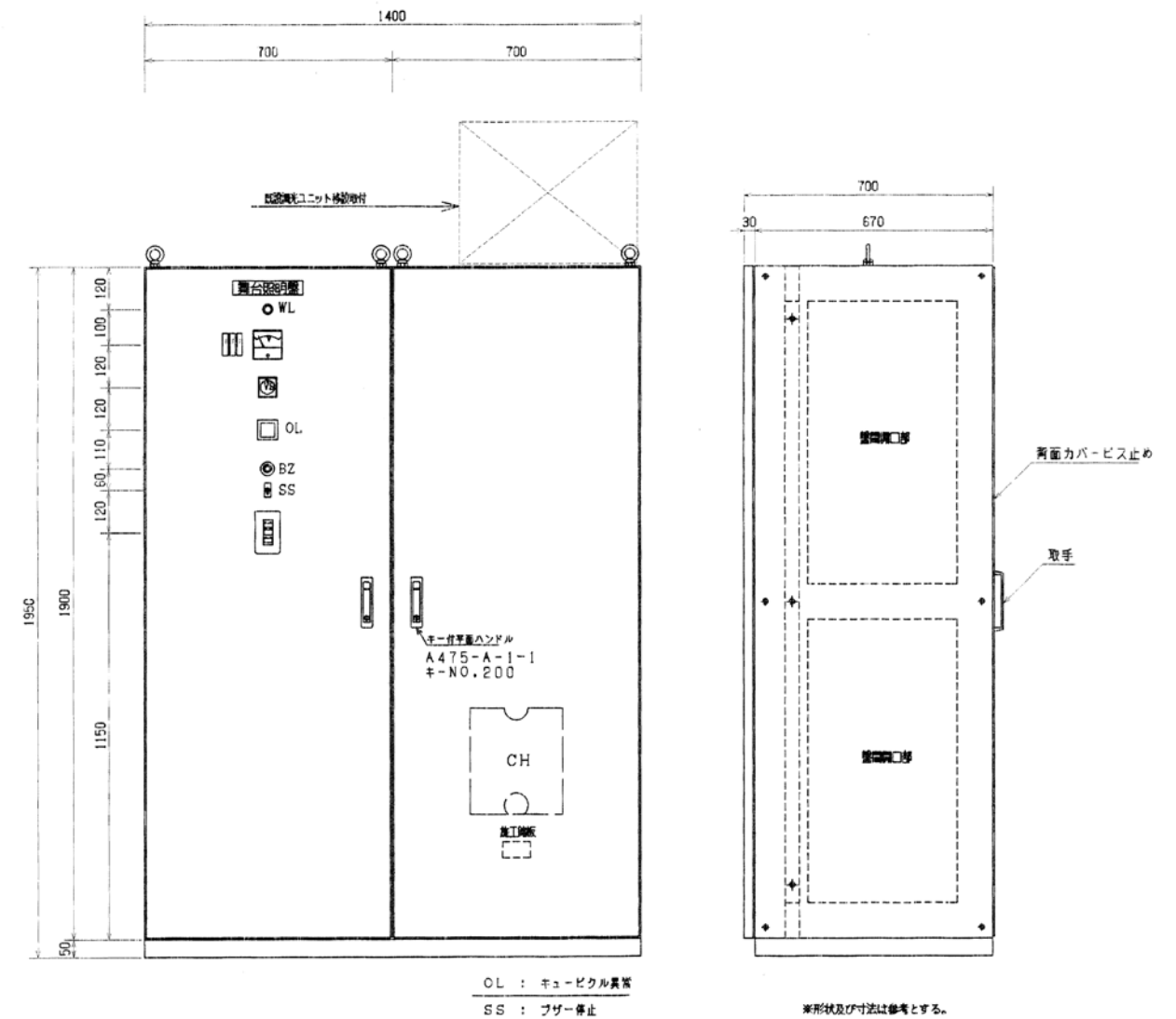
1/10
1/20

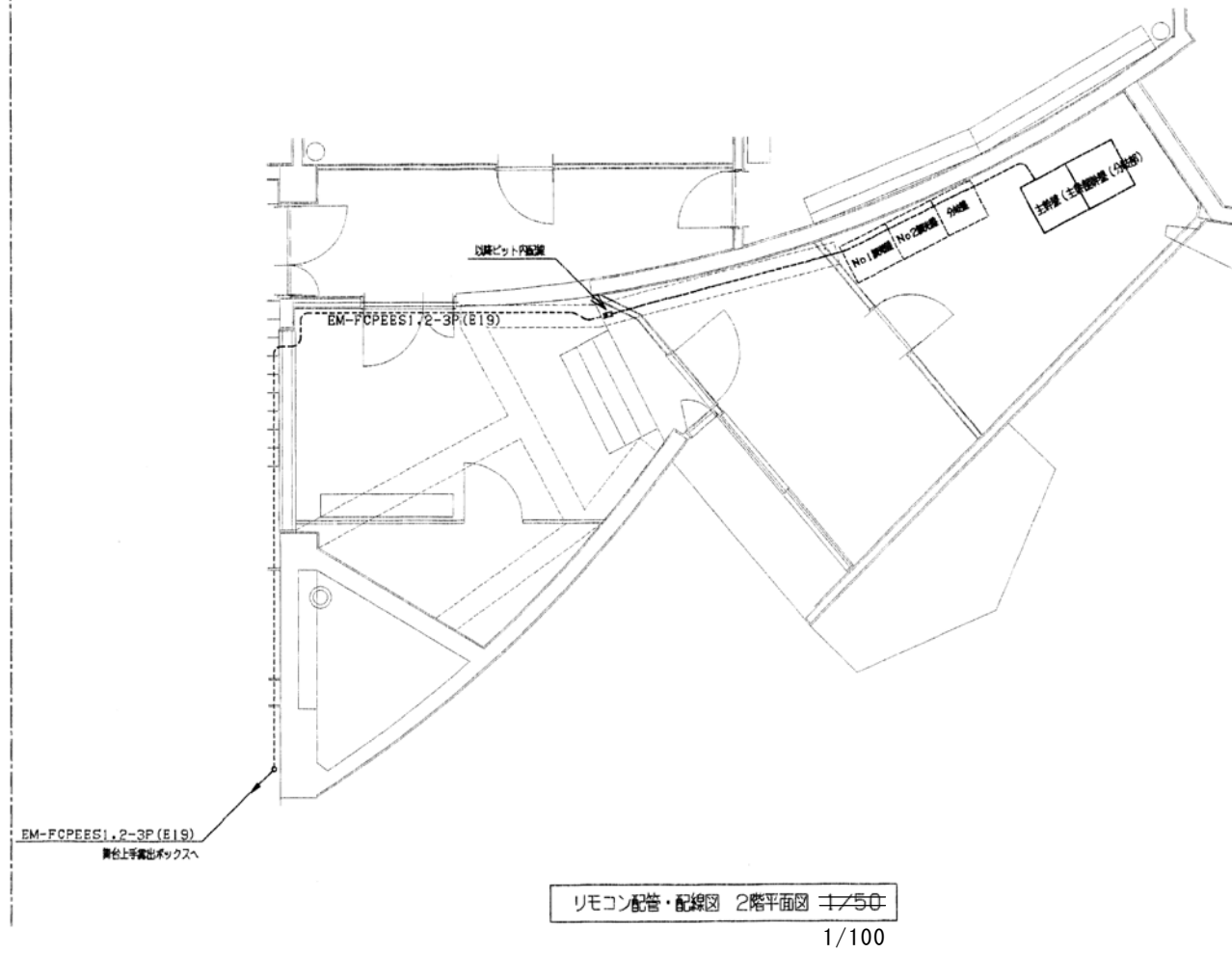
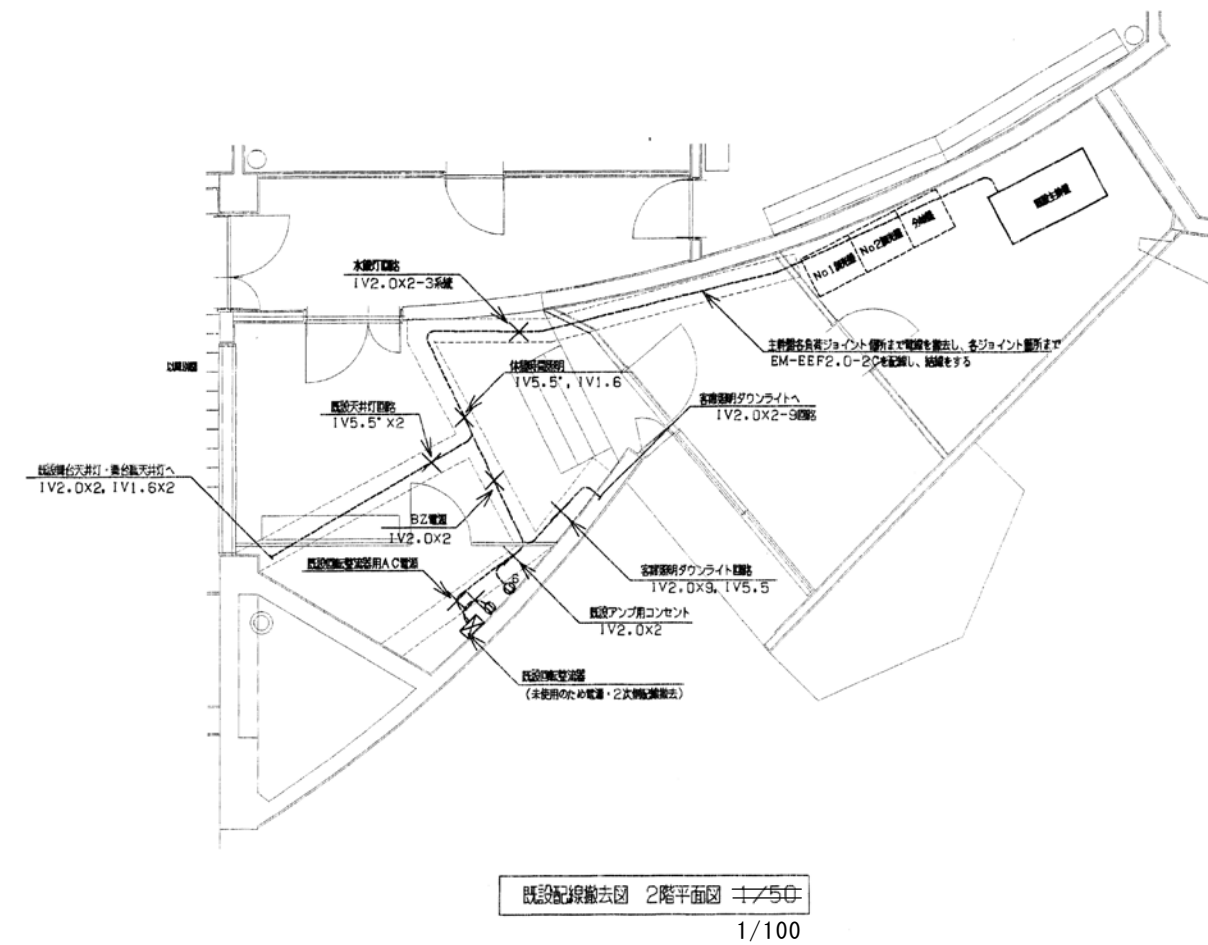
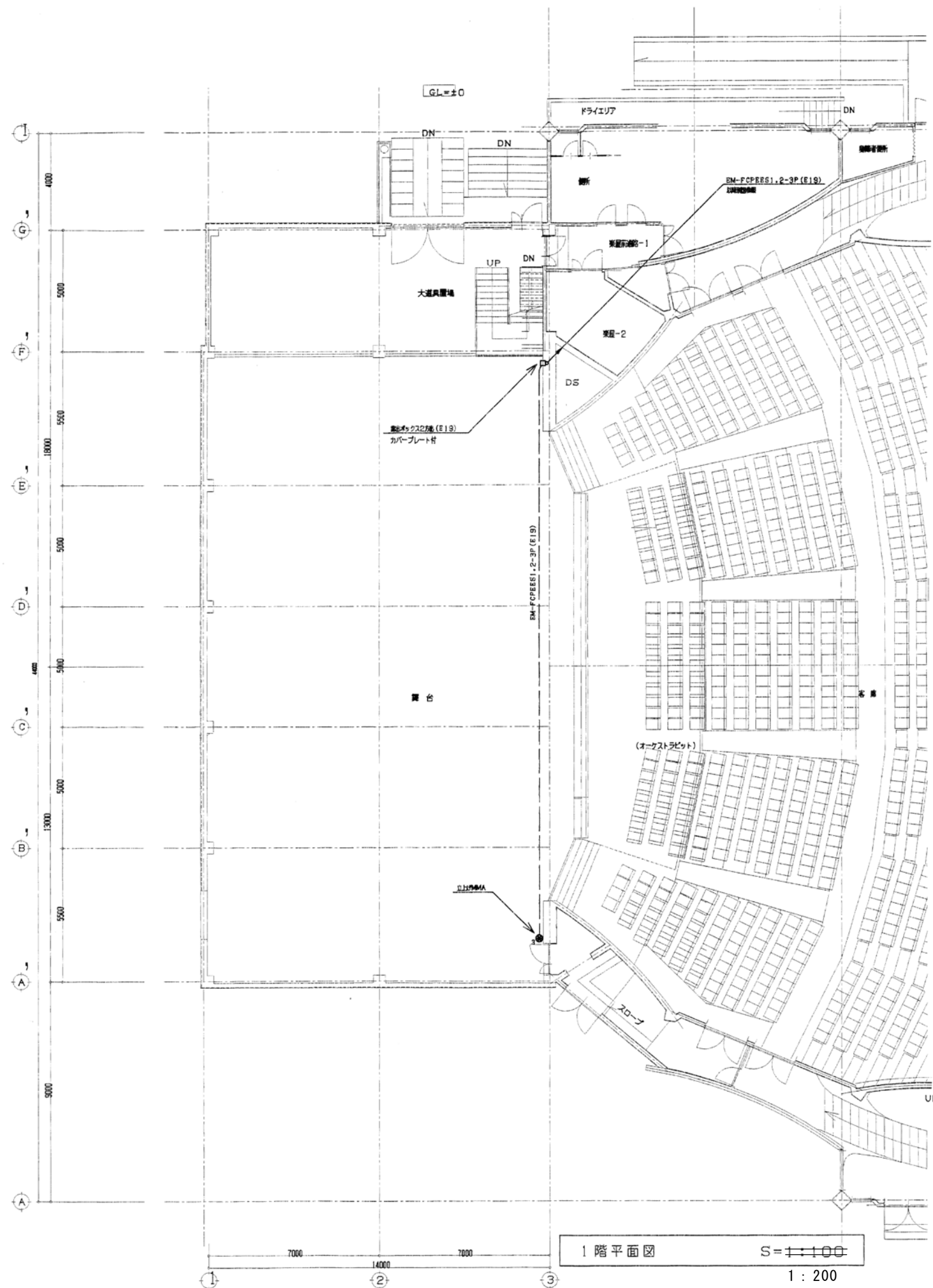


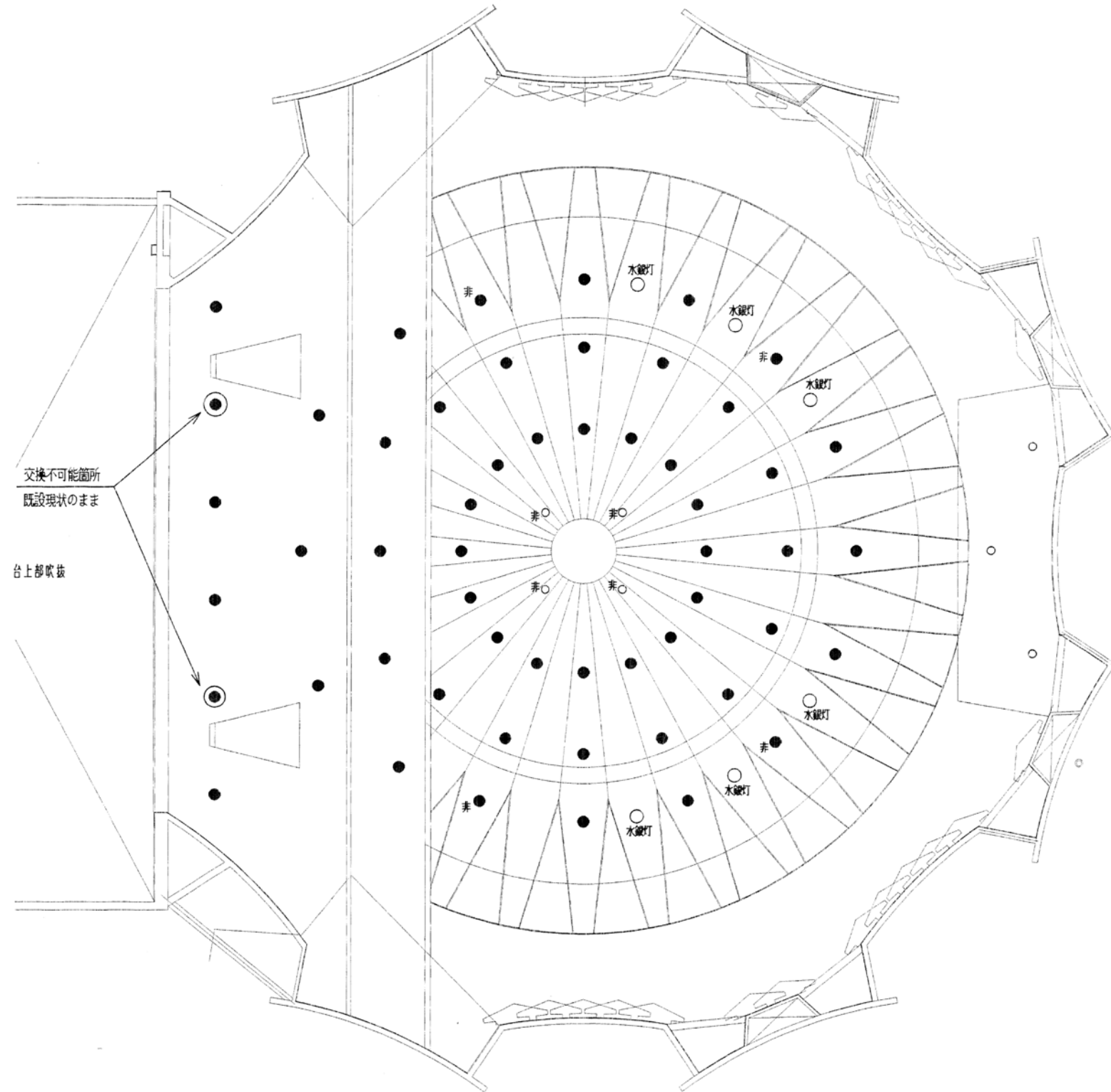
※形状及び寸法は参考とする。









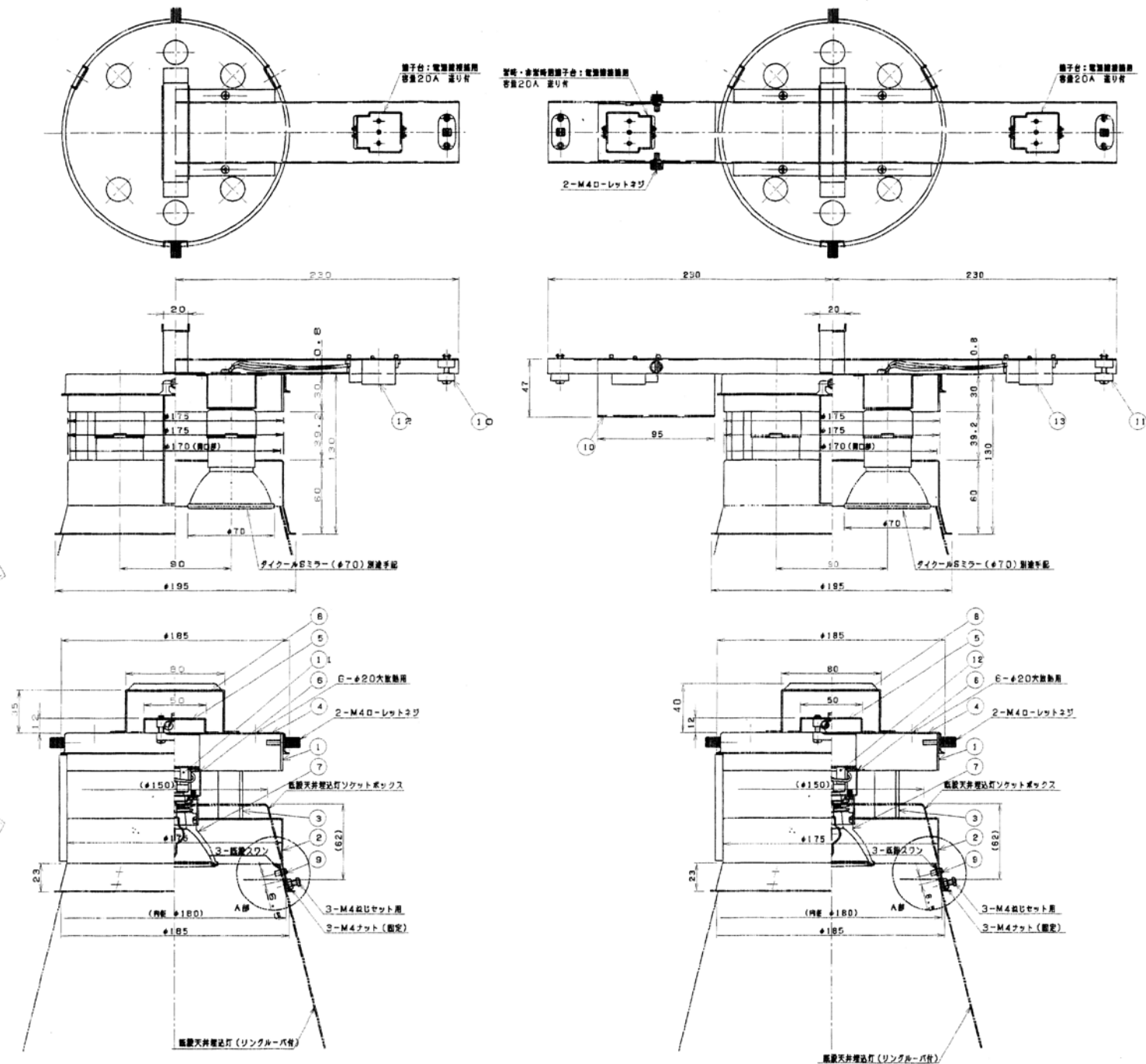


交換不可能箇所
既設現状のまま

台上部吹抜

客席天井に設置してある既設器具（ホール内照明器具）を右図の器具に交換する（天井裏点検型器具の口金部分ソケット付を交換する）

- : ホール内一般照明器具50台中48台改修
- 非 : ホール内非常灯兼用照明器具4台改修
- 水銀灯 : ホール内水銀灯（改修対象外）
- : ホール内一般照明器具3台（改修対象外）
- 非 : ホール内非常灯専用器具（改修対象外）

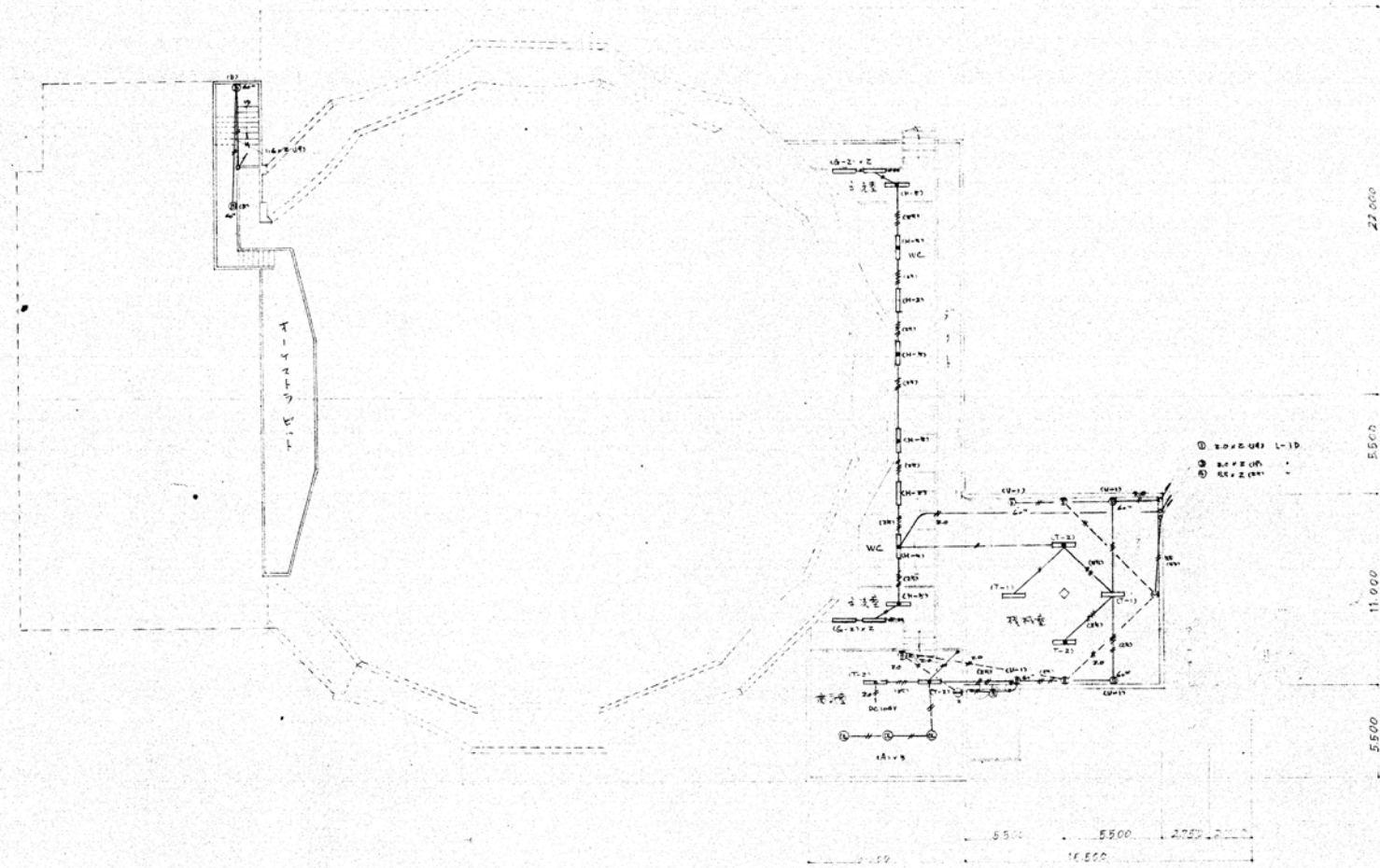


部番	部品名	材質・素材厚	備考
1	上部本体	鋼板（ $\tau 1.6$ ）	白色塗装
2	下部本体	鋼板（ $\tau 0.8$ ）	白色塗装
3	支柱	鋼板（ $\tau 1.0$ ）	白色塗装
4	キャップ	鋼板（ $\tau 0.8$ ）	白色塗装
5	アーム	鋼板（ $\tau 1.0$ ）	脱脂
6	ソケット台	鋼板（ $\tau 0.8$ ）	NL72610用
7	ダイクームミラー（ $\phi 70$ ）		NL72610用
8	取っ手	鋼板（ $\tau 1.0$ ）	白色塗装
9	下部本体用スワンピン	鋼板（ $\phi 4.0$ ）	白色塗装
10	ケーブル押入	合成樹脂	CLX167-7
11	ソケット（E11）		NZ08202
12	端子台（2P）		NZ2108
13			
14			
15			
取付部位			
一階室内（天井高さ8m）			
特殊条件			
水害場所			
非防水			
温度環境			
常温（5～35℃）			
風害場所			
空調の風圧			
震動環境			
使用ランプ：JD110V90W・N/E-S			
器具質量：			
図名：JD90W×2 既設照明器具 天井内照明ユニット			

建築基準法
非常用照明器具
許定番号
LCLH-03

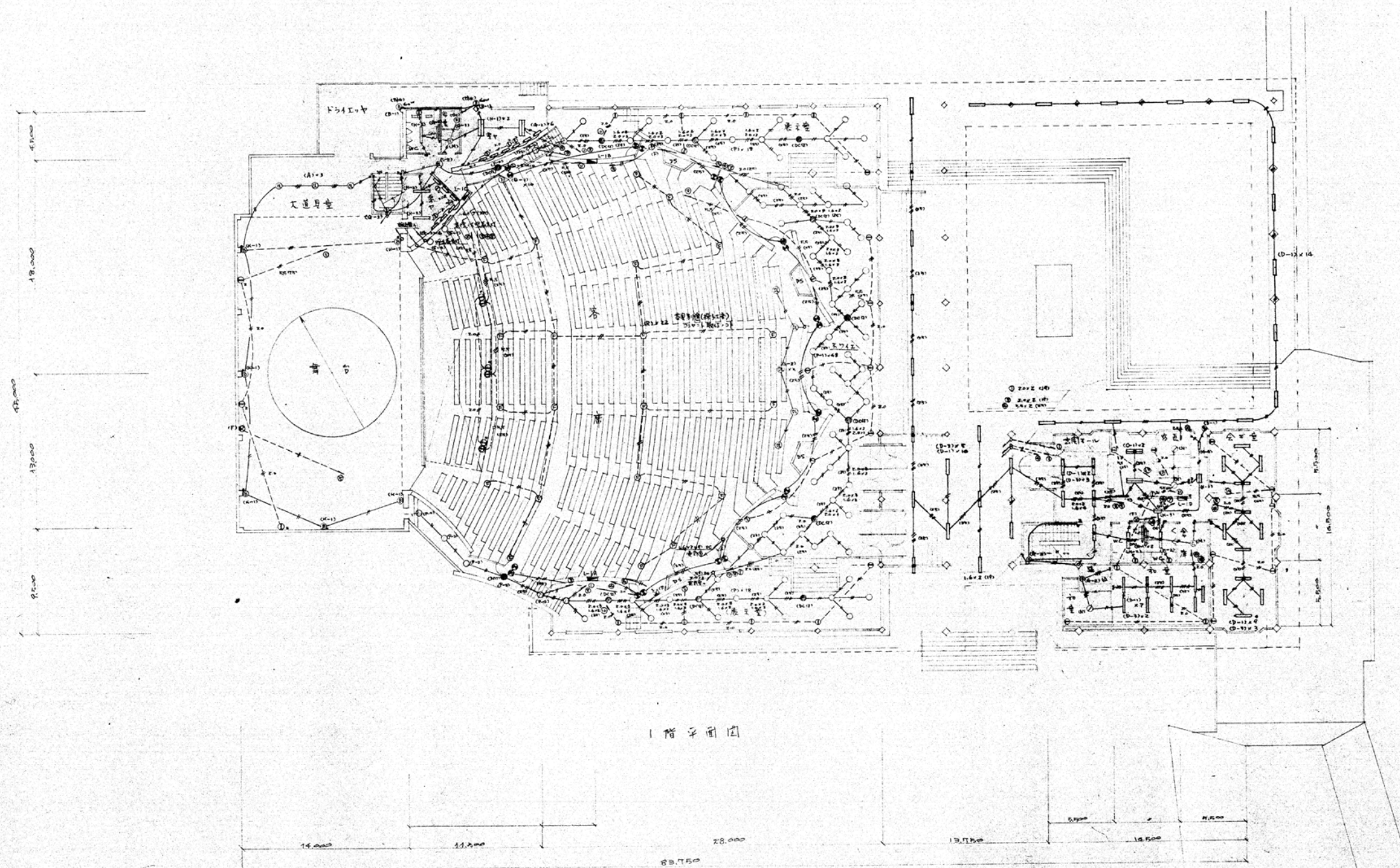


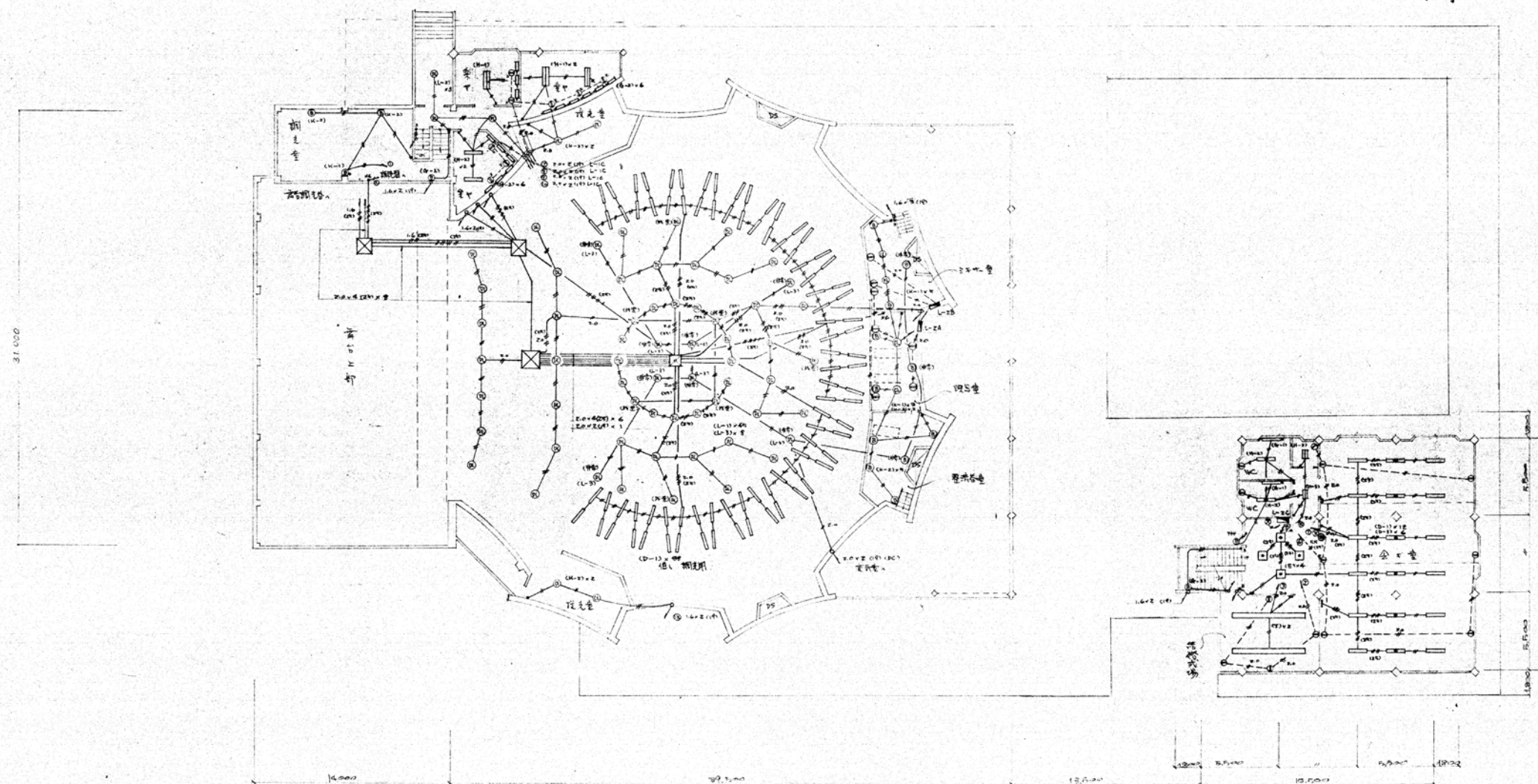
部番	部品名	材質・素材厚	備考
1	上部本体	鋼板（ $\tau 1.6$ ）	白色塗装
2	下部本体	鋼板（ $\tau 0.8$ ）	白色塗装
3	支柱	鋼板（ $\tau 1.0$ ）	白色塗装
4	キャップ	鋼板（ $\tau 0.8$ ）	白色塗装
5	アーム	鋼板（ $\tau 1.0$ ）	脱脂
6	ソケット台	鋼板（ $\tau 0.8$ ）	NL72610用
7	ダイクームミラー（ $\phi 70$ ）		NL72610用
8	取っ手	鋼板（ $\tau 1.0$ ）	白色塗装
9	下部本体用スワンピン	鋼板（ $\phi 4.0$ ）	白色塗装
10	非常灯用端子台カバー	鋼板（ $\tau 1.0$ ）	脱脂
11	ケーブル押入	合成樹脂	CLX167-7
12	ソケット（E11）		NZ08202
13	端子台（2P）		NZ2108
14			
15			
取付部位			
一階室内（天井高さ8m）			
特殊条件			
水害場所			
非防水			
温度環境			
常温（5～35℃）			
風害場所			
空調の風圧			
震動環境			
使用ランプ：JD110V90W・N/E-S			
器具質量：			
図名：JD90W×2（内1灯は非常灯・非常用器具） 既設照明器具 天井内照明ユニット			



記号	名	数
	最長寸	40×2
	"	60×1
	"	20×2
	"	20×1
	"	非等寸付
②	E=ウツシト	
③	フタコト	
④	ブヤク	
○	E=ウツシト (特殊)	
●	変種 (変型) 変形	
△	ホリ (サフラン)	
◎	溝入検口	
⊙	出入口 非等寸付	
⑤	足下付	
○	フタコト	2φ10A
◐	" (変形)	2φ10A
◑	"	2φ20A
●	分定置	
• •	ソックス 水切 印番	
▽	ハナツチ付 変種、変形	
□	7/8 B×X	
■	床板 防虫、人への被害	
---	取付け部	

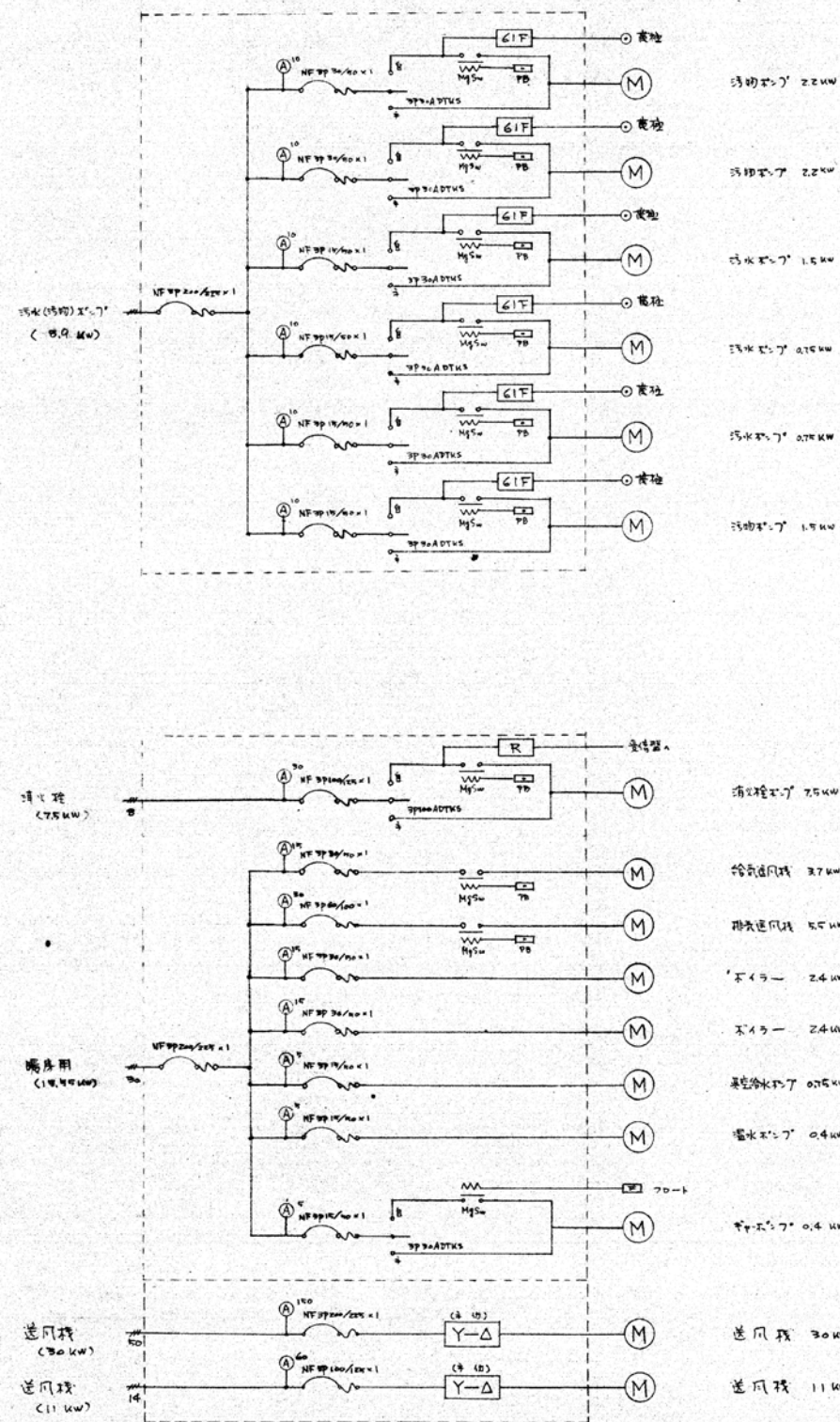
註) 原価 = 時 = 収入 + 1.1 (1.9) 使用 = 2.5
 規準 = 行 = 収入 + 1.1 1.6 使用 = 2.5





2階平面図

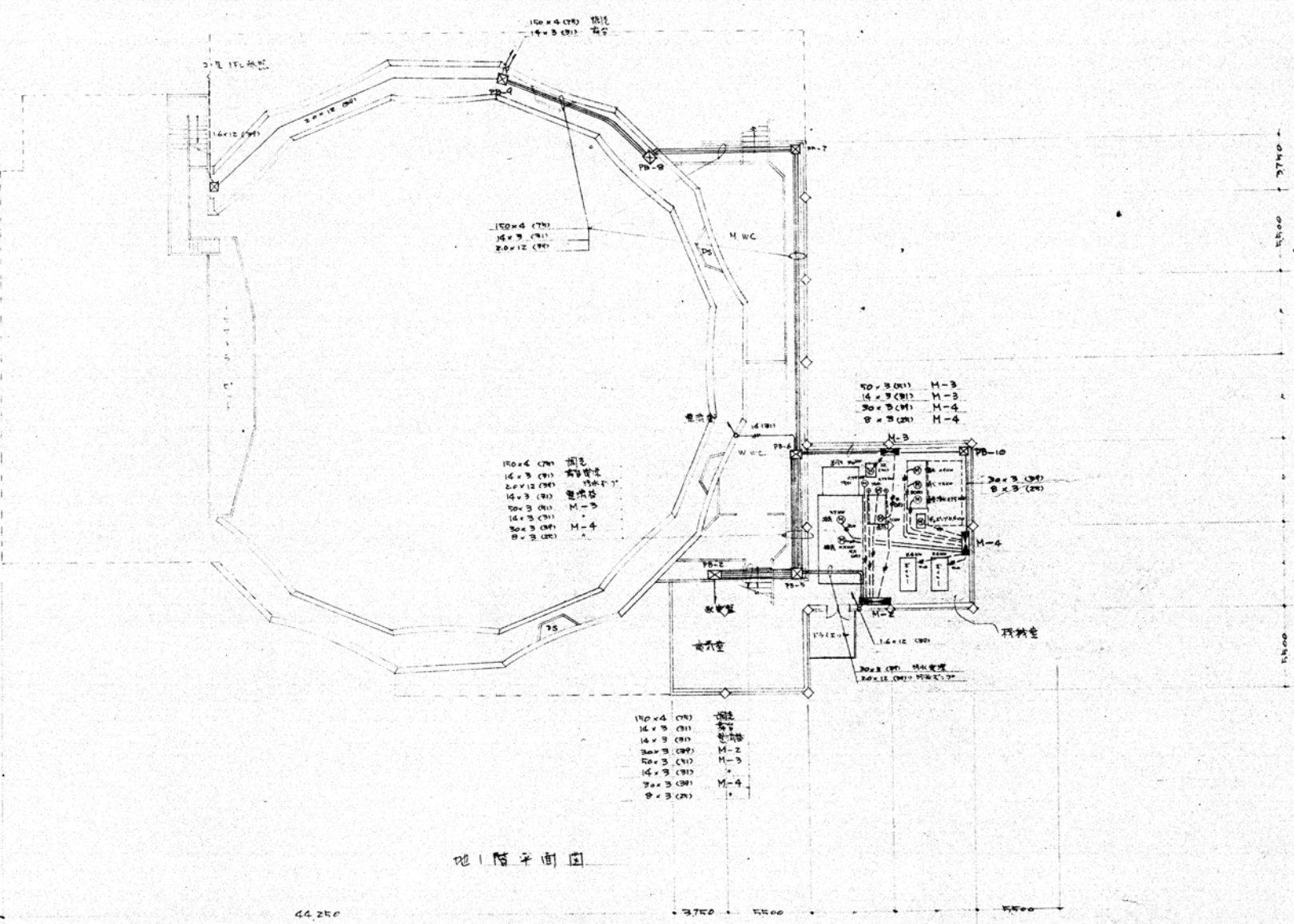




M-2
自立型

M-4
自立型

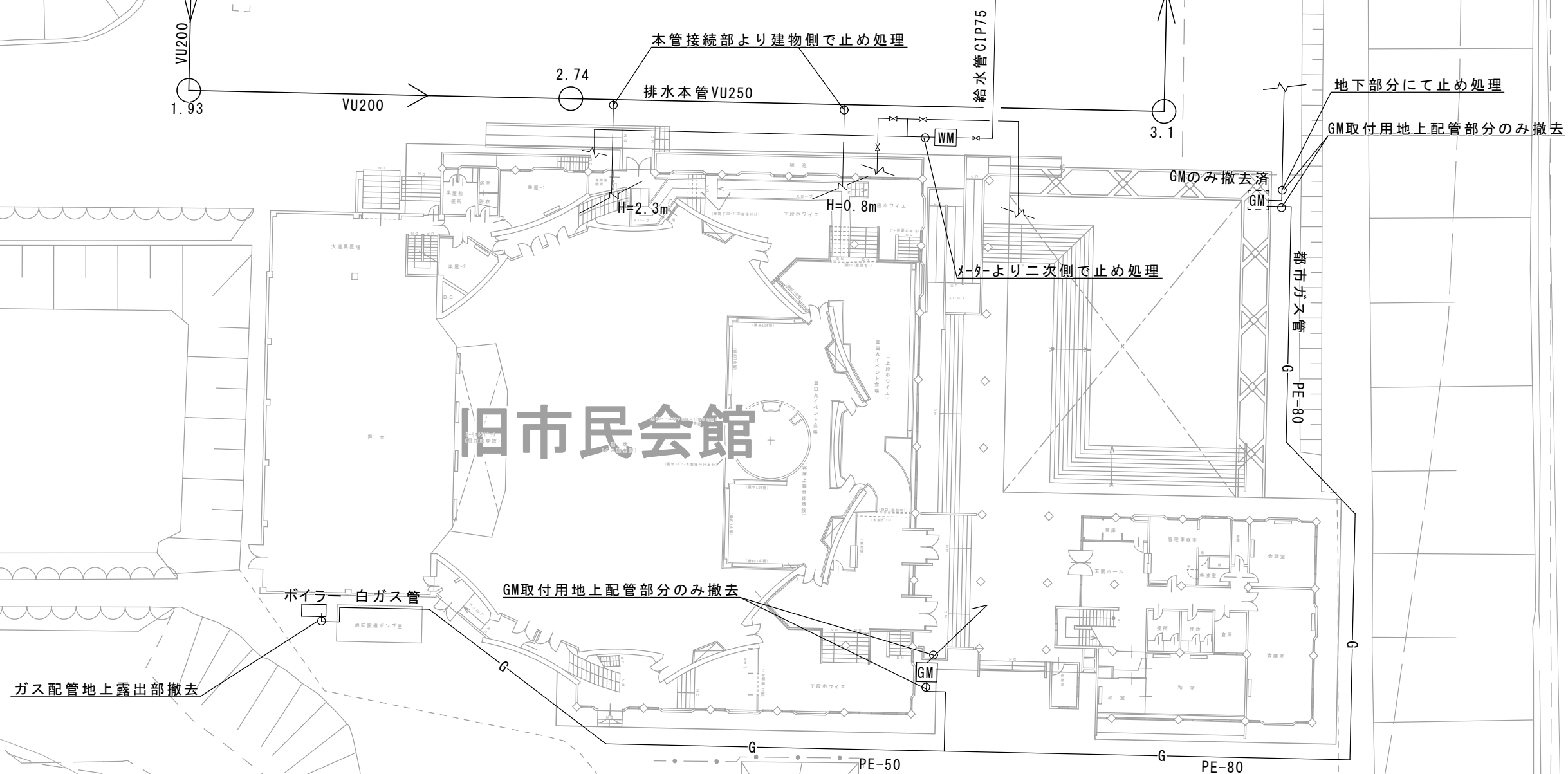
M-3
自立型



地1階平面図



※給水管はメーターより二次側で止め処理 給水メーターは休止
排水管は本管より建物側で止め処理
ガス管は既にメーターのみ撤去済 地上配管露出部のみ撤去



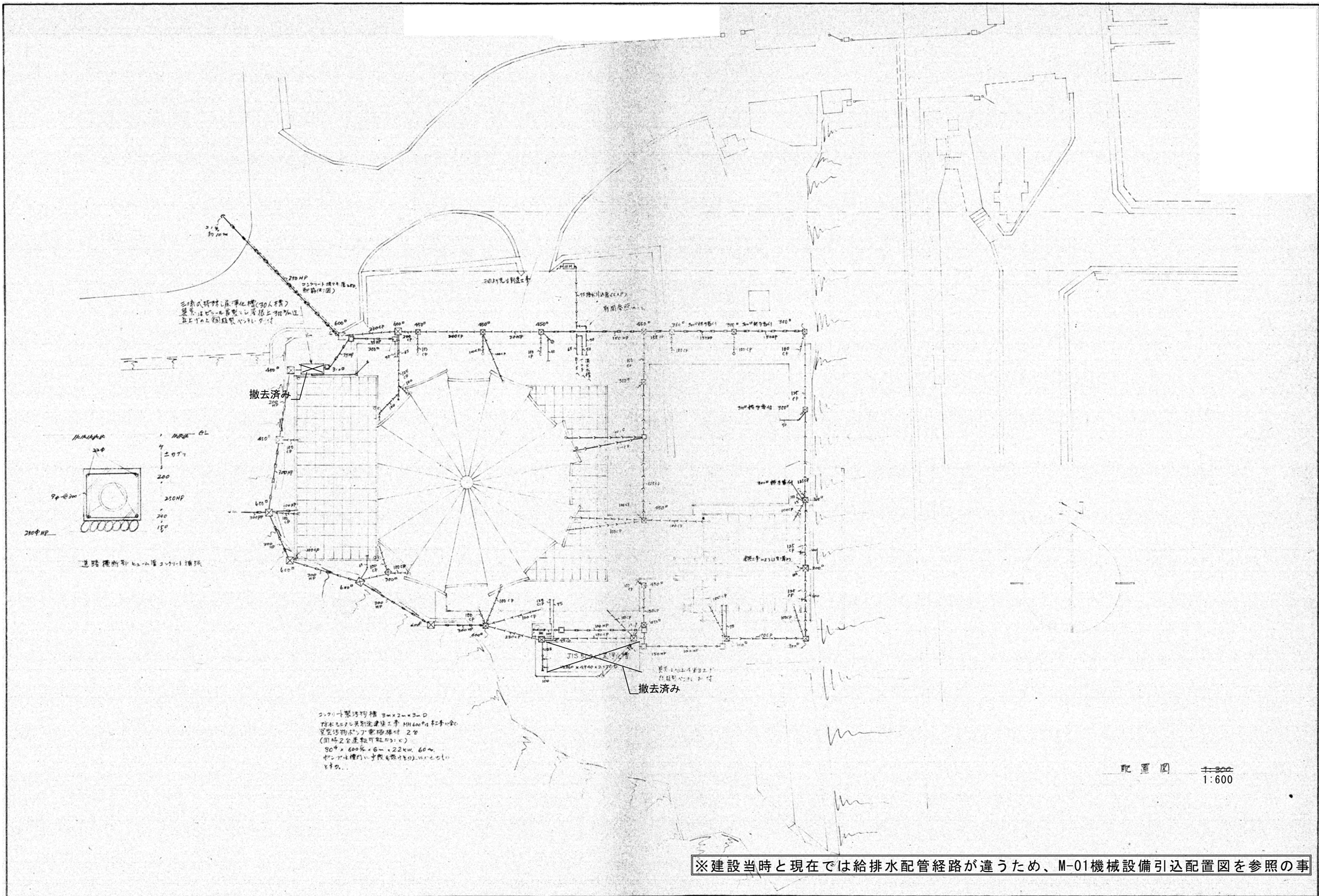
事業年度 R-06

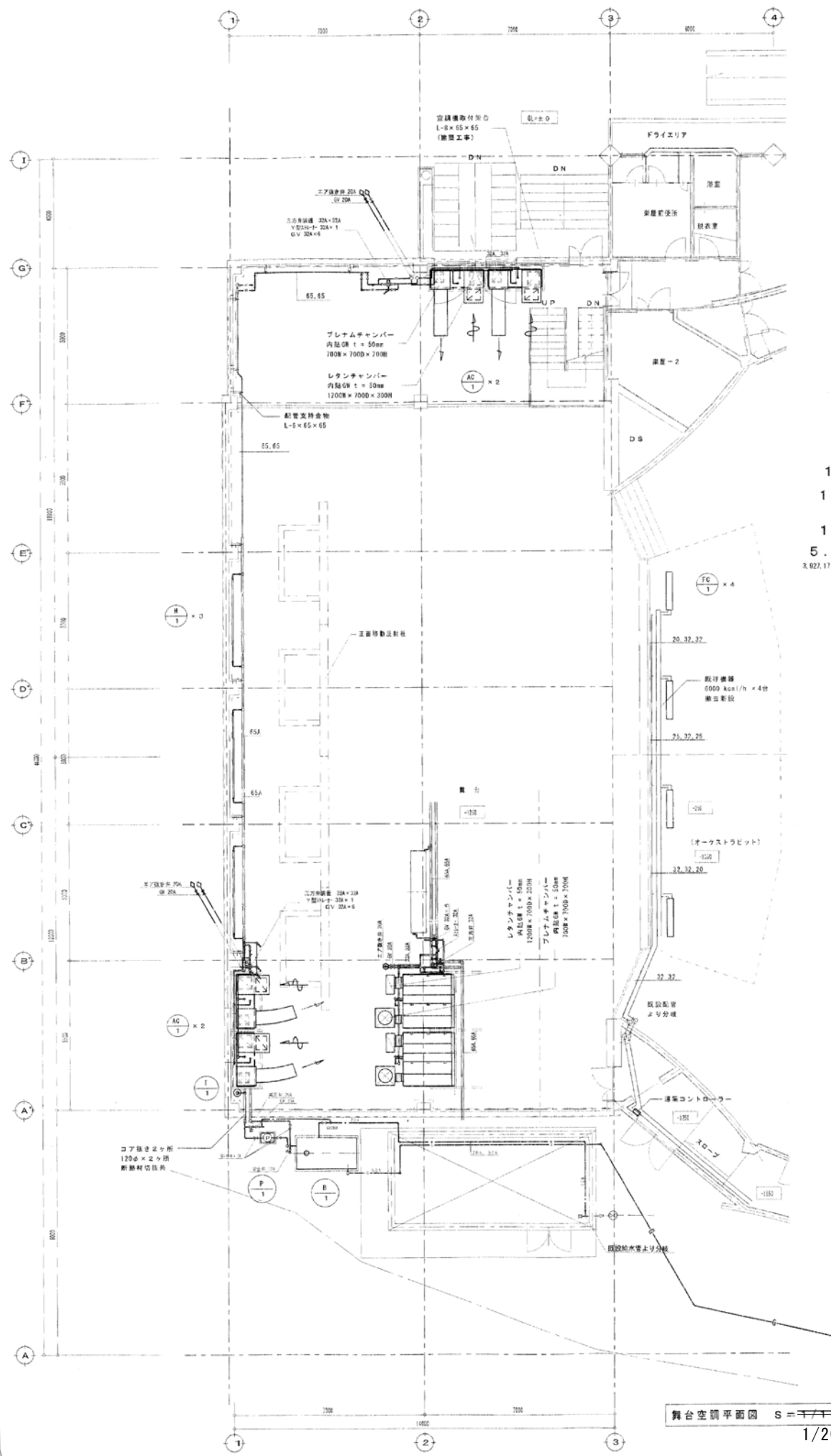
事業名	
図名	

都市構造再編集集中支援事業 旧市民会館解体工事
機械設備引込配置図

SCALE
A3: S=1/1000

0.
M-01

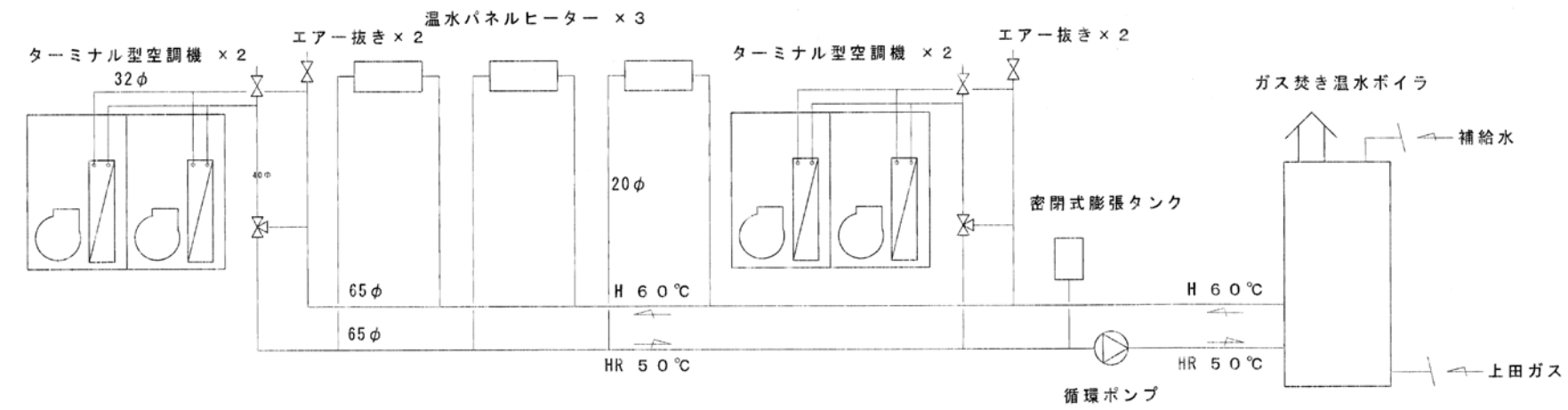




13.4
13.4
10400
5.06
3,927.17 776.12

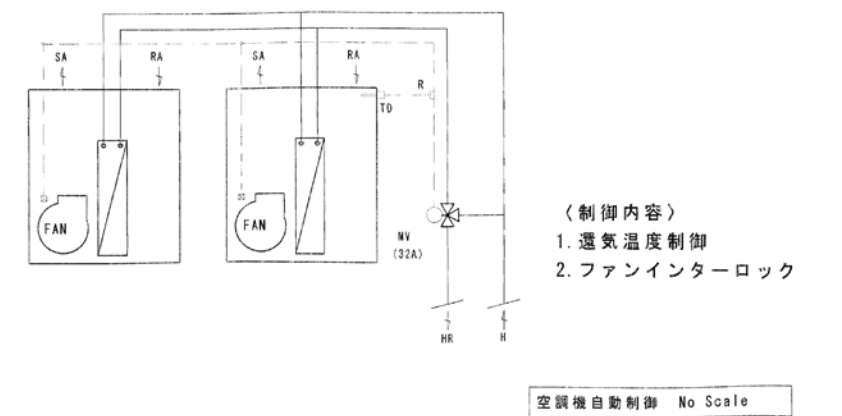
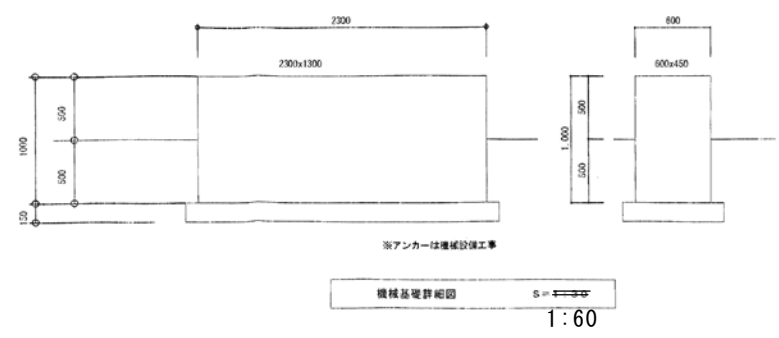
機器表

No.	機器名称	仕様	台数	電源	定格電力	備考
B	ガス焚き温水ボイラ (屋外仕様)	定格出力 151 kW (120M kcal/h) 銅板製無圧温水ヒーター, 不凍液用循環型 燃料消費量 都市ガス 14.6Nm ³ /h	1	3φ200V	0.5kw	コンクリート基礎 2300×1300×1000 遠隔コントローラー, 煙突トップ付
P	循環ポンプ	ラインポンプ 流量 160 l/min 不凍液仕様, メカニカルシール	1	3φ200V	0.4kW	コンクリート基礎 600×450×1000
T	密閉式膨張タンク	タンク総容量 12 l (最大吸収容量 8 l) 最高使用圧力 3.0 kg/cm ²	1			
AC	コンパクト型空調機 (ガルバリウム鋼板製)	風量 3000 m ³ /h (50 m ³ /min) 内面遮音板+GW、大温度差小水量仕様 機外静圧 294 Pa, プレ付, 中性能NBS65 暖房能力 21.8 kW (18750 kcal/h) 温水条件 60℃ ~ 50℃ (Δt 10℃) 機体透過音 40dB・A以下	4	3φ200V	1.5kW	ブラケット型基礎(既存) スプリング防振
H	パネルヒーター (温水式)	放熱量 2.5 kW (2130 kcal/h) 温水条件 60℃ ~ 50℃ (Δt 10℃)	3			ラジエーターバルブ, レタンコック付
FC	ファンコイルユニット	冷房能力 5.06kW (3930 kcal/h) 暖房能力 13.4kW (10400 kcal/h) 冷水温度 7℃, 温水温度 80℃ 冷・温水流量 18 l/min	4	1φ100V	0.1kW	



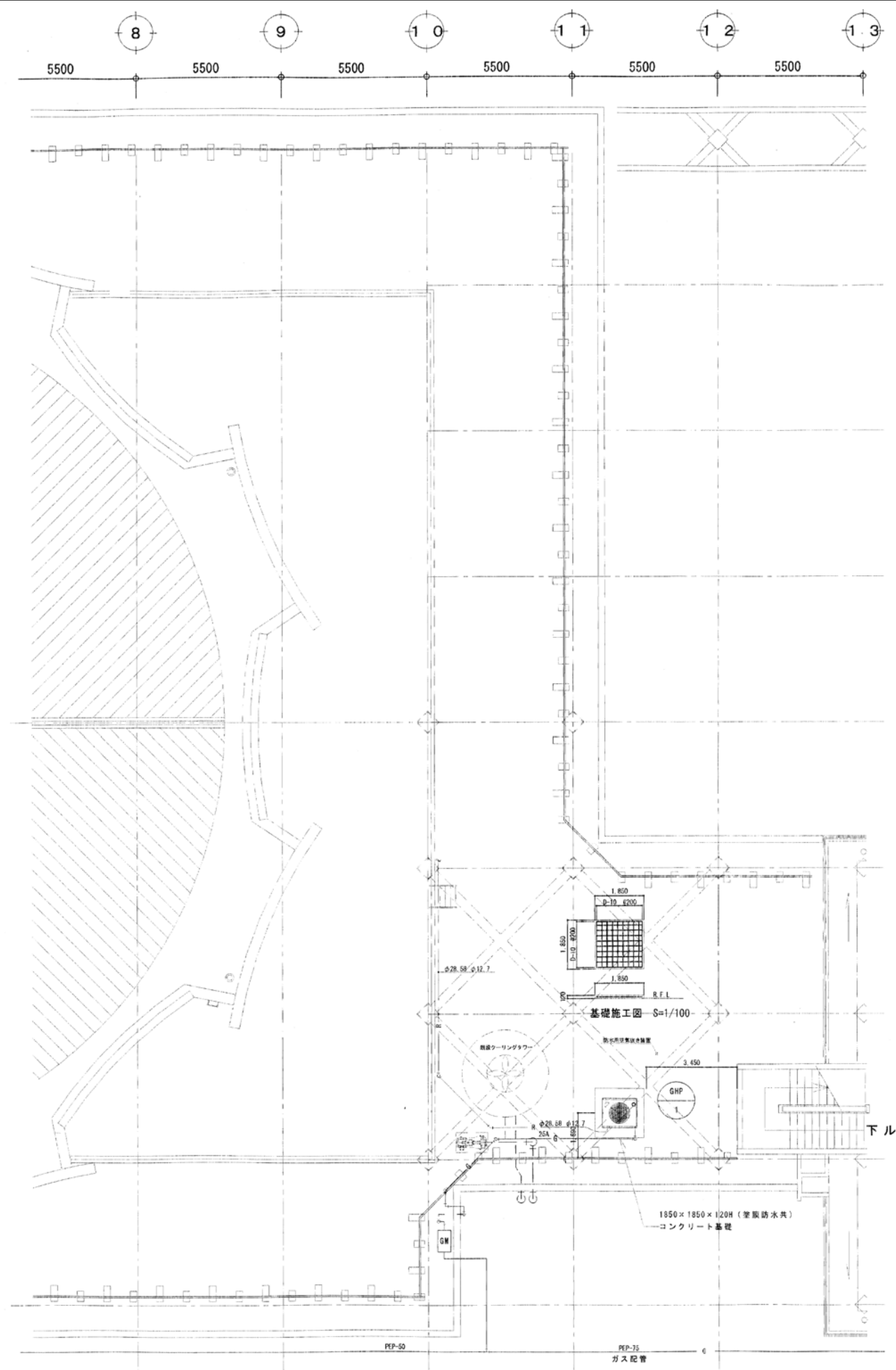
自動制御機器表

記号	名称	参考型式	備考
TD	挿入型サーモスタット	MCW10	ダクト用
R	補助リレー		制御盤内
MV	電動三方弁	MJV20-70	温水流量 63 l/min (2台分) CV値: 16.1 口径: 32A

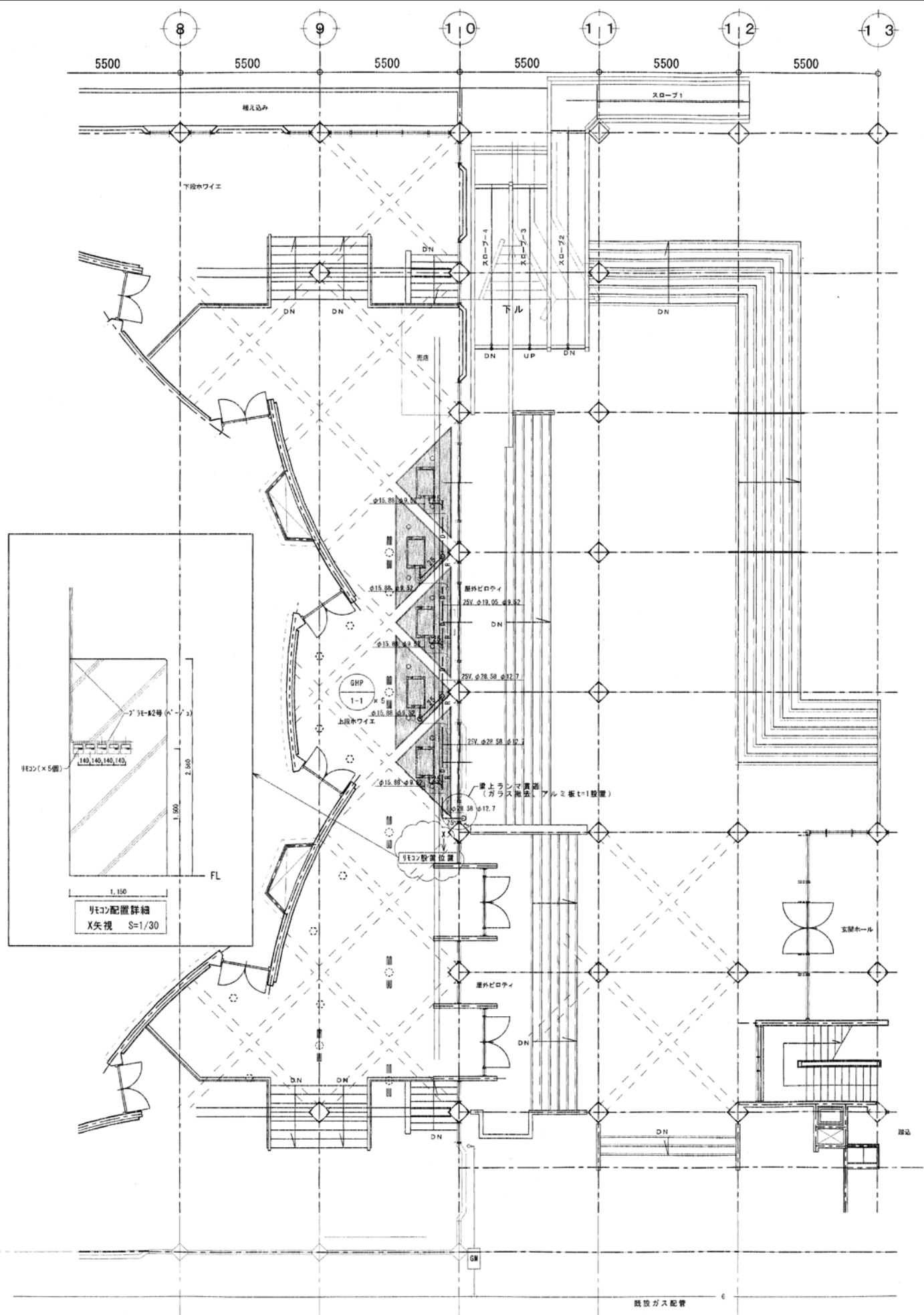


〈制御内容〉
1. 還気温度制御
2. ファンインターロック

空調機自動制御 No Scale



R階平面図 S=1:100 1:200



1階平面図 S=1:100 1:200



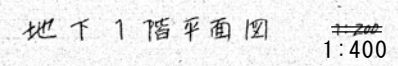
上田市都市建設部建築課

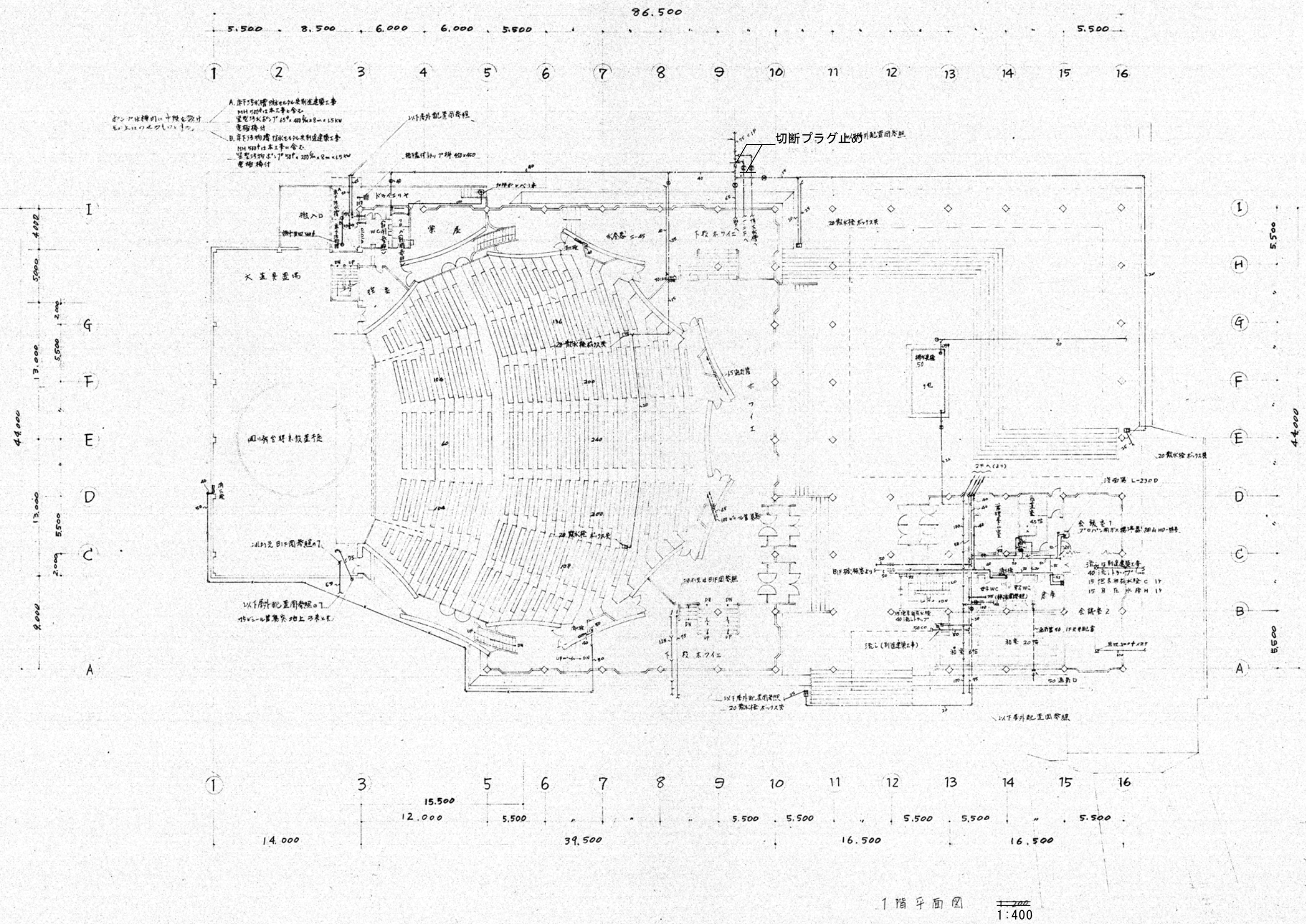
事業年度
R-06

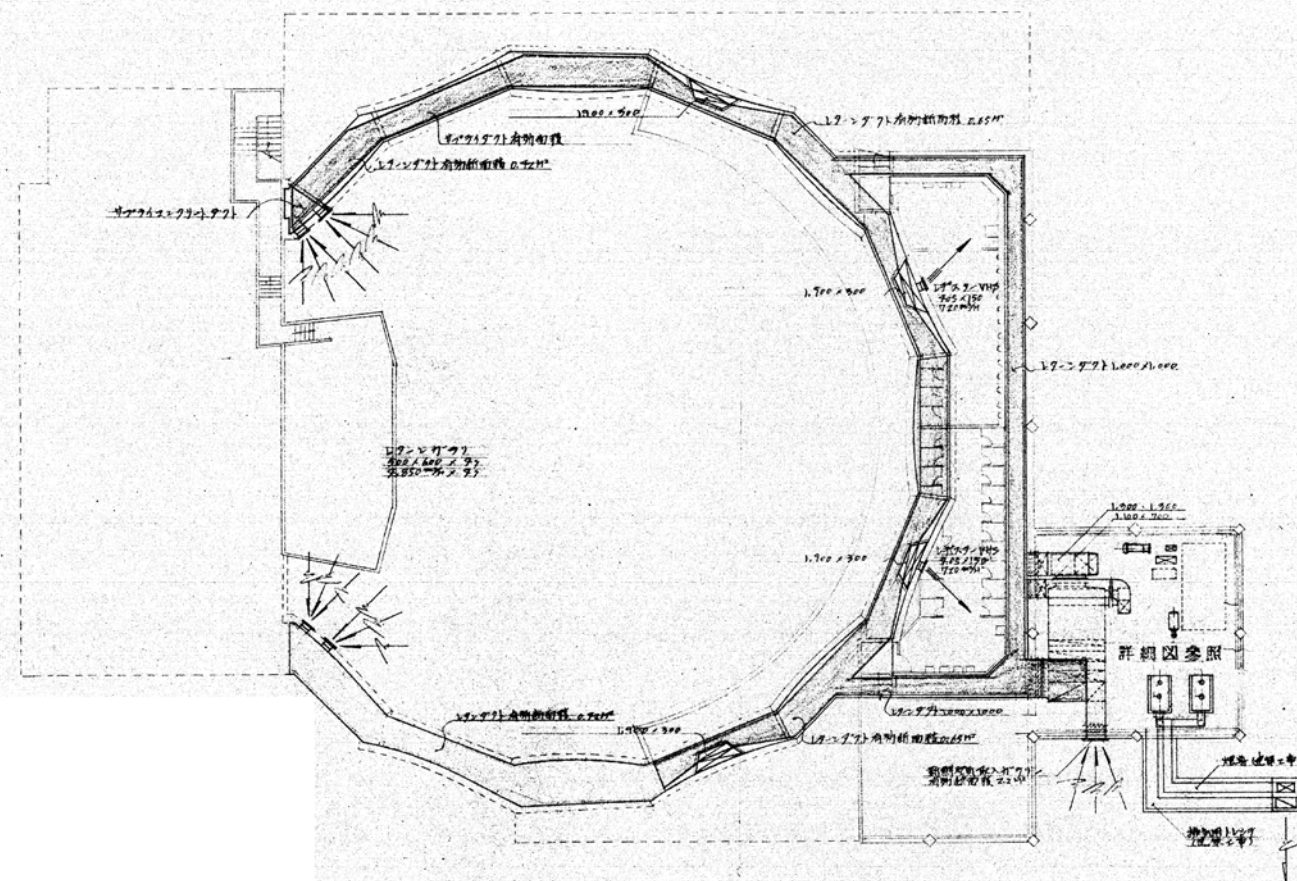
事業名
都市構造再編集集中支援事業 旧市民会館解体工事
図名
ホワイエ空調設備図

SCALE
A3:S=1/200

NO.
M-05

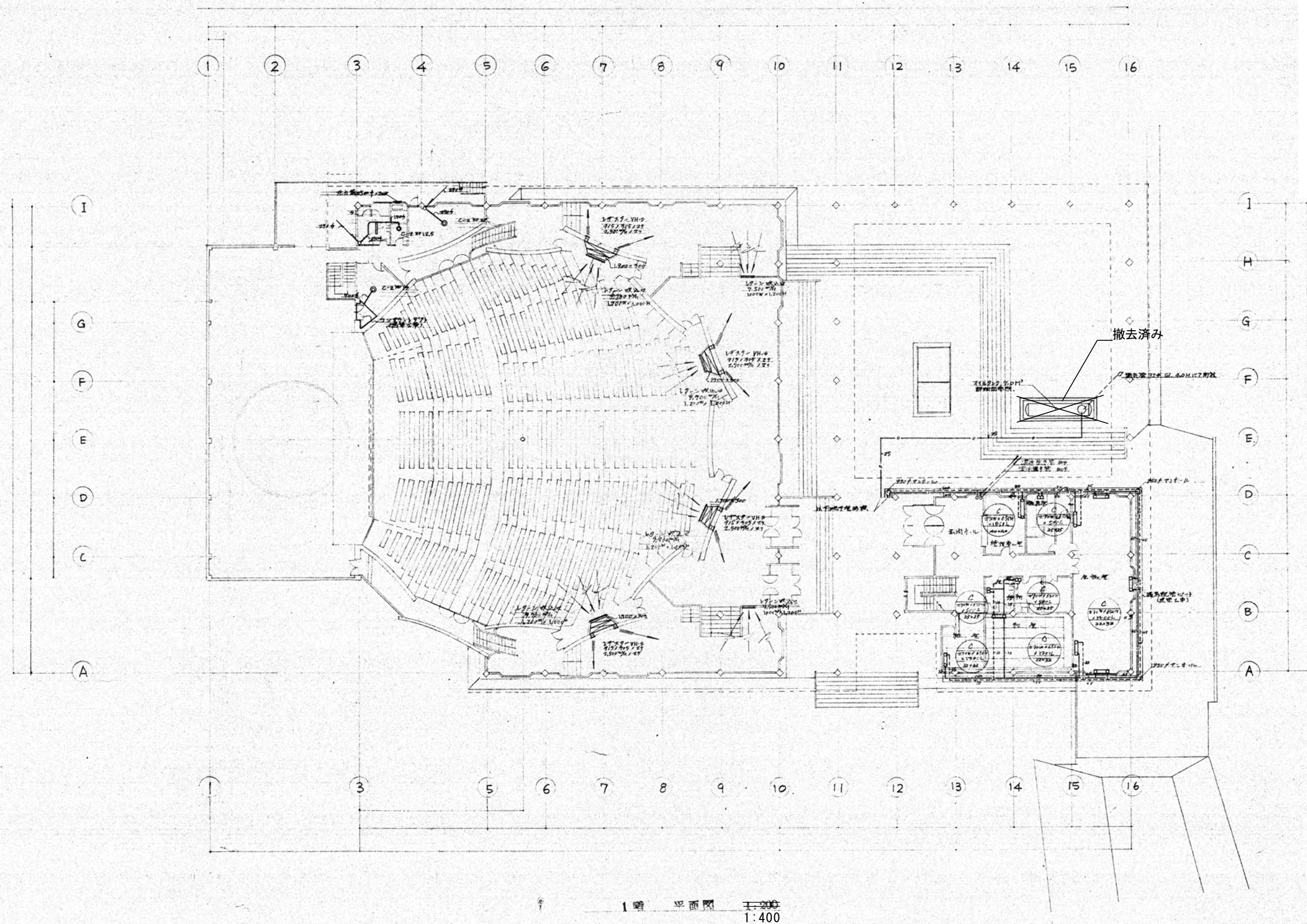


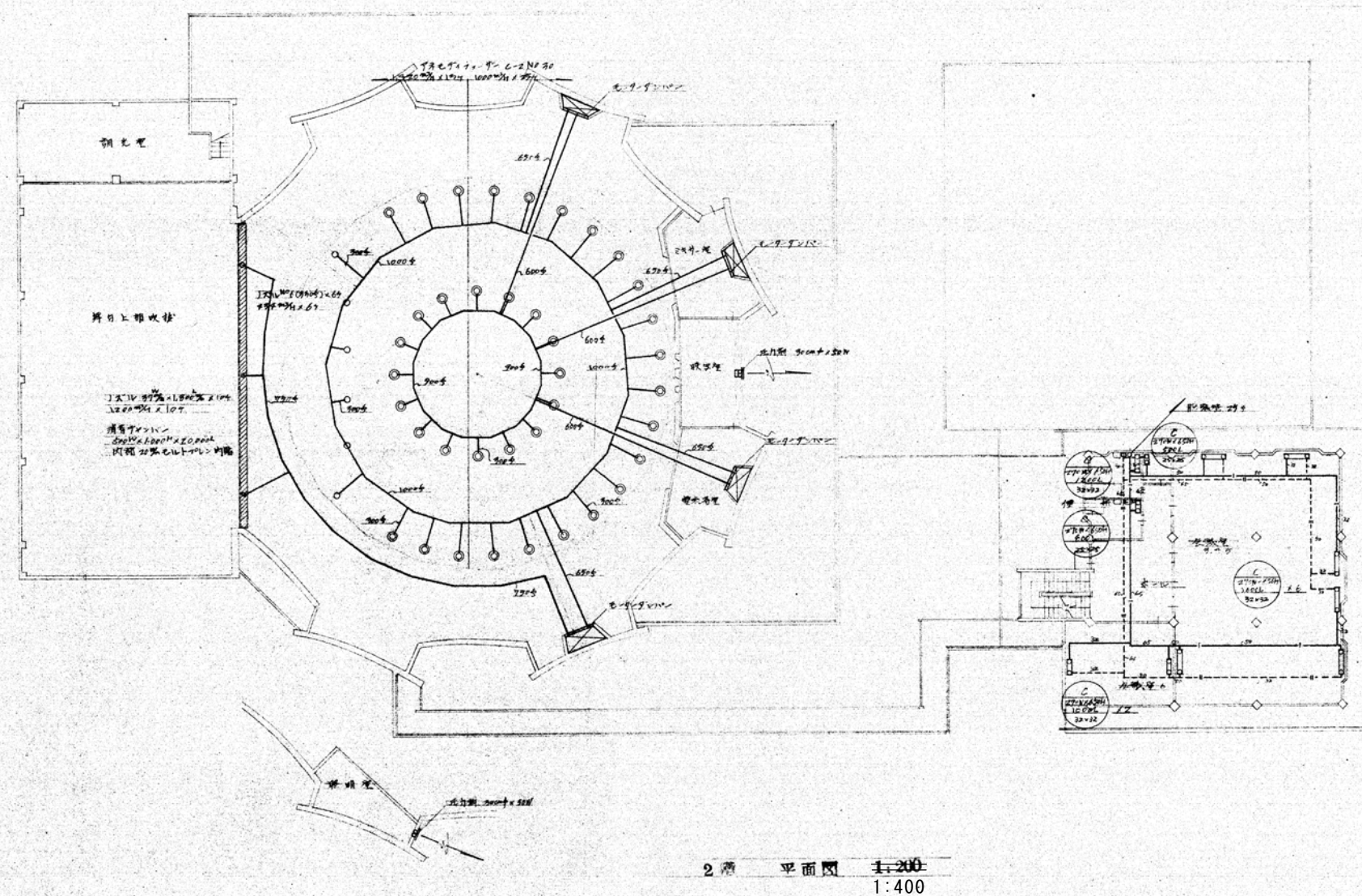
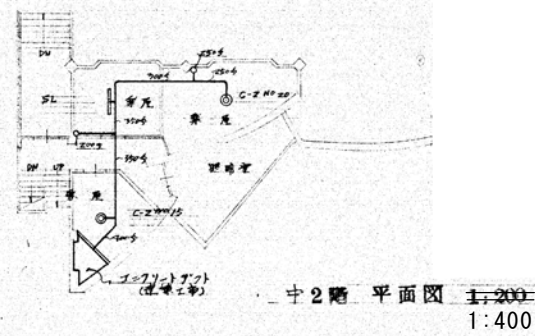




地階 平面図 1:400

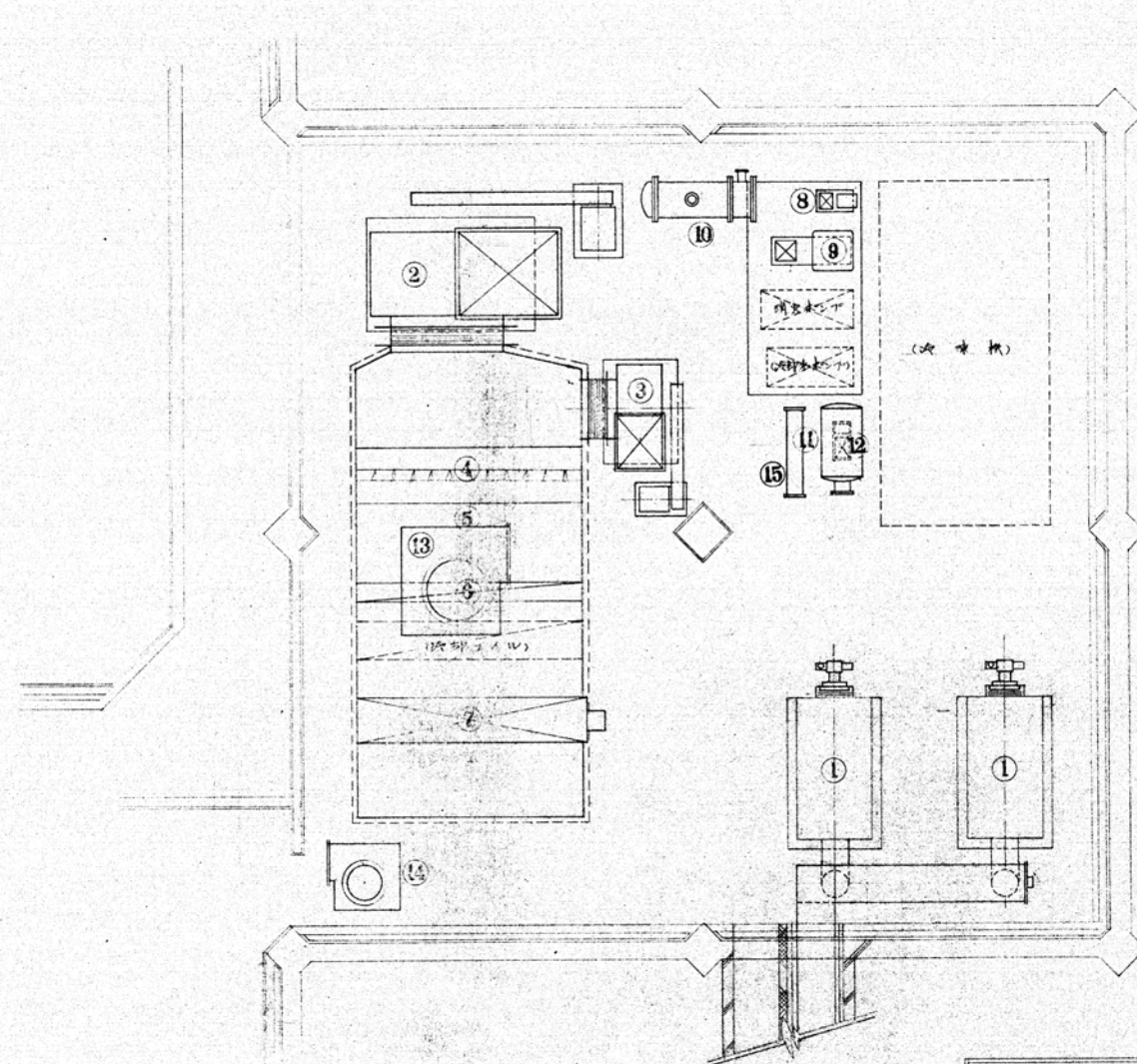




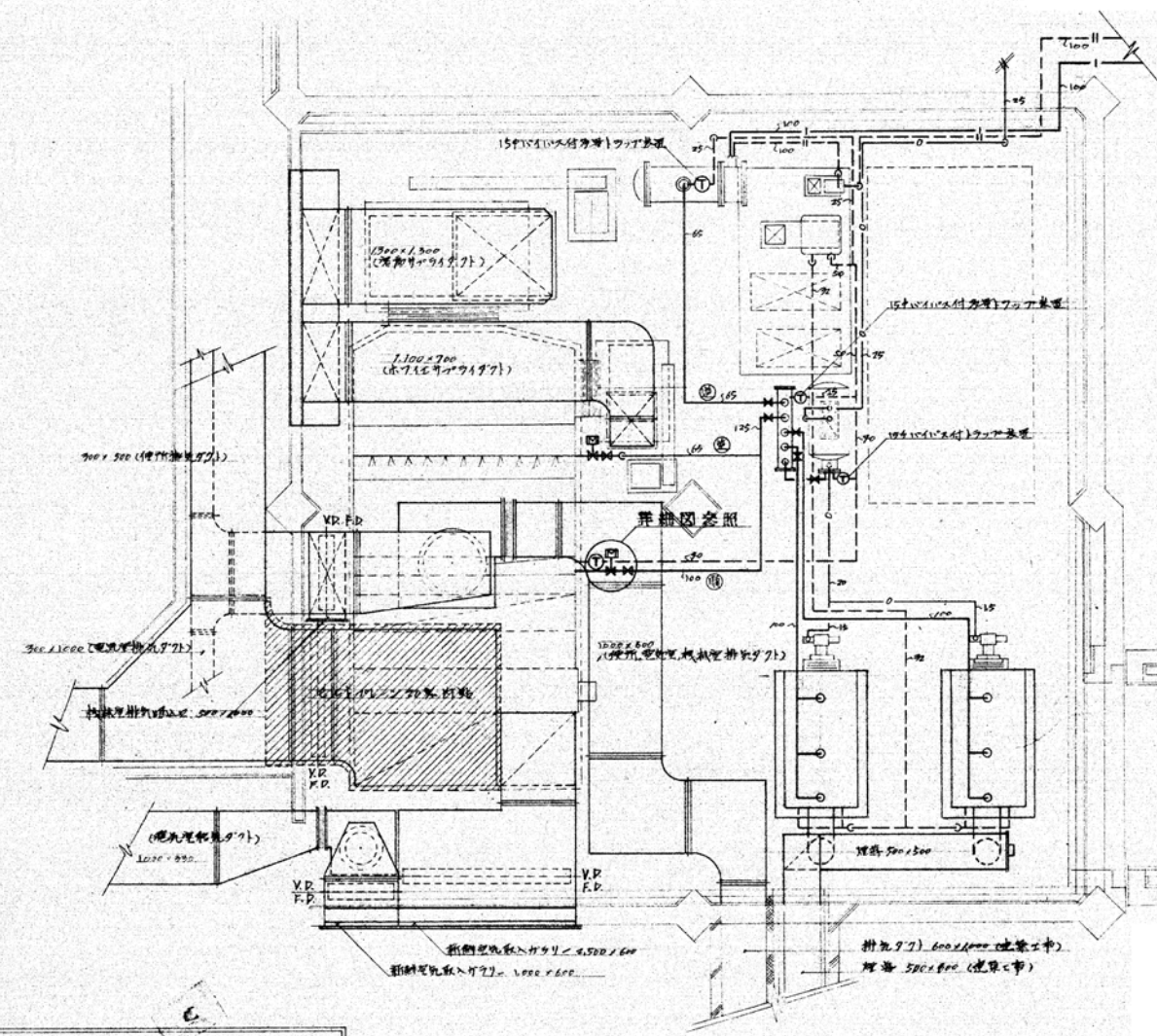


第1部分が外核部分で $n = 9$ 、 $g = 15$ 、 1000×500
 15 $\times 15 \times 15 = 1000 \times 720 \times 1000$ (内部は $n = 15$
 の内部) + 外部 $15 \times 15 \times 15 = 1000 \times 720 \times 1000$ 操作は
 核内部分において行うことが出来る。
 $g = 15$ 、 1000×500 D53A
 15 $\times 15 \times 15 = 1000 \times 720 \times 1000$ M207A
 $g = 15$ 、 15×15 A605A
 第2部分 A174D





機械室配置図 $\frac{S=1}{1/100}$



機械室パイプ配管詳細図 $\frac{S=1}{1/100}$

NO	機器名	仕様
1	ボイラ	NO.150 x 2基、出力220,000kcal/h、圧力0.35MPa、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
2	電気制御盤	100V 50Hz 200V 50Hz、三相四線制、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
3	送風機	片側1000mm x 1000mm、出力2000W、電圧200V、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
4	送風機	片側1000mm x 1000mm、出力2000W、電圧200V、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
5	送風機	片側1000mm x 1000mm、出力2000W、電圧200V、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
6	送風機	片側1000mm x 1000mm、出力2000W、電圧200V、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
7	送風機	片側1000mm x 1000mm、出力2000W、電圧200V、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
8	送風機	片側1000mm x 1000mm、出力2000W、電圧200V、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
9	送風機	片側1000mm x 1000mm、出力2000W、電圧200V、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
10	送風機	片側1000mm x 1000mm、出力2000W、電圧200V、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
11	送風機	片側1000mm x 1000mm、出力2000W、電圧200V、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
12	送風機	片側1000mm x 1000mm、出力2000W、電圧200V、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
13	送風機	片側1000mm x 1000mm、出力2000W、電圧200V、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
14	送風機	片側1000mm x 1000mm、出力2000W、電圧200V、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)
15	送風機	片側1000mm x 1000mm、出力2000W、電圧200V、全自動ON-OFF制御方式(DP-12)



